

## 目 次

法人全体.....	2
各事業所事業報告.....	10
1) ユーシャイン.....	11
2) ともいきの里.....	31
3) ケアハウス吉舎.....	46
4) 定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業所ゆうしゃいん.....	57
5) ゆうしゃいん庄原.....	61
6) みとう温泉.....	74
7) 里山福業.....	83
8) 横山旅館.....	88
9) 藤原別荘.....	94
10) みら屋三良坂.....	102
11) ゆうしゃいん塩町.....	112
12) ゆうしゃいん三次.....	119
13) コージーガーデン.....	130
14) ゆうしゃいんCCM.....	141

法人全体

## ○運営会議

参加者：理事長・常務・各事業所管理者又は課長

開催状況：毎月1回

### 【会議実施状況】

新型コロナウイルス感染症のため未実施

## ○タスクホース活動報告

### <相談健康分野>

- ・顧客確保、満足のための検討と対応。利用者実態把握実施。
- ・高齢・障害FC企画、実施。相談支援体制の強化の取り組み
- ・虐待防止に係るセルフチェックアンケートの実施（年2回）及び検証
- ・介護事故、アクシデントの対策、見舞金についての検討
- ・車両事故防止対策として全車両にドライブレコーダー搭載
- ・感染症対策予防の注意喚起及び対策指示
- ・看護、リハビリ体制の検討及び質向上の取り組み
- ・くまこめし企画、実施。くま会議企画、開催

### <運営研修分野>

#### 会議実施状況と内容

年	月	日	会議名	主な会議の内容
3	7	26	第1回運営研修 TF 会議	今年度の取り組みについて 検討課題について 今後の予定について 他
	9	10	第2回運営研修 TF 会議	現任者研修の教材について 運転見極めチェックについて スペシャルラーニングについて 事業所課題について 新人研修実施について 他
	11	12	第3回運営研修 TF 会議	新人研修について 現任者研修の新教材運用について 資格取得研修について 介護技術研修について 他
4	1	14	第4回運営研修 TF 会議	新人研修実施について 現任者研修について スペシャルラーニングの今後の運用について 安全運転見極めチェックについて 資格取得研修について 他
	2	4	第5回運営研修 TF 会議	現任者研修の履修科目精査と新教材の運用方法について
	3	11	第6回運営研修 TF 会議	各部門の振り返りと次年度に向けて スペシャルラーニングについて

#### 活動状況

##### ①新人研修

- ◆下記日程で企画実施

- ・上期：4月6日(火)・7日(水) 受講者数9名
- ・下期：10月4日(月)・5日(火) 受講者数13名

## ②現任者研修

- ◆令和3年度は各事業所の計画に沿って実施。実施確認と復命書のとりまとめ。
- ◆令和4年度より、全法人事業所にて「フォローアップ研修ネット配信サービス」を利用した、オンライン方式へ移行するための準備
  - ・受講科目の精査
  - ・運用方法の検討
  - ・ケアハウス吉舎での試験運用実施

## ③介護技術新人研修

- ・各事業所の介護指導担当者にて、①の新人研修対象者への実地研修を実施。
- ・運転に携わる全入職者対象で、安全運転見極めチェックの実施再開。

## ④資格取得研修

- ・介護支援専門員対象の学習資料を配布し、自己学習形式にて実施。

## ⑤障害系事業所職員向けのオンライン学習教材

「スペシャルラーニング」の導入。受講希望者にアカウントを付与し運用を開始。

## <人材広報分野>

- ・外国人技能実習等受入れ体制の構築
- ・公立大学の実習受け入れや介護情報誌への掲載等外部への情報発信強化
- ・三次・庄原市にて開催される職場説明会への参加
- ・産業カウンセラーによるカウンセリングルームの開設
- ・グループウェアの導入及び活用について
- ・創立30周年を記念した広報誌の制作
- ・講演会「福祉を通じたまちおこし」開催
- ・響輝会の開催
- ・5S3定評価実施

## 監査等

- ・介護保険事業監査要領の指針をもとに監査資料を修正

## ○理事懇談会（令和3年7月～）

- ・開催趣旨) 理事会議題の事前会議、  
法人運営に関する諸課題への対応  
各事業所が抱える諸課題について検討及び解決提案
- ・参加職員) 理事長、常務理事、理事、本部責任者、等
- ・開催程度) 月2～3回程度

・検討内容)

第1回 7月31日	印刷機購入・就労印刷部の存続
	日本郵便・年賀寄付金配分申請
	8月1日の役員会及び講演会について
	TFの運営及び理事懇談会の仕組み
	労働対策、労使争議等の社労士の活用
	非常勤の公休の取扱いについて
	庄原圏域の定期巡回の在り方について
	採用試験マニュアル作成・事前アンケートの整備
第2回 7月21日	印刷機購入・就労印刷部の存続(前回継続議題)
	日本郵便・年賀寄付金配分申請(前回継続議題)
	8月1日の役員会及び講演会について
	TFの運営及び理事懇談会の仕組み
	労働対策、労使争議等の社労士の活用
	非常勤の公休の取扱いについて
	人事問題の相談システム
	庄原圏域の定期巡回の在り方について
	第3者委員への謝礼
	求人票の管理
	採用試験マニュアル作成・事前アンケートの整備
	サイボウズへの情報発信について
	育児(長期休暇)等における業務指示について
	ドラレコ、ステッカー等の設置について
	防犯カメラについて(警察との連携)
	クラフトビール用麦栽培について
	スプレモ・加工品について
	外部へ発信する文書等の稟議の確立について
福六補助事業	
8月人事	
第3回 7月28日	8/1の役員会及び講演会について
	8月人事
	採用試験マニュアルについて～事前アンケート～
	人事考課の仕組み再構築
	ドラレコ、ステッカー等の設置について
第4回 8月3日	9月人事
	小規模多機能三良坂サテライト構想について
	現任者研修及び障害ウェブ研修の取扱いについて
第5回 8月10日	9月人事
	サイボウズへの情報発信について
	理事懇談会の開催計画について
	損害補償について
	緊急で病院搬送を行う場合の流れの確認
	BCPについて

	現任者研修の取扱いについて
	職員推薦紹介制度、離職介護人材貸付制度
	庄原圏域定期巡回の指定届出について
	福六事業について
第6回 8月25日	9月人事及び10月人事
	庄原圏域の定期巡回の在り方について
	ワーカーズコープ(労働協働組合)設立について
	新型コロナウイルス感染拡大について再確認
	事務所の移転
	通勤手当並びに通勤費について
	印刷機購入について
第7回 8月30日	庄原圏域の定期巡回の在り方について(継続)
	日本財団補助金福六整備によるまちづくり拠点の創出について
	元気な地域づくり補助事業申請検討
	みらい福祉プロジェクト申請検討
	藤原別荘訴訟の件
第8回 9月6日	9月人事
	本部事務配置について
	理事伝達経路について
	優輝の道標発行について
	コロナ過における利用者の選挙投票の対応について
	厨房職員のコロナ感染による給食提供停止時の対応について
	福六補助事業について
	藤原別荘の福六への移転と日本財団補助申請について
	福六改修補助事業の入札(8月10日)について
第9回 9月15日	藤原別荘事故対応について
	ともいきインカムの導入について(補助金不採択)
	令和4年度社会福祉施設整備計画 自家発電措置申請について
	近森様(ケアハウス吉舎)の経過について
	10月人事
第10回 9月24日	グループホーム・ユニバーサルリビング等、家賃改定について
	コーギーガーデンコテージ個別利用について
	就労系農機具等購入計画について
	優輝福祉会10年計画
	求人チラシの作成配布について(甲奴・三良坂)
	求人票の管理(採用・職種確保戦略)求人票の更新
	職員第一主義による就業規則見直し(諸手当等)
	交通費の見直しについて
	10月人事調整
	福六補助事業(日本財団申請)
第11回 10月8日	一般社団法人吉舎未来会議定款について
	日本財団みらいの福祉施設建築プロジェクト助成金申請
	ユニバーサルホーム賃貸借契約書について
	ソーシャルメディアポリシー 職員としてSNS使用ルール

第 12 回 10 月 20 日	人事調整
	ケアハウス吉舎施設長、みら屋・三良坂管理者について
	職員の休職に係る取扱いについて(柳田課長)
	人事調整
	ケアハウス吉舎施設長、みら屋・三良坂管理者について
	職員の休職に係る取扱いについて(柳田課長)
第 13 回 10 月 28 日	最低賃金改正に伴う法人としての対応について
	就業規則の見直し(諸手当等)
	庄原圏域の定期巡回の在り方及び看護共同体制について
第 14 回 11 月 5 日	藤原別荘の介護事故について
	小多機みら屋の三和サテライト設置について
	非常勤公休の取扱いについて
	人事考課について
	横山旅館サテライトの可能性について
第 15 回 11 月 18 日	今後の社労士の活用について
	人事調整
	人事考課の仕組み構築
	職員推薦紹介制度規定
	高齢者虐待報告及び虐待防止に徹底について
	令和 3 年度創立記念行事代替案について
	各事業所修繕計画(方針及び進捗状況)について
第 16 回 11 月 30 日	高齢者虐待防止及び虐待防止の徹底について
	インフルエンザ補助について
	12 月 13 日理事会内容について(勤続 30 周年職員記念品贈与等)
	理事長補助業務の委託について
	小多機三良坂サテライト設置について
	月橋さんの要望について
	職員推薦紹介制度規定(案)の精査
第 17 回 12 月 9 日	組織化について、昇格・降格等
	職員推薦紹介制度規定の導入について
	中国銀行人材紹介事業への登録について
	12 月 13 日理事会内容について(勤続永年表彰について)
	理事会情報交換会(令和 3 年 12 月 13 日)最終確認
	まちづくり協議会の開催(日本財団補助金事業)
	1 月人事について
第 18 回 12 月 15 日	創立記念行事代替案について(確認)
	確定拠出年金について
	介護労働安定センター30 周年記念行事
	日本財団補助金不採択による設計業者等支払について
	日本財団補助金申請の件(継続審議)
	今後の福六展開について(意見交換)
第 19 回 12 月 21 日	非常勤と公休と有給の取扱いについて
	藤原別荘クレーム対応について
	虐待相談記録と検討記録の有無を事業所に確認

	藤原別荘事故対応について
	福六補助事業(日本財団)及び福六(旧郵便局)修繕について
	今後の就労継続支援 A 型の方向性
	職員推薦紹介制度規程について
	12月13日理事会内容(勤続30周年職員記念贈与、勤続永年表彰等)
	小多機三良坂サテライト設置報告
第20回 1月6日	新型コロナ感染対応について(第6波)
	非常勤の公休の取扱い
	職員推薦紹介制度規程 奨励金の取扱い
	勤続永年表彰について
	交通費の見直しについて
	中国銀行求人事業への登録について
	確定拠出年金説明会について
第21回 1月19日	介護職員処遇改善支援金補助金取扱い(令和4年2月～)について
	優輝福祉会 HP 変更(たなべ企画合同会社への委託)について
	人事調整について
	介護職員処遇改善支援金補助金取扱い(令和4年2月～)について
	法人 ICT 管理体制について
	上半期収支報告
	令和4年度諸手当改正案(現時点での確認)
	小多機三良坂の図面案の確認
第22回 2月7日	コロナに係る調理関係調整について(ともいきの里)
	人事調整
	法人ネット関係
	法人内夜間体制
	福六修繕について
	みず幸場従たる事業所変更について
	今後の就労継続 A 型について
	藤原別荘移転及び単独デイサービスの建設について
	就業規則改正に伴う管理者説明会の開催内容について
第23回 2月17日	新型コロナ感染対策(CCM・コージーガーデン)
	三軒茶屋について
	職員スキルアップ研修の受講について
	庄原市課題調査(比和でのサービス展開の可能性)
	管理職手当の整理について
	人事調整
	藤原別荘募集チラシについて
	修学資金・資格取得支援資金貸与規程について
	資格取得支援事業受講申し込みについて
第24回 2月28日	情報管理(文字おこし、セキュリティ等)課題について
	職員スキルアップ研修の受講について
	休職の取扱い(休職に関する覚書)
	就業規則の改正(案)への質問回答の検討
	公益通報者保護規程の策定

	夜間体制について
	福六(旧郵便局) 改修について
	組織化について(昇格・降格の推薦確認、組織表の確認)
	人事について
	退職者等の確認、異動希望者の対処
第 25 回 3 月 9 日	人事調整
	組織化について、組織表の確認、昇格・降格
	法人運営会議の再開、開催方法について
	福六構想について
	中小企業診断士の活用
	サイボウズの権限付与・契約について
	情報管理部より(眠りスキャン等について)
臨時理事懇談会 3 月 17 日	副業についての考え方・取扱いについて
	人事担当、人事計画について
	ウクライナ難民受け入れについて(技能実習生)
	役職手当と時間外手当の取扱いについて
	昇級、昇格について(6 月運用予定)
	初任給格付け表について
第 26 回 3 月 18 日	人事調整
	職員給食の再開について
	三軒茶屋について
	就業規則 Q&A に対する回答案について
	組織化、昇格・降格について
	運営会議の開催について
	理事会・評議委員会の事前打ち合わせ
	福六構想の告知、県庁との協議について
	ウクライナ難民受け入れについて(技能実習生)
	施設保険、お見舞いの取扱いについて
	情報管理部より(眠りスキャン等について)
	来年度理事懇談会の開催方法について

# 各事業所事業報告

# 1) ユーシャイン

## 実施事業

---

- ①特別養護老人ホーム
- ②短期入所生活介護事業・介護予防短期入所生活介護事業
- ③地域密着型通所介護事業・介護予防通所介護事業
- ④訪問介護事業・介護予防訪問介護事業・障害者訪問介護事業
- ⑤居宅介護支援事業
- ⑥老人介護支援事業
- ⑦トータルケアホーム
- ⑧夢語りの家
- ⑨配食サービス

## 事業概要

---

### ①特別養護老人ホーム

事業所名	特別養護老人ホーム ユーシャイン
住所地	広島県庄原市総領町中領家 476 番地
連絡先	0824-88-3000 (24 時間対応)
定員	50 名
利用対象者	要介護 3～5
職員体制	施設長、生活相談員、看護師、介護職員、管理栄養士、 機能訓練指導員、介護支援専門員、医師
開所日	365 日
開所時間	24 時間

### ◇全体のケア方針

- ・利用している方が安心できる居場所の中で最期まで、楽しみ・役割が持てる『いきかた』を目指します。
- ・地域の福祉拠点として、老人ホームのようなまちづくりを目指し、地域課題の解決に努めていきます。
- ・記録の電子化により、施設内多職種、医療機関、その他関係機関と情報の共有を行い、入所者の支援における効率化・円滑化・質の向上を図ります。

### ◇個別支援計画

- ・施設介護支援専門員を中心に、ご利用者・ご家族・各専門職でカンファレンスを行い、ご利用者一人ひとりに適切なサービスが提供出来るように計画し、ケアを実施しました。
- ・個々のニーズや目標に向けて支援計画を作成し、各専門職が連携して計画的にケアを実践し定期的に評価を行いました。
- ・LIFE (科学的介護情報システム) のフィードバックデータを計画作成の参考にすることで、エビデンスに基づいた介護実践の一步を踏み出しました。

### ◇日課

時 間	内 容
6:30～	起床・更衣・整容
7:30～	朝食・口腔ケア
9:00～	健康チェック（バイタル確認）
9:30～	排泄・入浴時間（曜日指定あり）
10:00～	お茶・コーヒータイム
12:00～13:00	昼食
13:00～	口腔ケア
14:00～16:00	排泄・入浴時間（曜日指定あり）
15:00～	お茶・コーヒータイム・レクリエーション・クラブ活動 等
16:30～	排泄
18:00～	夕食
19:00～21:00	口腔ケア・就寝介助
21:00	消灯

◇年間行事報告

令和 /年	月	日	行事内容
3	4	11	お花見ドライブ
	5	5	端午の節句
	5	9	母の日
	6	20	父の日
	7	1～7	七夕
	8	8	創立30周年記念行事
	8	13	盆供養
	9	6	敬老会・家族交流会（新型コロナウイルス感染症対策のため中止）
	9	23	彼岸・お墓参り
	10	11	地祭り（新型コロナウイルス感染症対策のため中止）
	11	7, 14	紅葉ドライブ
	12	12	忘年会
	12	19	クリスマス会
4	1	1	初詣
	1	2	書初め
	1	16	とんど
	2	3	節分
	3	3	ひなまつり
	3	10	園芸クラブ
	3	22	彼岸・お墓参り

◇食事

- ・『美味しく楽しくゆったりとした食事』を目標に提供しました。
- ・日々の食事・水分摂取量の観察を行い、多職種と協働で健康状態の維持及び低栄養状態の改善、脱水予防に努めました。また、ご利用者の健康状態に合わせて調理方法や食事形態の工夫を行い、嗜好をメニューに取り入れていきました。コミュニケーションを図って楽しい食事時間となるよう取り組みました。

- ・可能な限り自分で食事が出来るように、一人ひとりに合ったテーブルの高さ、自助具やポジショニングを検討し自立した食事摂取を実践しました。季節折々の行事の際には特別食を提供し楽しみを演出することが出来ました。

#### ◇入浴

- ・『安全で快適な入浴』を提供しました。
- ・羞恥心への十分な配慮を心がけ、一人ひとりのペースに合わせた声かけ、見守り、介助を行いました。
- ・特殊浴槽・リフト浴・一般浴槽の3種類の中から一人ひとりの状態にあわせた浴室での入浴を基本とし、入浴前、入浴中、入浴後の体調を観察しながら、楽しく気持ちよく入浴していただきました。
- ・介護職員と看護職員が連携し、皮膚状態の観察や清潔保持を行いました。
- ・風景写真を浴室に掲示し、目でも入浴を楽しめるよう工夫しました。また、アロマ効果のある入浴剤を使用する等、ゆったりとリラックスして入浴して頂けるような工夫をしました。

#### ◇排泄

- ・『一人ひとりに合った排泄ケア』を目指しました。
- ・一人ひとりの排泄リズムを把握し、残存能力を活かしてその人に合った排泄介助を行いました。また、現在オムツ使用のご利用者には、不快感を取り除けるようその人にあったオムツの使用や可能な限りトイレに座って排泄出来るよう介助を行いました。便秘を解消出来るように、下剤服用だけでなく、機能訓練指導員・管理栄養士と連携し個別機能訓練の実施やオリゴ糖の提供等を行いました。
- ・介護職員と看護職員が連携し、皮膚状態の観察や清潔保持を行いました。

#### ◇リハビリテーション

- ・個別機能訓練計画を作成し、ご利用者一人ひとりのニーズに添った訓練や生活リハビリを実施することで、身体機能の低下を予防し、心身ともに健康に過ごして頂くことを目指しました。
- ・機能訓練指導員等によるリハビリ訓練及び生活リハビリを取り入れ、さらに理学療法士その他職種と協働の下、積極的にリハビリ訓練・生活訓練を行いました。また、レクリエーションの時間を設け、体操等を行いました。
- ・個別機能訓練を行う中で「科学的な介護の実践」を念頭に置き、ご利用者ごとの食事・排泄・入浴動作の機能維持・改善を行いました。多職種との協働と転換により入所者のQOLと職員の専門性の向上を図りました。

#### ◇健康管理・生活指導

- ・ご利用者の健康状態、疾病の有無を把握し、異常があれば医療機関と連携を図りました。
- ・健康診断を入所時・年2回以上定期的に実施し、疾病の早期発見に努めました。
- ・月に1回体重測定を実施、体重の増減を確認、多職種（介護・看護・栄養・医師等）で今後の対応について検討を行いました。
- ・定期的、随時、バイタルチェックを行い、心身の状態の確認を行いました。
- ・新型コロナウイルス感染症における対応として、1日2回の検温を行い、発熱時の感染予防対策を迅速に行いました。
- ・施設内にてご利用者と職員の新型コロナワクチン接種を実施しました。

#### ◇音楽療法

- ・音楽を通して、ストレスを発散しリラックスすることを目指しました。歌うことで呼吸機能の維持強化を行い、音楽に合わせて手足を動かすことで、身体機能低下の予防を行いました。

#### ◇環境づくり

- ・家庭的で落ち着いた居心地の良い空間をつくるよう工夫しました。
- ・笑ルームはソファを設置し、明るく落ち着いた雰囲気づくりに努めました。イスを多く設置

し、気軽に腰掛け談笑出来る空間を提供しました。また、テーブルや壁面などに季節の花や絵などを飾り、季節感や清潔感のある明るい環境を整えました。

#### ◇家族交流

- ・ご利用者にとってご家族はかけがえのない大切な存在であり、心のよりどころであり、ご家族にとっても同様であることからスタッフがご利用者とご家族の架け橋となって精神面での安らぎをもたらすことを目指しました。
- ・日頃からご利用者の生活状況について密に連絡を取り、支援の方法についてご本人・ご家族・職員で繰り返し話し合いを行い、支援の方針についての共有を行いました。
- ・新型コロナウイルス感染症の影響で家族交流会の開催を中止としましたが、日ごろのご利用者の写真と様子をお手紙にて報告しました。

#### ◇調理

##### ①栄養管理

- ・年齢構成及び生活活動強度から食事摂取基準を作成し、それに伴った献立作成を行いました。また個別には、食事摂取量、体重増減、体調により食事内容を検討し、その人に見合った食事を提供しました。

#### 【栄養所要量（日平均）】

エネルギー (K c a l)	タンパク質 (g)	脂質 (g)	カルシウム (m g)	鉄 (m g)	ビタミンC (m g)
1,410	58.3	35.4	704	8.3	106

##### ②特別養護老人ホーム及びショートステイの食事

###### (1)行事食

- ・季節に合わせた献立に、食事場所や食器、添え物を変え、普段と異なる演出を楽しんで頂けるような行事食の提供に努めました。

###### (2)選択メニュー

- ・ご利用者一人ひとりに、メニューを選んでいただきました。数種類のパン、飲み物など朝食時にセレクトの対象も変化させ提供しました。(週1回実施)

###### (3)栄養ケアマネジメントの実施

- ・ご利用者個々の身体状況・食事摂取状況・生活のリズム等を調査し、現在の課題等の把握に努め、その上でご利用者一人ひとりに応じたケアを見だしケアに役立てるよう努めました。体調不良や食欲低下に伴う食事摂取量の低下時には、随時代替食等で補えるよう工夫しました。

###### (4)食事環境の整備

- ・ご利用者に少しでも食事の楽しみを持って頂けるよう、ホワイトボードに献立をわかりやすく案内しました。
- ・食事をスムーズに召し上がって頂けるようご利用者に合ったテーブル、イス、配席を心がけました。食事が温かい雰囲気になるよう音楽をかけたり、季節の飾り付けなどを行ったりしました。また、食堂の衛生（清潔・消毒）に努めました。

###### (5)給食会議

- ・よりよい食事作りのために、毎月1回程度の会議を開き、翌月の行事、衛生管理、献立や新しいメニュー等、課題を取り上げて検討しました。
- ・施設長、課長、各部署職員、調理員、栄養士が参加し連携をとりながら進めました。

###### (6)非常食の常備

- ・非常時に対応出来るよう、長期保存可能な食材を常備しました。

##### ③デイサービスの食事

- ・毎朝、デイサービスからの注文により、個々にあった食事形態、嗜好による代替食を提供することで、食事の質の向上を図りました。

④トータルケアホームの食事

- ・食堂にて特養と同様（食事形態）の食事を提供しました。

⑤嗜好調査の実施

- ・R3年6月、R4年1月に聞き取り調査を実施、献立作成(集団・個別)の参考にしました。

⑥衛生管理

- 1)常に清潔な服装・マスク着用に努め、日々調理施設内の衛生管理点検を行いました。
- 2)手洗い・うがいの励行に努めました。
- 3)毎日の掃除に気を配り、備品の清潔・消毒に留意しました。
- 4)肉類・魚類は専用容器へ入れ、他食品との接触を防ぎました。
- 5)食材は納品後、下処理をしっかりと行いました。
- 6)器具は常時洗浄機にかけ、乾燥・消毒をし、清潔に努めました。
- 7)細菌の増殖温度帯を避けるよう温度・時間管理に努めました。
- 8)専門業者による一斉害虫駆除を年2回実施しました。(R3年9月、R4年3月実施)

◇その他

・ご利用者、ご家族の意思を繰り返し傾聴し、その意思を尊重しながら医療機関（医師）や看護・介護・その他の職種と連携を図りました。

・「人生の最終段階における医療・ケアの決定プロセスに関するガイドライン」のに沿った取り組みを実施し、本人の意思を尊重した支援を行いました。

・ICTの活用により日々変化する入所者の状態を迅速な情報収集により把握することができました。

また、施設での看取り介護のニーズが増加傾向の中、介護・看護・医療の情報共有をスムーズに行い、質の高い看取り介護が行えました（退所者の内、4割は施設看取りを実施）。

・手洗い・うがいの徹底、清掃・消毒を行い、衛生状態の維持向上を心がけて感染症対策に取り組みました。

・身体機能の低下を防ぐため、また生きがいをもって生活して頂けるよう「出来ること」は行って頂く生活リハビリに努めました。身体機能の異常の早期発見に努めると同時に、医療機関への報告・連絡・受診をご家族と連絡を取りながら迅速に行いました。

・ご利用者・ご家族から話をしっかりと伺い、要望には出来る範囲で応え、安全に安心して生活出来、少しでも笑顔になって頂くよう努めました。

◇職員研修（現任者研修）

令和/年	月	日	現任者研修実施内容
3	7	21	法令遵守・コンプライアンス、リスクマネジメント・事故防止 個人情報保護
	8	18	感染症及び食中毒対策、高齢者・障害者・児童虐待防止 身体拘束ゼロへの取り組み
	9	15	介護技術論、褥瘡予防と治療、認知症ケア
	10	20	看取りケア、介護予防に関する取り組み、接遇
	11	17	非常災害時の対応、苦情処理、メンタルヘルス
	12	15	リスクマネジメント・事故防止、感染症及び食中毒対策、ハラスメント
4	1	17	手指消毒について、虐待防止
	1	19	身体拘束ゼロの取り組み、褥瘡予防と治療

◇職員会議及び各種委員会

令和 / 年	月	日	会議名	主な会議の内容
3	4	7	特養会議	課長・主任会議の報告、行事、委員会の報告、ご利用者ケース検討、サービスの質向上の検討会
	4	13	感染症対策委員会	新型コロナウイルス対策
	4	13	給食会議	ご利用者情報、行事食について、セレクト食の実施について、5S3定、各部署から
	4	30	身体拘束廃止委員会	事例検討、個別ケース検討
	4	28	課長・主任会議	運営会議の報告、各事業所伝達事項
	5	5	特養会議	課長・主任会議の報告、行事、委員会の報告、ご利用者ケース検討、サービスの質向上の検討会
	5	11	給食会議	ご利用者情報、行事食について、セレクト食の実施について、5S3定、各部署から、現任者研修
	5	21	褥瘡発生対策委員会	事例検討、個別ケース検討
	5	27	医療的ケア対策推進委員会	看護職員と介護職員の連携による医療的ケアについて
	5	28	感染症対策委員会	新型コロナウイルス対策、新規入居者診断、結核検診、インフルエンザについて
	5	26	課長・主任会議	運営会議の報告、各事業所伝達事項
	6	2	特養会議	課長・主任会議の報告、行事、委員会の報告、ご利用者ケース検討、サービスの質向上の検討会
	6	8	給食会議	ご利用者情報、行事食について、セレクト食の実施について、5S3定、各部署から、現任者研修
	6	23	課長・主任会議	運営会議の報告、各事業所伝達事項
	6	28	事故発生防止委員会	ヒヤリハット・アクシデントレポート統計、分析と再発防止策
	7	7	特養会議	課長・主任会議の報告、行事、委員会の報告、ご利用者ケース検討、サービスの質向上の検討会
	7	13	給食会議	ご利用者情報、行事食について、セレクト食の実施について、5S3定、各部署から、嗜好調査報告、食中毒警報発令、現任者研修
	7	20	事故発生防止委員会	個別事例検討
	7	21	課長・主任会議	運営会議の報告、各事業所伝達事項
	7	29	身体拘束廃止委員会	事例検討、個別ケース検討
	8	4	特養会議	課長・主任会議の報告、行事、委員会の報告、ご利用者ケース検討、サービスの質向上の検討会
	8	18	医療的ケア対策推進委員会	看護職員と介護職員の連携による医療的ケアについて
	8	13	感染症対策委員会	新型コロナウイルス対策、食中毒警報について、新規入居者健康診断、その他感染症について
	8	25	褥瘡発生対策委員会	事例検討、個別ケース検討
	8	10	給食会議	ご利用者情報、行事食について、セレクト食の実施について、5S3定、各部署から、現任者研修
	8	18	課長・主任会議	運営会議の報告、各事業所伝達事項
	9	1	特養会議	課長・主任会議の報告、行事、委員会の報告、ご

			利用者ケース検討、サービスの質向上の検討会 多発性骨髄腫に関する勉強会
9	14	給食会議	ご利用者情報、行事食について、セレクト食の実施について、5S3定、各部署から、現任者研修
9	22	課長・主任会議	運営会議の報告、各事業所伝達事項
9	29	事故発生防止委員会	ヒヤリハット・アクシデントレポート統計、分析と再発防止策
10	6	特養会議	課長・主任会議の報告、行事、委員会の報告、ご利用者ケース検討、サービスの質向上の検討会
10	12	給食会議	ご利用者情報、行事食について、セレクト食の実施について、5S3定、各部署から、現任者研修
10	27	課長・主任会議	運営会議の報告、各事業所伝達事項
10	28	身体拘束廃止委員会	事例検討、個別ケース検討
11	3	特養会議	課長・主任会議の報告、行事、委員会の報告、ご利用者ケース検討、サービスの質向上の検討会
11	9	給食会議	ご利用者情報、行事食について、セレクト食の実施について、5S3定、各部署から、現任者研修
11	17	褥瘡発生対策委員会	事例検討、個別ケース検討
11	24	課長・主任会議	運営会議の報告、各事業所伝達事項
11	15	医療的ケア対策推進委員会	看護職員と介護職員の連携による医療的ケアについて
11	29	感染症対策委員会	新型コロナウイルス対策、インフルエンザ予防接種、結核検診対象者、新規の入居者健康診断、感染症予防について
12	1	特養会議	課長・主任会議の報告、行事、委員会の報告、ご利用者ケース検討、サービスの質向上の検討会
12	14	給食会議	ご利用者情報、行事食について、セレクト食の実施について、5S3定、各部署から、現任者研修
12	22	課長・主任会議	運営会議の報告、各事業所伝達事項
12	28	事故発生防止委員会	ヒヤリハット・アクシデントレポート統計、分析と再発防止策
1	5	特養会議	課長・主任会議の報告、行事、委員会の報告、ご利用者ケース検討、サービスの質向上の検討会
1	11	給食会議	ご利用者情報、行事食について、セレクト食の実施について、5S3定、各部署から、現任者研修
1	26	課長・主任会議	運営会議の報告、各事業所伝達事項
1	28	身体拘束廃止委員会	事例検討、個別ケース検討
1	28	虐待防止委員会	事例検討
2	2	特養会議	課長・主任会議の報告、行事、委員会の報告、ご利用者ケース検討、サービスの質向上の検討会
2	8	給食会議	ご利用者情報、行事食について、セレクト食の実施について、5S3定、各部署から、嗜好調査報告
3	2	14	感染症対策委員会 新型コロナウイルス対応、ノロウイルス・インフルエンザまん延防止、健康調査月報、新型コロナ

				ウイルスについて、新規の入居者健康診断
	2	19	褥瘡発生対策委員会	事例検討、個別ケース検討
	2	21	虐待防止委員会	研修計画についての協議、課題検討
	2	23	課長・主任会議	運営会議の報告、各事業所伝達事項
	2	15	医療的ケア対策推進委員会	看護職員と介護職員の連携による医療的ケアについて
	3	2	特養会議	課長・主任会議の報告、行事、委員会の報告、ご利用者ケース検討、サービスの質向上の検討会
	3	3	虐待防止委員会	事例検討、個別ケース検討、研修計画策定
	3	8	給食会議	ご利用者情報、行事食について、セレクト食の実施について、5S3定、各部署から、現任者研修
	3	23	課長・主任会議	運営会議の報告、各事業所伝達事項
	3	31	事故発生防止委員会	ヒヤリハット・アクシデントレポート統計、分析と再発防止策、年間総括

## ②短期入所生活介護事業・介護予防短期入所生活介護事業

事業所名	短期入所生活介護事業所 ユーシャイン 介護予防短期入所生活介護事業所 ユーシャイン
住所地	広島県庄原市総領町中領家 476 番地
連絡先	0824-88-3000
定員	8名
利用対象者	短期入所生活介護事業所 要介護 1～5 介護予防短期入所生活介護事業所 要支援 1・2
職員体制	施設長、生活相談員、看護師、介護職員、管理栄養士、 機能訓練指導員、介護支援専門員、医師
開所日	365日
開所時間	24時間

### ◇短期入所生活介護計画

- ・居宅介護支援事業所の計画に基づき、可能な限り在宅生活が継続出来るようご利用者、ご家族の生活に対する意向を踏まえ、ご利用者一人ひとりに合った短期入所生活介護計画を作成し支援を実施しました。

### ◇日課

※特別養護老人ホーム（主たる事業）参照

### ◇年間行事報告

※特別養護老人ホームと合同にて開催

### ◇食事

- ・ゆったりと会話を楽しみながら、ご利用者のペースで食事をして頂くことに努めました。
- ・衛生的な環境を維持し、食中毒等の感染対策を十分に行いました。
- ・短期入所サービス利用時には、ご利用者の咀嚼や嚥下状態を把握した食事形態を準備しました。また、栄養バランスやカロリーを考えた食事メニューを提供しました。

### ◇入浴

- ・プライバシーに配慮した入浴を心掛け、一人ひとりのペースに合わせた声掛け、見守り、介助を

行いました。また、ご利用者の心身機能の状態に合わせ、特殊浴槽、一般浴槽の利用を使い分け、少しでも自立した入浴が行えるように支援しました。

◇排泄

- ・一人ひとりの排泄リズムを把握し、現在おむつ使用のご利用者も可能な限りトイレに座って排泄が行えるように支援しました。また、残存能力を活かして一人ひとりに合った排泄が出来るように心掛けました。

◇機能訓練

- ・ご利用者に対して機能訓練を実施し、可能な限り在宅生活を送られるよう、身体機能の維持・改善を図りました。また、居宅介護支援事業所の介護支援専門員と密に連携を図り、在宅生活継続について多職種で検討しました。

◇送迎

- ・ご利用者の身体状況、住宅環境に応じた車両で安全に快適な送迎を心掛けました。

◇職員研修

※特別養護老人ホーム（主たる事業）と合同で実施

◇職員会議及び各種委員会

※特別養護老人ホーム（主たる事業）と合同で実施

③地域密着型通所介護事業・介護予防通所サービス事業

事業所名	地域密着型通所介護事業所 ユーシャイン 介護予防通所サービス事業所 ユーシャイン
住所地	広島県庄原市総領町中領家 476 番地
連絡先	0824-88-3000
定員	10名
利用対象者	地域密着型通所介護事業所ユーシャイン 要介護1～5 介護予防通所介護事業所ユーシャイン 要支援1・2
職員体制	管理者、生活相談員、看護職員、介護職員、機能訓練指導員、 管理栄養士
開所日	月曜日～土曜日 年末年始（12月31日～1月3日）休業
開所時間	9：20～16：30（時間延長あり）

◇通所介護計画

- ・サービスの提供においては、①ご利用者の自立的生活の維持及び向上、②ご利用者の心身機能の維持及び向上、③ご利用者の社会的孤立感の解消及び生きがい作り、④介護者の負担軽減（介護疲れの防止）に着目した支援をめざし、介護保険対象者が生活への意欲や楽しみを持ち続けられるよう、また自立した家庭生活に向けた支援を行いました。

◇食事

- ・楽しい食事となるよう雰囲気作りの工夫や季節物（旬の物）・地産の食材を使用した食事提供に努めました。

◇入浴

- ・ご利用者の身体状況に応じた一般浴・特別浴を行い、身体の清潔保持・リフレッシュを図りました。

◇生活相談・健康管理

- ・来所時及び家庭訪問や電話による相談を行いました。バイタルサインチェックや健康相談を行い、疾病の予防・早期発見・早期対応に努めました。必要に応じて、服薬管理を行いました。
- ・新型コロナウイルス対策としては、朝の送迎時の体温チェックを徹底しサービス利用中も2回の

体温測定を行いました。

◇機能訓練

- ・集団での軽体操・レクリエーション、個別での機能訓練を実施しました。また、多職種協働で機能訓練計画を策定し計画に基づきながら活動をしました。

時 期	内 容
月～土	機能訓練指導員

◇送迎

- ・ご利用者宅からデイサービスセンターまでの送迎を安全に行いました。また、ご家族とのコミュニケーションをとる機会となるよう努めました。

◇日課

時 間	内 容
8:20～	ミーティング・送迎
9:20～	出迎え・健康チェック
9:30～	入浴・生きがい活動・水分補給・脳トレ
12:00～	昼食・服薬・口腔ケア・休憩・生活リハビリ
13:45～	ティータイム
14:00～	機能訓練・外出
15:00～	体操・レクリエーション
16:00～	帰宅準備
16:30～	送迎車出発
17:00～	終業

◇職員研修（現任者研修）

令和/年	月	日	現任者研修実施内容
3	5	18	法令遵守・コンプライアンス、リスクマネジメント・事故防止
	6	15	個人情報保護、感染症及び食中毒対策
	7	20	高齢者・障害者・児童虐待防止、身体拘束ゼロへの取り組み
	8	17	介護技術論、褥そう予防と治療
	9	21	認知症ケア、看取りケア
	10	19	介護予防に関する取り組み、接遇
	11	16	非常災害時の対応、苦情処理
4	12	21	メンタルヘルス、ハラスメント
	1	18	リスクマネジメント、褥瘡予防と治療
	2	15	感染症及び食中毒対策、身体拘束ゼロへの取り組み

◇職員会議及び各種委員会

令和/年	月	日	会議名	主な会議の内容
3	4	28	課長主任会議	各部署状況 検討事項 報告・伝達
	5	18	デイサービスミーティング	新型コロナ対策 個別ケース検討会議
	5	26	課長主任会議	各部署状況 検討事項 報告・伝達
	6	15	デイサービスミーティング	個別ケース検討会議
	6	23	課長主任会議	各部署状況 検討事項 報告・伝達
	7	20	デイサービスミーティング	個別ケース検討会議

	7	21	課長主任会議	各部署状況 検討事項 報告・伝達
	8	17	デイサービスミーティング	個別ケース検討会議
	8	18	課長主任会議	各部署状況 検討事項 報告・伝達 創立記念行事振り返り
	9	21	デイサービスミーティング	運営推進会議について 個別ケース検討会議
	9	22	課長主任会議	各部署状況 検討事項 報告・伝達
	10	19	デイサービスミーティング	個別ケース検討会議
	10	27	課長主任会議	各部署状況 検討事項 報告・伝達
	11	16	デイサービスミーティング	個別ケース検討会議
	11	24	課長主任会議	各部署状況 検討事項 報告・伝達
	12	21	デイサービスミーティング	個別ケース検討会議
	12	22	課長主任会議	各部署状況 検討事項 報告・伝達
4	1	18	デイサービスミーティング	新型コロナ対策 個別ケース検討会議
	1	26	課長主任会議	各部署状況 検討事項 報告・伝達
	2	15	デイサービスミーティング	個別ケース検討会議
	2	23	課長主任会議	各部署状況 検討事項 報告・伝達
	3	16	デイサービスミーティング	運営推進会議について 個別ケース検討会議
	3	23	課長主任会議	各部署状況 検討事項 報告・伝達

#### ◇運営推進会議

- ・ご利用者のご家族や地域住民の代表者等に対して、提供しているサービスの内容等を明らかにすることにより、地域に開かれたサービスとすることで、サービスの質を確保することを目的として設置しました。内容については、新型コロナウイルス感染予防のため、会議資料の送付をもって報告とさせていただきます。

令和/年	月	日	運営推進委員	内容
3	10	6	ご利用者代表、ご利用者ご家族代表、地域代表者、民生児童委員、地域包括支援センター、地域密着型通所介護事業所管理者、主任・介護職員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・運営報告</li> <li>・新型コロナ対策の現状について</li> </ul>
4	3	26	ご利用者代表、ご利用者ご家族代表、地域代表者、民生児童委員、地域包括支援センター、地域密着型通所介護事業所管理者、主任・介護職員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・運営報告</li> <li>・新型コロナ対策の現状について</li> <li>・入院された利用者の経過報告について</li> </ul>

#### ④訪問介護事業・介護予防訪問サービス事業・生活援助訪問サービス事業

事業所名	訪問介護事業所 ユーシャイン 介護予防訪問サービス事業所 ユーシャイン 生活援助訪問サービス事業所 ユーシャイン
住所地	広島県庄原市総領町中領家 476 番地
連絡先	0824-88-3000
サービス提供地域	庄原市、三次市、府中市、神石高原町
職員体制	施設長、サービス提供責任者、訪問介護員
開所日	日曜日～土曜日
開所時間	7:00～20:00（希望に応じて変更あり）

#### ◇事業内容

- ・ 関係機関（行政、サービス提供事業所、保険・医療・福祉）との連携を図ることに努めました。居宅サービス計画に応じたサービス提供を実施し、ご利用者のニーズに柔軟に対応することを心掛けました。また、定期的開催される担当者会議ではご利用者の生活様式や体調の変化等について話し合う機会を設け、各関係者と連携を密に行うことでご利用者への適切なサービスの質を確保すると同時に、ご家族とも情報を共有しきめの細かいサービスを提供していくことを目指しました。

#### ◇職員研修（現任者研修）

令和/年	月	日	現任者研修実施内容
3	4	27	法令遵守・コンプライアンス、リスクマネジメント・事故防止
	5	18	個人情報保護、感染症及び食中毒対策
	6	22	高齢者・障害者・児童虐待防止、身体拘束ゼロへの取り組み
	7	20	介護技術論、ケアの標準化に向けて、褥瘡予防と治療、
	8	24	認知症ケア、看取りケア、介護予防
	9	21	接遇、非常災害時の対応
	10	19	苦情処理、メンタルヘルス
	11	16	リスクマネジメント・事故防止、褥瘡予防と治療
	12	14	感染症及び食中毒対策について 身体拘束ゼロ
4	1	18	ハラスメント

#### ◇職員研修（訪問介護員研修）

令和/年	月	日	現任者研修実施内容
3	4	20	看取りケア
	5	25	入浴介助
	6	22	高齢者の低栄養
	7	27	熱中症の予防と緊急時対応
	8	10	倫理法令遵守
	9	14	口腔ケアで感染予防感染予防
	10	19	認知症
	11	16	プライバシー保護
	12	21	高齢者虐待防止に対する対応
4	1	18	訪問外語員の接遇
	2	22	感染対策

	3	22	清拭部分浴をマスター
--	---	----	------------

◇職員会議及び各種研修会

令和/年	月	日	会議名	主な会議の内容
3	4	28	ヘルパー会議	主任課長会議の報告 個別ケース検討会議
	5	26	ヘルパー会議	主任課長会議の報告 個別ケース検討会議
	6	23	ヘルパー会議	主任課長会議の報告 個別ケース検討会議
	7	21	ヘルパー会議	主任課長会議の報告 個別ケース検討会議
	8	18	ヘルパー会議	主任課長会議の報告 個別ケース検討会議
	9	22	ヘルパー会議	主任課長会議の報告 個別ケース検討会議
	10	27	ヘルパー会議	主任課長会議の報告 個別ケース検討会議
	11	24	ヘルパー会議	主任課長会議の報告 個別ケース検討会議
	12	22	ヘルパー会議	主任課長会議の報告 個別ケース検討会議
4	1	26	ヘルパー会議	主任課長会議の報告 個別ケース検討会議
	2	23	ヘルパー会議	主任課長会議の報告 個別ケース検討会議
	3	23	ヘルパー会議	主任課長会議の報告 個別ケース検討会議

⑤居宅介護支援事業

事業所名	居宅介護支援事業所 ユーシャイン
住所地	広島県庄原市総領町中領家 476
連絡先	0824-88-3000 (24 時間対応可能)
サービス提供地域	庄原市・三次市・府中市・神石高原町
職員体制	管理者、介護支援専門員、主任介護支援専門員
開所日	月曜日～土曜日
開所時間	8:30～17:00

◇居宅ユーシャイン振り返り

- ・居宅サービス計画書を作成するにあたってご利用者の心身の状況や生活状況を勘案し、ご利用者やご家族の意向を尊重した上で、住み慣れた地域で自立した自分らしい人生を最期まで送られるようご利用者の立場に立った居宅サービス計画書を作成し地域の特性に応じて医療・介護・福祉・介護予防・生活支援が相互に連携を行った。
- ・主任介護支援専門員を中心に、随時、対応困難ケースの事例報告を行い担当者が一人に対応するのではなく複数の職員が関わるよう努め、必要時地域包括支援センターの協力も得ながら、公正中立を確保し対応を行った。また、新規ケースについては医療と介護機関との情報連携を強化・共有を行い、連携対応に努めた。
- ・地域包括支援センターから介護予防プランの受託を積極的に受け、地域包括支援センターと協働し支援を行なった。
- ・外部研修に参加し、事業所内の会議等での周知徹底と情報共有を行い援助技術の向上を図ると共に、各種制度や地域のインフォーマルサービスにつなげるよう努めた。
- ・特定事業所加算算定事業所として、介護支援専門員実務研修実習生を受入れ、人材育成への協力を行なう体制を整えている。

◇職員研修（現任者研修）

令和/年	月	日	現任者研修実施内容
3	5	7	法令遵守・コンプライアンスについて・リスクマネジメント・事故防止と事故発生時の対応
	6	4	個人情報保護の取扱い・感染症及び食中毒対策について、メンタルヘルスについて
	7	2	身体拘束ゼロへの取り組み、高齢者・障害者・児童虐待防止について
	8	6	介護技術論・褥瘡予防と治療・身体拘束について
	9	3	認知症ケア・看取りケアの対応
	10	1	介護予防・接遇・リスクマネジメント
	11	4	非常災害時の対応・苦情処理の取り扱いと手順
	12	2	褥瘡予防・感染症対策

#### ◇職員会議及び各種委員会

令和/年	月	日	会議名	主な会議の内容
週1回 木曜日			居宅会議	事例検討・研修報告・勉強会
毎月1回			庄原圏域FC	庄原圏域ケース調整会議
毎月1回			課長・主任会議	情報伝達・報告
毎月1回			地域ケア会議（総領町・比和町）	事例検討・個別ケア会議・地域課題の整理
2ヶ月1回			圏域ケア会議	圏域課題の整備・資源開発

#### ⑥老人介護支援センター

事業所名	老人介護支援センター
住所地	広島県庄原市総領町中領家 476 番地
連絡先	0824-88-3000（24 時間対応可能）
サービス提供地域	庄原市
職員体制	管理者、介護支援専門員、主任介護支援専門員
開所日	月曜日～日曜日
開所時間	8:30～17:00

#### ◇事業内容

・市の委託事業として実施。全てのサービスの窓口として、24 時間体制で、在宅の高齢者及び介護者の総合的な相談に応じ、関係行政機関やサービス実施機関等との連絡調整を図ることにより、虚弱高齢者の早期発見、地域ニーズの把握、介護予防活動へつなげ、地域の福祉拠点として、関係機関・地域住民と協働で地域課題の解決に努め在宅生活への支援を行いました。

#### ◇地域ケア会議

・年間計画に基づく研修会への参加、その他、民生委員児童委員・保健師・老人介護支援センター・福祉施設・社会福祉協議会等が月 1 回定期的に集まり、情報共有・個別支援から地域課題の整理・解決をめざせるように行いました。

・講演会等を各関係機関と連携し開催しました。総領町内の地域福祉調査活動等をはじめとして活発的な活動を行いました。継続的に地域ケア会議を開催し誰もが安心して暮らせる地域の実現・福祉の充実・推進に取り組みました。

#### ⑦トータルケアホーム

事業所名	トータルケアホーム ゆう愛
住所地	広島県庄原市総領町中領家 476 番地
連絡先	0824-88-3000
利用定員	6 名

◇共同ホールの清掃実施（月～金）

- ・みとう温泉就労社員の休憩に合わせて、共同ホールにてお茶を提供しました。防災対策については母体施設（特別養護老人ホーム）と同様、消防計画に基づき、防災訓練を年 2 回実施しました。

⑧夢語りの家

事業所名	夢語りの家
住所地	広島県庄原市総領町中領家 476 番地
連絡先	0824-88-3000
利用定員	— 名

◇清掃活動と防災訓練の実施

- ・月 2 回の清掃を実施しました。防災対策については母体施設（特別養護老人ホーム）と同様、消防計画に基づき、防災訓練を年 2 回実施しました。

⑨配食サービス

事業所名	配食サービス ユーシャイン
住所地	広島県庄原市総領町中領家 476 番地
連絡先	0824-88-3000
利用対象者	市内に住所を有し、概ね 65 歳以上の一人暮らし高齢者、または高齢者のみの世帯とこれに準ずる世帯に属する人、身体または精神に障害を有する人のいずれかの条件にあてはまる方が対象。（庄原市委託事業）
サービス提供地域	庄原市総領町
サービス提供	月曜日～日曜日 昼食・夕食

◇事業内容

- ・食の自立支援事業（配食サービス）

良好な食及び栄養状態の確保は、生存に不可欠な基本的なニーズであるとともに、生活の質の向上においても重要なことです。加齢や病弱のために支援が必要となった場合に備え、食の自立支援事業を継続して実施しました。

共通必要事項

◇地域交流・地域貢献 等

令和/年	月	日	地域交流・地域貢献内容
3	9	17	新見公立大学福祉サービス入門実習オリエンテーション

2か月に1回	圏域ケア会議（総領町）
毎月 第二金曜日	地域ケア会議（総領地域）
毎月 第二木曜日	地域ケア会議（比和地域）
毎月 第1火曜日	民生委員児童委員協議会

◇ボランティア・実習生受け入れ状況

令和/年	月	日	所属団体等	受け入れ内容
3	9	21	新見公立大学	福祉サービス入門実習
	9	24	新見公立大学	福祉サービス入門実習

◇ボラバイト受け入れ状況

ボラバイト内容	人数
施設内生活支援	6

◇事故報告（※車両事故を除く）

(件数)

区分	特養・ショート	通所介護	訪問介護	居宅
事故報告事案（保険者への報告事案）	13	0	0	0

(件数)

事故内訳	特養・ショート	通所介護	訪問介護	居宅
転倒	46	1	0	0
ずり落ち	10	0	0	0
転落	23	0	0	0
暴行	0	0	0	0
誤嚥	1	0	0	0
異食	1	0	0	0
誤薬（忘れ含む）	11	0	0	0
自虐行為	2	0	0	0
利用者同士トラブル	1	0	0	0
送迎	0	0	0	0
施設外徘徊	7	0	0	0
紛失/盗難	2	0	0	0
器物破損	4	0	0	0
業務(ケア)手順	43	0	0	0
その他	11	0	0	0

◇車両事故

(件数)

区分	ユーシャイン全体
車両事故事案	1

(件数)

事故内訳	ユーシャイン全体
対物事故	1

◇消防訓練・避難訓練

令和/年	月	日	訓練内容
3	9	29	夜間の火災を想定した避難訓練
	11	10	日中地震発生を想定した避難訓練及び炊き出し訓練（広島県一斉防災訓練）
4	3	17	非常災害合同連携会議（庄原市消防団総領方面隊と非難経路の確認と合同訓練計画の検討実施）
	3	24	日中火災発生を想定した避難訓練 （庄原市消防団総領方面隊・三次消防甲奴出張所との合同訓練を予定していたが、新型コロナウイルス感染予防のため延期となる）

◇要望・苦情対応

(件数)

区分	特養・ショート	通所介護	訪問介護	居宅
要望・苦情対応事案	1	0	0	0

◇感染症及び食中毒まん延防止対策

(件数)

区分	特養・ショート	通所介護	訪問介護	居宅
感染症発症事案	0	0	0	0
食中毒発症事案	0	0	0	0

◇虐待防止対策

(件数)

区分	特養・ショート	通所介護	訪問介護	居宅
虐待事案	1	0	0	0

◇外部研修

令和/年	月	日	外部研修	人数
3	4	9	総領町地域ケア会議	1
	4	15	技能実習責任者講習	2
	5	12	総領圏域ケア会議	1
	5	14	総領町地域ケア会議	1
	5	24	三次ブロック施設長会議	1
	6	3	令和3年度 社会保険・労働保険実務研修	1
	6	10	令和3年度 社会保険・労働保険実務研修	1
	6	11	総領町地域ケア会議	1
	6	18	令和3年度 第1回評議員会	1
	6	27	令和3年度福祉・介護の就職合同説明会	1
	7	9	総領町地域ケア会議	1
	7	27	三次高等技術専門校賛助会企業説明会	1
	8	4	令和3年度指定障害福祉サービス事業者等集団指導研修	1
	8	6	総領町地域ケア会議	1
	9	10	総領町地域ケア会議	1
	9	14	介護現場（施設サービス分）の生産性向上に関する全国セミナー事業	2
	10	8	総領町地域ケア会議	1

	10	18	庄原でいきいき働く 就職ガイダンス	1
	11	1	「魅力ある福祉・介護の職場宣言」認定法人応援研修 2021	5
	11	1	令和3年度 広島県認知症介護基礎研修	6
	11	10	令和3年度介護事業者のための業務継続計画（BCP）策定研修	1
	11	11	自立支援型ケアマネジメント研修 「web会議の主催者になろう」入門編	1
	11	12	総領町地域ケア会議	1
	11	17	総領圏域ケア会議	2
	11	30	第3回新規事業に係る担当者会議	1
	12	10	総領町地域ケア会議	1
	12	10	広島県老人福祉施設連盟 三次ブロック老人福祉施設連盟	1
	12	11	地域共生推進センター「鳴滝塾」IV特別講演会 ポストコロナのまちづくり	1
	12	15	自立支援型ケアマネジメント研修 「web会議の主催者になろう」応用編	1
	12	17	令和3年度 第2回評議員会	1
4	1	9	令和3年度三次市就職・就農・定住相談・面接会	1
	1	14	総領町地域ケア会議	1
	1	20	広島県老人福祉施設連盟令和3年度三次ブロック施設長会議次第	1
	1	31	介護サービス科企業説明会	1
	2	4	総領町地域ケア会議	1
	2	28	令和3年度 LIFE 研修会	1
	3	5	令和3年度春の福祉就職総合フェア	1
	3	11	総領町地域ケア会議	1
	3	16	令和3年度通常理事会及び臨時社員総会	1
	3	23	庄原市社協令和3年度第3回評議員会	1

(居宅)

令和/年	月	日	外部研修	人数
3	4	9	総領町地域ケア会議	1
	4	15	比和地域ケア会議	1
	4	22・23	令和3年度認知症介護実践研修	1
	4	28	令和3年度自立支援型個別ケア会議（4月）	1
	5	12	総領圏域ケア会議	1
	5	13	比和地域ケア会議	2
	5	14	総領町地域ケア会議	1
	5	18	令和3年度 庄原市介護支援専門員連絡協議会総会研修 「介護報酬改定～ここだけは押さえておきたいポイント～」	2
	6	11	総領町地域ケア会議	1
	6	19	令和3年度向上研修会Q&Aから深まる令和3年度介護報酬改定	1
	7	9	総領町地域ケア会議	1
	7	10	令和3年度第1回多職種連携研修会「認知症を多職種で考え、学習する」	1
	7	20	第7回 ケアマネジメントオンライン事例検討会	3

	8	6	総領町地域ケア会議	1
	8	8~10	令和3年度認知症介護実践研修	1
	8	30	ケアマネージャー研修「家族と地域の理解・支援」について	1
	9	10	総領町地域ケア会議	1
	9	28	令和3年度広島県介護支援専門員協会三次ブロック研修会	1
	9	28	令和3年度広島県介護支援専門員協会三次ブロック研修会	1
	10	8	総領町地域ケア会議	1
	10	8	令和3年度広島県主任介護支援専門員研修①	1
	10	14	庄原市地域包括ケアシステム研修会	2
	10	15	令和3年度広島県主任介護支援専門員研修②	1
	10	20	ケアマネージャーリーダーシップ研修 ケアマネジメント・ケア現場におけるハラスメントとその対応	1
	10	23	令和3年度広島県主任介護支援専門員研修③	1
	10	29	令和3年度広島県主任介護支援専門員研修④	1
	11	1	令和3年度認知症介護実践研修	1
	11	6	令和3年度広島県主任介護支援専門員研⑤	1
	11	11	自立支援型ケアマネジメント研修 「web会議の主催者になろう」入門編	2
	11	12	総領町地域ケア会議	1
	11	17	総領圏域ケア会議	1
	11	18	令和3年度広島県主任介護支援専門員研修⑥	1
	11	22	令和3年度庄原市高齢者虐待防止研修会	2
	12	10	総領町地域ケア会議	1
	12	14	令和3年度広島県主任介護支援専門員研修⑦	1
	12	15	自立支援型ケアマネジメント研修 「web会議の主催者になろう」応用編	2
	12	23	令和3年度広島県主任介護支援専門員研修⑧	1
4	1	1	備北緩和ケア公開Web研修会	1
	1	7	令和3年度広島県主任介護支援専門員研修⑨	1
	1	26	令和3年度 自立支援型個別ケア会議	1
	2	16	令和3年度 居宅介護支援事業所における管理者研修（実践編）	1
	2	16	令和3年度 自立支援型個別ケア会議	1
	2	17~23	令和3年度実務研修実習指導者養成研修	1
	2	28	比和地域における介護サービス提供体制に関する情報提供	1
	3	17	令和3年度広島県主任介護支援専門員研修⑩	1
	3	18	庄原市老人介護支援センター会議	1
	3	23	令和3年度 自立支援型個別ケア会議（3月）	1
	3	30	令和3年度広島県主任介護支援専門員研修⑪	1
	4	8	令和3年度広島県主任介護支援専門員研修⑫	1

振り返り・総括

高齢者福祉総合センター ユーシャインは今年で30年を迎えました。

新型コロナウイルス感染症により、感染対策を行いながらの安心したケアの提供へと変更し、中止となった行事、イベントはありましたが、すべてを中止するのではなく、感染対策を踏まえて代替的に開催した行事やサービス提供等を実践しました。今年度の大きな行事として、ユーシャイン創立30周年記念祭を開催し、たくさんの笑顔や涙に溢れ、参加された入所者・職員一同の思い出に残る行事となりました。

特養、SSでは、「あなたが輝けば、わたしも輝く」というご利用者主体のケアを目指し、ご利用者にいつまでも自分の役割・強みを持って頂けるよう自己決定・自己実現達成の支援を行ってきました。その自己実現として行った1つの手段は「人生会議」です。最期をどのように生き、逝くかをご本人・ご家族、職員、医師で繰り返し話し合いを行いました。面会が制限されている中で、感染症対策を行いながら最期までご家族と過ごして頂く空間づくりを提供しました。

ICTの導入（電子記録システム）により、迅速な情報収集・情報共有が行え、施設内多職種のみならず、医師・他の関係機関との連携の質を高めることが出来ました。さらに、今年度から始まったLIFE（科学的介護情報システム）を活用することで、エビデンスに基づいた科学的介護の実践への一歩を踏み出しました。

総領町関係機関情報共有会議（ランチミーティング）や圏域ケア会議では、他機関・多職種と協働し、施設内のケアだけでなく地域でどのようにその人を支えていくかを考え、可能な限り住みやすい自分の居場所で生活出来るよう検討しました。また、地域課題に対して社会福祉施設としてどのように貢献ができるか総領町関係機関と一緒に考えることが出来ました。

調理部門では、日々改善をはかりながら食事提供に努めました。ご利用者に喜んで食べて頂けるよう見た目、食べやすさ、味付けなど工夫しながら調理を行いました。

訪問介護では住み慣れた地域・自宅で安心して暮らしていただくよう支援していきました。ご家族、医療との連携を図りながらチームで支援しました。冬場は体調の変化で入院や他のサービス利用で変化する中、重度障害の方へのサービス提供と幅広く対応してきました。

デイサービスでは、入浴、軽体操、レクリエーション、脳トレなど、日々に行うメニューのほか、季節ごとにお楽しみ行事を取り入れて、ご利用者が意欲や楽しみを持ちながら、自立した在宅生活を続けていけるよう支援を行いました。

また、新型コロナウイルスの対策としては、在宅支援が滞らないように引き続き感染リスクのレベルに応じてゾーニングなどの対応を柔軟に行いました。

老人介護支援センター・居宅介護支援事業所では、24時間体制で、在宅の高齢者及び介護者の総合的な相談に応じ、行政機関やサービス実施機関等との連絡調整を図ることにより、よりよい在宅生活維持への支援を行いました。地域ケア会議は、年間計画に基づく研修会への参加、民生委員・保健師・老人介護支援センターとサービス利用の調整、困難事例の検討、情報交換を行い各関係機関と連携し開催しました。来年度についても多職種間の連携における評価や課題の把握を継続的に行いながら、課題の解決につなげ、誰もが安心して暮らせる地域の実現・福祉の充実・推進に取り組みます。

## 2) ともいきの里

### 実施事業

---

- ①生活介護事業
- ②施設入所支援事業
- ③短期入所事業
- ④日中一時支援事業
- ⑤相談支援事業

### 事業概要

---

#### ①生活介護事業

事業所名	障害者支援施設 ともいきの里
住所地	広島県庄原市総領町稲草 77
連絡先	0824-88-3123
定員	33名
利用対象者	障害支援区分4以上（50歳以上は区分2以上）
職員体制	施設長、サービス管理責任者、看護職員、機能訓練指導員、生活支援員、管理栄養士
開所日	月曜日～金曜日
開所時間	9：00～17：00

#### ②施設入所支援事業

事業所名	障害者支援施設 ともいきの里
住所地	広島県庄原市総領町稲草 77
連絡先	0824-88-3123
定員	31名
利用対象者	障害者支援区分4以上（50歳以上は区分3以上）
職員体制	※生活介護事業と同様
開所日	日曜日～土曜日
開所時間	月曜日～金曜日 17：00～9：00 日曜日・土曜日 0：00～24：00

#### ③短期入所事業

事業所名	短期入所事業所 ともいきの里
住所地	広島県庄原市総領町稲草 77
連絡先	0824-88-3123
定員	4名
利用対象者	障害者支援区分1以上の障害（身体・知的・精神）者・児
職員体制	※施設入所支援と同様
開所日	365日
開所時間	24時間

#### ④日中一時支援事業

事業所名	日中一時支援事業所 ともいきの里
住所地	広島県庄原市総領町 77
連絡先	0824-88-3123
定員	特に定めない
利用対象者	各市町の規定に基づく
職員体制	※障害者福祉サービスの職員配置上、市町が適切なサービス提供が出来る と認める人員
開所日	365日
開所時間	8:30～17:00

#### サービス内容

##### ◇生活介護・施設入所支援

##### ①入浴

- ・身体の清潔はもとより、心身のリフレッシュ・気分転換を含め、入浴のひとときを自ら楽しんで頂くことが出来るよう雰囲気づくりに努め、支援の質の向上を目指しました。また、看護と連携し、身体の様子観察（皮膚の状態など）などにより衛生面のみならず、医療的ケアの一端を担いました。

##### ②排泄

- ・人としての尊厳を大切にしたケアに努めました。個々に応じたケアの見直しとして、統一した対応の徹底、個々の排泄リズムに応じた個別ケアに努めました。また、心理的・精神的な恥辱が伴わないよう声掛け等にも配慮しつつ、プライバシーの保護に努めました。

##### ③食事

- ・管理栄養士と連携し、利用者の障害に応じた自助具の有効活用や、利用者の重度化による特別食の増加に伴う食事形態の見直しについても本人を交えて検討し、安心して食べていただけるよう努めました。また、独りで食べることのできない方には安心して食事を楽しんでいただけるよう、担当のスタッフを配置し個々の状態に応じた介助を行いました。

##### ④機能訓練（リハビリテーション）

- ・利用者の個々の障害、身体機能に応じた残存能力と生活能力の維持を目的とした運動（関節可動域維持運動、ストレッチなど）を実施しました。また、福祉用具などの購入相談、試行、補装具の給付や修理申請手続き代行など業者と連携して生活に根ざした支援活動に努めました。

##### ⑤看護・医療的ケア

- ・利用者に安心して生活していただけるよう、定期的なバイタルチェック等により日々の体調の変化等の把握に努めると共に、突発的な体調不良などが発生した際には、下記の医療機関等と連携し速やかな対応を図りました。また、精神的ケアを要する知的障がい、精神障がいの利用者には主治医へ細やかに報告・連絡・相談を行い、より安心して過ごして頂けるように努めました。

#### 【医療体制】

区分	協力医療機関等
内科	高場クリニック
精神科	府中市立湯が丘病院
歯科	金子歯科医院

⑥健康管理及び衛生管理

- ・新型コロナウイルス感染予防対策として、職員のマスクの着用、利用者・職員の定期検温、定期換気、アルコールや次亜塩素酸ナトリウムによる消毒を毎日、定期的に行いました。また、法人感染対策委員会の指示のもと、地域の感染状況に応じて面会や施設の立ち入り制限、外出制限を行い、「利用者の生命を守る」ことを最優先に取り組みました。さらに、実際の有事を想定し、入所者の協力を得て新型コロナウイルス感染者が発生した状況のシミュレーションを行い、有事の際の行動確認等を行いました。
  - ・インフルエンザ予防接種： 11月
  - ・新型コロナウイルスワクチン接種：入所者：7月・8月・2月，職員：7月・8月・3月
  - ・健康診断（血液検査）：2回／年（入所者：6月・2月，職員：6月・2月）
  - ・新型コロナウイルス感染対応シミュレーション（令和4年1月23日～24日）

⑦調理

- ・利用者の楽しみのひとつである食事は徹底した衛生管理のもとで調理し、常に「安全で美味しい食事の提供」に努め、必要に応じて食品の質を検討しました。  
 新型コロナウイルスの影響で外出支援や外泊、家族会等の開催を見送り、施設外の方と食事を共にする機会を設けることはできませんでした。  
 そのため施設内で食事の楽しみを感じていただけるよう夏祭りを開催したり、利用者様と日々話をする中で出てきた料理を献立に組み込んだり、おやつで提供するようにしました。  
 さらに、より食べやすい食事や体調に配慮した食事の提供を目指し、配膳時に工夫をすることで特別食等ニーズへ配慮した食事を提供しました。  
 障害種別や年齢構成が大きく変化している中、嗜好に配慮した行事食の提供やゆっくり落ち着いた食事の出来る環境を整えて、楽しみと安らぎのある食の提供に努めました。また、食中毒や感染症等の発生しやすい時期は殺菌・消毒の方法を再確認し、発生回避の対応を強化しました。

○栄養管理～食事摂取基準設定～

栄養出納（1人／1日）

熱量(kcal)	1,530	カリウム (mg)	2645
たんぱく質 (g)	57.5	ビタミンB1 (mg)	0.85
脂質 (g)	40.3	ビタミンB2 (mg)	1.18
カルシウム (mg)	723	ビタミンC (mg)	109
鉄 (mg)	9.3	食塩 (g)	6.8
食物繊維 (g)	13.5		

食事群別摂取量 (g) (1人／1日)

穀類	米	193.8	獣鳥鯨肉類	41.3	
	パン	11.6	卵類	16.6	
	その他	15.8	乳類	202.9	
芋類及びでん粉類	35.4		乳製品	1.0	
砂糖及び甘味類	20.6	野菜類	緑黄色野菜	143.1	
油脂類	3.1		その他野菜	193.8	
種実類	1.1		野菜漬物	13.9	
豆類	大豆製品	22.1	果実類	柑橘類	9.5
	味噌類	14.5		その他果実	28.9
	その他豆類	9.0	海藻類	3.8	

魚介類	65.2
-----	------

#### ○個別支援

個別の栄養アセスメントを始めとして摂食・嚥下機能の状況、食事摂取状況や食品衛生への配慮、食事の形態や食環境などを考慮してその人に合った食事を提供するよう努めました。

また、利用者の体調を把握し、出来る限り柔軟に対応し、管理栄養士だけの判断だけではなく、他職種の意見を取り入れることでより良い栄養状態への改善につながりました。

#### ○給食会議（1回／月）

年2回の定期的な嗜好調査の結果に基づき、食事内容、行事予定、業務内容等の調整を行い、質の向上を図りました。

会議で出た利用者様の食事状況についての意見は、対応できることはすぐ行い、検討が必要なことは担当と相談しながら対応しました。

#### ・嗜好調査（第1回：8月、第2回：2月）

嗜好調査でリクエストされた料理で実現可能なものは献立に組み込みました。

#### ○衛生管理

衛生管理マニュアルに基づいた調理業務を行いました。また、年1回の衛生管理事項の研修等も活用して、食中毒予防及び感染症の情報・知識の周知を行うことで予防・発生時の対策を行いました。その他、害虫駆除を年2回業者に依頼して実施し、感染症が発生しやすい時期には、自主的に消毒を行いました。新型コロナウイルスの感染リスクを減らすために納品業者等との接触をなるべく避け、手洗いや器具の消毒を徹底し感染対策を行いました。

#### ○非常食

災害等の非常時に対応するため3日分の非常食（食糧と水）を備蓄しました。備蓄食品の内容はこまめにチェックし、食べやすさや保管のしやすさだけでなく有効に、また、有事の際の献立やどの食品をいつ使うのか記録した書類を随時更新。非常食とそれにかかる備品の保管場所の見直しを行いました。

#### ○行事食

利用者の嗜好やリクエストに応じた季節感のあふれるメニューの提供に努めました。また、食事内容だけでなく雰囲気作りも味わえるように装飾にも工夫しました。

今年度は、レクリエーションの担当者と調理とで協力し、夏祭りを開催。屋台を設置し、焼きそばや焼き鳥を利用者の目前で焼いたことで夏祭り感が満載で楽しまれた様子でした。昨年度、開所20周年記念での「比婆牛のステーキ」が好評だったのを受け、今年度も焼き肉を提供。焼き立てのお肉がとても柔らかく皆さん大変満足されました。

4月	お花見会：お花見弁当 クッキング：フルーツタルト
5月	お好み焼き、アイスクリーム提供。クッキング：タコ焼き
6月	ネギトロ丼、ケーキ提供。クッキング：ピザ
7月	七夕：そうめん、土用の日：うなぎ クッキング：おやき
8月	夏祭り：焼きそば、焼き鳥等 クッキング：ミニチョコバナナパフェ
9月	お彼岸：おはぎ お月見：月見うどん クッキング：サンドイッチ かき氷提供。
10月	クッキング：タコ焼き器でホットケーキ

11月	クッキング：どら焼き 焼肉提供。
12月	クリスマス会：ピザ、フライドチキン等 クリスマスケーキ、年越しそば提供 クッキング：ドーナツ 創立記念：握りずし
1月	正月料理：雑煮・おせち 七草粥、小豆粥提供 鏡開き：おしるこ クッキング：ホットドック 新年会：お好み焼き
2月	節分：恵方巻・イワシ料理 バレンタイン：カスタードピザ クッキング：チーズケーキ
3月	桃の節句：ちらし寿司 お彼岸：ぼたもち クッキング：苺プリン 広島駅弁：マッスル弁当

## ⑧施設行事

新型コロナウイルス感染対策として施設外での活動を制限したなかでも、感染予防に務めながら様々な行事を通じて利用者同士の親睦や気分転換をはかりました。本年度も身体を動かすスポーツ感覚のレクリエーションと音楽活動を隔月で開催しており利用者の楽しみのひとつとなっています。また、夏祭りでは屋台で焼きそばを焼く等して祭りの雰囲気を楽しんで頂き好評を得ています。

## ◇年間行事報告

月	日	内 容
4	4	お花見会（食事会）
7	3	七夕（笹飾り）
8	22	夏祭り
11	6	広島県知事選挙（期日前投票）
12	5	ヒューマンフェスティバル（職員のみ参加）
	19	クリスマス会
1	1	互礼会
	3	書き初め会
2	3	節分（豆まき）

- ※①みんなの集い（毎月1回） ②レクリエーション活動（偶数月：1回/月）  
③音楽活動（奇数月：1回/月） ④訪問理容（周辺地域のコロナ感染状況により適宜実施）

## ⑨日中活動

### ○創作活動等

利用者が日々の生活の中で共通の趣味活動を実施することで自主性を高め、お互いを認め合うことにより生活の中に楽しみや絆が見出せるように努めました。このような軽作業を行うことで知的障がい者や精神障がい者の「精神的な安定」につながっています。

### 【日中活動内容】

サービス内容	実 施 日	参加延人数（平均人数/回）
ちぎり絵・塗り絵等	月～金曜日（毎週）	836（ 3.4 ）

### ○作業班 I K I

就労活動への取り組みとして製作意欲、労働意欲に溢れた利用者で結成された「I K I」では、定番の「箸置き」、「籠」、「鍋敷き」、「マフラー」、「木工品」と紐巻きの下請けを中心に製作活動を行いました。今年度も新型コロナウイルスの感染拡大を防ぐために地域での各種イベントが中止となり、外部販売が低調でしたが、事業所内の備品棚や運搬用台車等の受注販売での売り上げを伸ばし工賃を

何とか維持することが出来ました。

【作業班 I K I 活動内容】

活動内容	活 動 日	参加実人数
商品製作	月～金曜日（毎週）	7

【工賃の支払い状況】

内 容	金 額
収入総額	299,715 円
支出総額（必要経費＋工賃総額）	299,715 円
必要経費	74,946 円
工賃総額	224,769 円
一人あたり平均工賃／平均従事者数	33,054 円（年）／6.8 人

○自己負担サービスの実施状況

個人への外出支援などの個別的なニーズに応じるなかで、自己実現、自分らしい暮らしの実現を目指す予定でしたが、県の新型コロナウイルスのまん延防止のため、外出支援を行うことが出来ませんでした。それを補うため、「買い物代行」にて可能な限り利用者の個別ニーズに対応しました。

⑩ほほえみの会（入所者自治会）

入所者が主体的な活動となるよう「みんなの集い」等を通じて本年度より入所者がレクリエーション、音楽、園芸の担当を務め活動が充実したものになるよう職員も後押ししました。また、こうした取り組みを行うため役員会を適宜開催し、担当職員は円滑な自治活動が運営できるよう助言・支援に努めました。

⑪TOMOの会（家族会）

本年度も、昨年度同様に新型コロナウイルス感染のまん延防止策として、全ての活動を自粛しました。例年、総会で報告していた事柄については書面にて保護者へ郵送しています。

◇日中一時支援

- ・障害者・障害児の日中における活動の場として、また、そのご家族の諸事情や、介護の休息を目的として実施しました。定期的な利用や家族行事等にあわせた不定期利用など個々の家庭状況に応じた支援は、地域生活を支える重要なサービスのひとつとして定着しています。

◇短期入所

- ・自宅や地域で暮らすことが困難となった障がい者を一時的に受け入れ、再び元の生活に戻るよう取り組みました。新型コロナウイルスのワクチン接種を勧め感染症対策を講じながら可能な限り、利用者の個別事情や期間などのニーズに応じた受け入れに努めました。

◇職員研修（現任者研修）

令和/年	月	日	内 容
3	6	7	褥瘡防止
	8	1	接遇
	9	14	法令遵守・個人情報保護
	11	2	虐待防止・身体拘束

	12	3	感染症対策
	3	1	事故防止・リスクマネジメント

◇職員勉強会

令和/年	月	日	内 容
3	4	30	パットについて
	7	30	ポジショニング
	8	22	床走行リフト研修会
	10	5	コミュニケーション
4	1	31	日中活動について
	2	1	統合失調症について

◇職員会議及び各種委員会

令和/年	月	日	会議名	主な会議の内容
3	4	19	給食会議	食に関するケース検討・給食行事の協議 等
	4	26	職員会議	運営会議報告・課題案件協議・ヒヤリハット再発防止策の確認・スケジュール確認 等
	5	17	給食会議	食に関するケース検討・給食行事の協議 等
	5	24	職員会議	運営会議報告・課題案件協議・ヒヤリハット再発防止策の確認・スケジュール確認 等
	6	21	給食会議	食に関するケース検討・給食行事の協議 等
	6	28	職員会議	運営会議報告・課題案件協議・ヒヤリハット再発防止策の確認・スケジュール確認 等
	7	12	給食会議	食に関するケース検討・給食行事の協議 等
	7	26	職員会議	運営会議報告・課題案件協議・ヒヤリハット再発防止策の確認・スケジュール確認 等
	8	16	給食会議	食に関するケース検討・給食行事の協議 等
	8	23	職員会議	運営会議報告・課題案件協議・ヒヤリハット再発防止策の確認・スケジュール確認 等
	9	13	給食会議	食に関するケース検討・給食行事の協議 等
	9	27	職員会議	運営会議報告・課題案件協議・ヒヤリハット再発防止策の確認・スケジュール確認 等
	10	18	給食会議	食に関するケース検討・給食行事の協議 等
	10	25	職員会議	運営会議報告・課題案件協議・ヒヤリハット再発防止策の確認・スケジュール確認 等
	11	8	給食会議	食に関するケース検討・給食行事の協議 等
	11	22	職員会議	運営会議報告・課題案件協議・ヒヤリハット再発防止策の確認・スケジュール確認 等
	12	13	給食会議	食に関するケース検討・給食行事の協議 等
	12	20	職員会議	運営会議報告・課題案件協議・ヒヤリハット再発防止策の確認・スケジュール確認 等
4	1	17	給食会議	食に関するケース検討・給食行事の協議 等
	1	24	職員会議	運営会議報告・課題案件協議・ヒヤリハット再発防止策の確認・スケジュール確認 等

	2	14	給食会議	食に関するケース検討・給食行事の協議 等
	2	21	職員会議	運営会議報告・課題案件協議・ヒヤリハット再発防止策の確認・スケジュール確認 等
	3	14	給食会議	食に関するケース検討・給食行事の協議 等
	3	28	職員会議	運営会議報告・課題案件協議・ヒヤリハット再発防止策の確認・スケジュール確認 等

### ⑤相談支援事業所

事業所名	指定相談支援事業者 ゆうき相談所
住所地	広島県庄原市総領町 77
連絡先	0824-88-3123 (24 時間対応可能)
利用対象者	身体障害者、知的障害者、精神障害者、難病患者、障害児
サービス提供地域	三次市、庄原市 神石高原町
職員体制	管理者、相談支援専門員 地域移行、地域定着を担当する者（一般相談支援事業のみ）
開所日	月曜日～金曜日（但し、年末 12 月 29 日～1 月 3 日を除く）
開所時間	8：30～17：00

#### ◇ 地域生活支援拠点整備他 相談の体制整備について

庄原市では、地域生活支援拠点整備について数年前から相談支援部会で論議がされ、周辺市町の取り組み状況など研修を重ねてきました。

今年度は、庄原市の基本的な「面的整備」の方針の元、市内の福祉法人に対して庄原市福祉課担当者が説明会を開催し、具体的に地域生活支援拠点として事業所ごと（短期入所・訪問介護・相談支援など）に登録手続きが済み、緊急時の受け入れ体制等が整いつつあります。

また、実際に緊急ケースの対応を、庄原市が三次市にお願いし、CCM の緊急枠（三次市が確保）を一時的に利用するなどの連携も生まれ、三次・庄原圏域として体制整備が整いつつあります。また、在宅の高齢障害者の介護保険移行について、福祉課・高齢者福祉課との連携で、介護保険優先を基本にしつつ、今までの生活の質やサービスの低下がないよう、ケアマネと担当者会議を開催し、介護保険で不十分になる場合は、障害福祉サービスの補足給付を市と連携して進めています。一方、高齢者になっても「働きたい」意欲のある障害者も多く、介護保険にはない就労 B 型の利用者は増えています。

#### ◇相談対象者別人員

障害種別	相談実人員	身体障害	重症心身	知的障害	精神障害	発達障害	高次脳機能	その他
障害者	596	121	4	211	230	16	8	6
障害児	5	0	1	4	0	0	0	0
延人数	1210	250	5	384	521	31	9	10

#### ◇受付ルート

本人	家族	知人 など	福祉サ ービス 事業所	行政 機関	医療 機関	教育 機関	その他	計
495	150	0	368	123	52	9	13	1210

◇相談手段

訪問	来所	代理 同行	電話	メール	個別 会議	関係 機関	その他	計
315	11	89	722	31	41	0	1	1210

◇相談内容

相談内容	件数
福祉サービスの利用に関する支援	663
障害や病状の理解に関する支援	38
健康・医療に関する支援	135
不安の解消・情緒安定に関する支援	18
保育・教育に関する支援	7
家族関係・人間関係に関する支援	126
家計・経済に関する支援	114
生活技術に関する支援	30
就労に関する支援	60
社会参加・余暇活動に関する支援	7
権利擁護に関する支援	1
その他	11
合計	1210

相談者の特徴として発達障害、引きこもり等が増加しており、年齢も高い傾向があります。特に日中の居場所を求める相談が多く、既存のサービス（就労支援・生活介護）の枠を超えた柔軟な居場所作りが求められています。また、家族支援の必要なケースも増えており、高齢者・障害者（児）生活困窮など多岐にわたりネットワークを組み、情報共有や連携支援を進めています。

◇新規契約者

区分	地域	契約者	身体 障害	重症 心身	知的 障害	精神 障害	発達 障害	高次脳 機能
障害者	三次市	1	0	0	1	0	0	0
	庄原市	4	1	0	2	2	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0	0
計		5	0	0	3	2	0	0

◇地域移行

今年度、実績なし

◇計画相談・モニタリング

区分	地域	契約者	計画相談(新規)	サービス計画相談		
				再計画	計画変更	モニタリング
障害者	三次市	13	1	7	0	30
	庄原市	82	5	34	4	205
	その他	12	0	3	0	25
計		107	6	44	4	260

◇児童相談支援事業

児童相談支援については地域生活支援事業(日中一時支援)の紹介と利用調整が中心となっており、計画相談には至っていません。

◇障害支援区分認定調査 (庄原市委託事業)

障害支援区分認定調査 実施件数	身体障害	知的障害	精神障害
	5	6	7
合計	18		

◇職員研修(現任者研修)

※ともいきと合同にて開催

◇職員会議及び各種委員会

開催状況	会議・研修会名
定期会議 (月1回)	障害 FCC
	広報 TF 会議
毎週木曜日	障害相談会議
適宜	個別支援会議

開催状況	会議・研修会名
月1回 (第4水曜日)	庄原市相談支援部会
月1回 (第4月曜日)	備北障害者就業・生活支援センター連絡会
月1回 (第2金曜日)	総領町地域ケア会議
月1回 (第4金曜日)	東城ひきこもり家族会「つばさ」
2ヶ月1回 (第3金曜日)	東城自立支援会議

共通必要事項

◇地域交流・地域貢献 等

令和/年	月	日	内 容
3	12	5	ヒューマンフェスティバル (町内：販売活動)

◇ボラバイト受け入れ状況

ボラバイト内容	人数
在宅利用者送迎、透析送迎、清掃、等	1

◇ボランティア・実習生の受け入れ状況

新型コロナウイルス感染症対策のため受け入れを休止しました。

◇事故報告（※車両事故を除く）

(件数)

区分	ともいき全体
事故報告事案（保険者への報告事案）	3

(件数)

事故内容	ともいき全体
転倒による左上腕骨骨折	1
転落による頭部裂傷	1
転倒による左第7肋骨骨折	1

◇事故報告

(件数)

事故内容	ともいき全体
転倒	6
ずり落ち	2
転落	1
暴行	1
誤嚥	3
異食	0
誤薬（忘れ含む）	2
自虐行為	0
利用者同士トラブル	0
送迎	0
施設外徘徊	0
紛失/盗難	0
器物破損	1
業務(ケア)手順	4
その他	7

◇車両事故

(件数)

区分	ともいき全体
車両事故事案	1

(件数)

事故内訳	ともいき全体
対物事故（職員の通勤中による事故）	1

◇消防訓練・避難訓練

令和/年	月	日	内 容
3	5	19	夜間に調理室からの出火を想定した避難訓練（消防署立ち合い）（職員：4名、利用者25名）
	11	15	夜間に洗濯場からの出火を想定した避難訓練（消防署立ち合い）（職員：6名、利用者26名）

◇非常災害時訓練

令和/年	月	日	内 容
3	9	1	広島県さつそくネット第1回シミュレーション訓練
	11	5	広島県「みんなで滅災」一斉地震防災訓練
4	3	10	広島県さつそくネット第2回シミュレーション訓練

◇要望・苦情対応

(件数)

区分	ともいき全体
要望・苦情対応事案	0

◇感染症及び食中毒まん延防止対策

(件数)

区分	ともいき全体
感染症発症事案	0
食中毒発症事案	0

◇虐待防止対策

(件数)

区分	ともいき全体
虐待事案	0

◇外部研修

令和/年	月	日	外部研修	人数
3	4	15	庄原商工会議所4月木曜会	1
	4	30	令和3年度庄原市介護人材確保等協議会総会	1
	6	27	福祉・介護の就職合同説明会	1
	6	27	チームマネジメント研修 「チームマネジメント」	1
	6	30	令和3年度広島県相談支援従事者初任者研修 講義	2
	7	7・8	令和3年度広島県相談支援従事者初任者研修 演習	1
	7	10	チームマネジメント研修 「リーダーシップ」	1
	7	13・14	令和3年度広島県相談支援従事者初任者研修 演習	1
	7	15	従たる事業所YCCの移転等について	1
	7	17	チームマネジメント研修 「自職場課題の解決と人材育成」	1
	7	28	広島県身体障害者施設協議会令和3年度第1回調査研究部会	1
	8	6	ICT導入研修	1
	8	10	令和3年度指定障害福祉サービス事業者等集団指導研修	1
	8	18	令和3年度庄原市高齢者虐待防止ネットワーク協議会	1
	8	26・27	甲種防火管理新規講習	1

	8	27	令和3年度福祉職場のリーダー育成研修久田流「福祉職場の真のリーダーになる」	1
	9	21	令和3年度広島県相談支援従事者初任者研修 演習	1
	9	22	令和3年度広島県相談支援従事者初任者研修 演習	1
	10	21	庄原商工会議所10月木曜会	1
	10	30	人の和 みんなの居場所講演会「ひきこもりから社会復帰した話」	2
	11	10	令和3年度介護事業者のための業務継続計画（BCP）策定研修	1
	11	16・17	令和3年度強度行動障害支援者養成研修（実践）	1
	11	17・18	令和3年度広島県相談支援従事者初任者研修 演習	1
	11	25・26	令和3年度広島県相談支援従事者初任者研修 演習	1
	11	30	令和3年度広島県サービス管理責任者基礎研修	1
	12	3	令和3年度庄原市地域福祉ネットワーク会議研修会	1
	12	5	キャリア発達支援研究会第9回広島大会	1
	12	6・7	令和3年度強度行動障害支援者養成研修（基礎）	1
	12	10	広島県老人福祉施設連盟 三次ブロック老人福祉施設連盟	1
	12	11	地域共生推進センター「鳴滝塾」IV特別講演会 ポストコロナのまちづくり	1
	12	12	特別養護老人ホーム「喜楽園」新築落成式	1
	12	15・16	令和3年度広島県サービス管理責任者基礎研修	1
	12	16	庄原商工会木曜会	1
4	1	11・12	令和3年度強度行動障害支援者養成研修（実践）	1
	1	27・28	第58回全国知的障害福祉関係職員研究大会	1
	2	23	令和3年度第2回三次・庄原地区多職種連携会議研修会	1
	3	8	広島県身体障害者施設協議会第2回総会	1
	3	15	令和3年度「地域づくりを進める専門職研修」	1
	3	16	令和3年度通常理事会及び臨時社員総会	2

【相談支援・外部研修】

令和/年	月	日	外部研修	人数
	4	9	総領町地域ケア会議	1
	4	15	技能実習責任者講習	2
	5	12	総領圏域ケア会議	1
	5	14	総領町地域ケア会議	1
	5	24	三次ブロック施設長会議	1
	6	3	令和3年度 社会保険・労働保険実務研修	1
	6	10	令和3年度 社会保険・労働保険実務研修	1
3	6	11	総領町地域ケア会議	1
	6	18	令和3年度 第1回評議員会	1
	6	27	令和3年度福祉・介護の就職合同説明会	1
	7	9	総領町地域ケア会議	1
	7	27	三次高等技術専門学校賛助会企業説明会	1
	8	4	令和3年度指定障害福祉サービス事業者等集団指導研修	1
	8	6	総領町地域ケア会議	1

	9	10	総領町地域ケア会議	1
	9	14	介護現場（施設サービス分）の生産性向上に関する全国セミナー事業	2
	10	8	総領町地域ケア会議	1
	10	18	庄原でいきいき働く 就職ガイダンス	1
	11	1	「魅力ある福祉・介護の職場宣言」認定法人応援研修 2021	5
	11	1	令和3年度 広島県認知症介護基礎研修	6
	11	10	令和3年度介護事業者のための業務継続計画（BCP）策定研修	1
	11	11	自立支援型ケアマネジメント研修 「web会議の主催者になろう」入門編	1
	11	12	総領町地域ケア会議	1
	11	17	総領圏域ケア会議	2
	11	30	第3回新規事業に係る担当者会議	1
	12	10	総領町地域ケア会議	1
	12	10	広島県老人福祉施設連盟 三次ブロック老人福祉施設連盟	1
	12	11	地域共生推進センター「鳴滝塾」IV特別講演会 ポストコロナのまちづくり	1
	12	15	自立支援型ケアマネジメント研修 「web会議の主催者になろう」応用編	1
	12	17	令和3年度 第2回評議員会	1
4	1	9	令和3年度三次市就職・就農・定住相談・面接会	1
	1	14	総領町地域ケア会議	1
	1	20	広島県老人福祉施設連盟 令和3年度三次ブロック施設長会議次第	1
	1	31	介護サービス科企業説明会	1
	2	4	総領町地域ケア会議	1
	2	28	令和3年度 LIFE 研修会	1
	3	5	令和3年度春の福祉就職総合フェア	1
	3	11	総領町地域ケア会議	1
	3	16	令和3年度通常理事会及び臨時社員総会	1
	3	23	庄原市社協令和3年度第3回評議員会	1

## 振り返り・総括

令和3年度においても新型コロナ禍の感染拡大が続き、様々な活動や面会などが制約・制限を受け、事業運営に大きな影響を及ぼした一年でした。そうした中、日々の徹底した感染防止策を講じる一方、入所者と職員にはコロナワクチンの接種をほぼ全員に打って頂き、幸いにもコロナ感染症の発症を免れることが出来ました。

入所利用者への支援では、外出や面会など外来者との接触機会が奪われた代わりに季節感や気分の高揚につながるようなイベントの開催や食事（行事食、おやつ）の提供に力を注ぐことで日々の生活にメリハリをつけました。

在宅からの通所や短期入所利用者への支援については、コロナ禍でのサービス支援が途切れないよう徹底した感染対策を講じながら利用継続に全力を注ぎました。特に短期入所利用ニーズには、保護

者の入院や療養など家庭事情に合わせて力添えを中・長期に渡って行いました。

就労支援についても、感染予防に務めながら法人内の就労系の事業所の「働き場」として障がい者が安心して落ち着いて働けるように環境整備を含めた活動支援を行いました。

### 3) ケアハウス吉舎

#### 実施事業

---

- ①軽費老人ホーム事業
- ②特定施設入居者生活介護事業
- ③短期入所生活介護事業・介護予防短期入所生活介護事業
- ④通所介護事業・介護予防通所介護事業
- ⑤配食サービス（三次市委託事業）

#### 事業概要

---

##### ①軽費老人ホーム事業

事業所名	軽費老人ホーム ケアハウス吉舎
住所地	広島県三次市吉舎町吉舎 606 番地 ケアハウス吉舎 2F
連絡先	0824-43-3110
定員	10名
利用対象者	身体機能の低下、または高齢でご自宅での生活に不安があり、ご家族による援助を受ける事が困難な原則 60 歳以上の方
職員体制	施設長、生活相談員、介護職員、栄養士、調理員、事務員
開所日	365 日
開所時間	24 時間

##### ②特定施設入居者生活介護事業

事業所名	特定施設入居者生活介護事業所 吉舎
住所地	広島県三次市吉舎町吉舎 606 番地 ケアハウス吉舎 1F
連絡先	0824-43-3110
定員	20名
利用対象者	要支援 1・2、要介護 1～5
職員体制	施設長、生活相談員、看護職員、介護職員、機能訓練指導員、計画作成担当者
開所日	365 日
開所時間	24 時間

③短期入所生活介護事業・介護予防短期入所生活介護事業

事業所名	短期入所生活介護事業所 吉舎 介護予防短期入所生活介護事業所吉舎
住所地	広島県三次市吉舎町吉舎 606 番地 ケアハウス吉舎 1F
連絡先	0824-43-3110
定員	4名
利用対象者	短期入所生活介護事業所 要介護 1～5 介護予防短期入所生活介護 要支援 1・2
職員体制	施設長、生活相談員、看護職員、介護職員、機能訓練指導員、 計画作成担当者
開所日	365日
開所時間	24時間

◇軽費老人ホーム・特定施設入居者生活介護・短期入所生活介護サービスについて

(全体の日課の流れ)

区分	一日の流れ（生活支援スケジュール）			
	1・2番街（特定施設入居者生活介護）		3番街（ケアハウス）	
5:00		トイレ誘導		
6:00	起床	更衣介助、 オムツパット交換	起床	
7:00	朝食・与薬	食事介助・口腔ケア	朝食	
8:00	ラジオ体操	シーツ交換・ 居室清掃・消毒		スケジュール確認
8:30	申し送り			スケジュール確認
9:00	バイタルチェック	トイレ誘導、トイレ清掃 トイレタオル交換 オムツパット交換、洗濯		申し送り
10:00	ティータイム（水分補給）		ティータイム（水分補給）	共有場所掃除
11:00	レクリエーション・体操	トイレ誘導、オムツパット交換		相談業務・買物
12:00	昼食・与薬	食事介助・口腔ケア	昼食・与薬	
13:00	一般浴・特浴 バイタルチェック	トイレ誘導 入浴介助	一般浴	入浴準備
14:00		オムツパット交換		
15:00	ティータイム（水分補給）		ティータイム（水分補給）	浴室清掃
16:00		トイレ誘導、オムツパット交換		夕食準備
16:30		申し送り		申し送り
18:00	夕食・与薬	食事介助・口腔ケア	夕食・与薬	
19:00		トイレ誘導、オムツパット交換 共有場所清掃		
20:00		就寝前準備		

21:00	消灯	トイレ誘導、オムツパット交換	消灯	消灯前確認
(21:00 23:00 1:00 3:00 5:00)				
夜間巡視 定期トイレ誘導 オムツパット交換実施				

3番街のご利用者懇談会で出された意見を取り入れ、行事等を企画することで、ご利用者同士、職員との和やかな関係作りが出来ました。今年はお買い物ツアーやドライブを何度か計画しましたが、コロナ感染症発生のため中止とさせていただきます。

◇軽費老人ホーム（3番街）年間行事

- ・コロナ禍のため地域行事やの参加や全体で集まる行事は行えませんでした。季節に合わせた行事食を楽しんでいただきました。

◇特定施設入居者生活介護（1番街・2番街）の年間行事

- ・季節に応じた行事については定例化していますが、誕生日会・野菜作り・少人数でのドライブや外出を企画し、空いた時間を利用して、レクリエーション（ゲーム・体操・合唱など）等を多く取り入れ喜んで頂けることに努めました。また、個人の「やりたいこと」をお聞きし、実現出来るよう取り組みました。コロナ禍で地域の方とふれあう機会が少なくなりました。

◇年間行事報告

令和年	月	日	行 事 内 容
3	4	25	誕生日会
	5	9	母の日会
	6	20	父の日
	7	7	七夕祭り
	7	18	誕生日会
	9	17	誕生日会
	9	19	敬老会
	10	24	芋ほり
	10	24	誕生日会
	11	5、14	散歩
	11	14	誕生日会
	12	19	クリスマス会
4	2	2	節分豆まき
	2	20	誕生日会

- ・毎月・・・誕生日会

◇医療・看護体制

- ・ご利用者の体調の変化に対し迅速に対応するため、心身両面にわたって日々の健康チェックを心掛けました。疾病の早期発見・早期治療に努め、感染症対策についてもマニュアルに基づきながら入居者・職員ともこれらの予防に努めました。全体的に重度化が進み、医療面でのケアの比重が増加している現状を踏まえ、特定施設にとっては医療機関（主治医）との連携が欠かせないことから、身体状況の変化については綿密に連絡を取り、安心した生活が継続出来るよう努めました。

●インフルエンザ予防接種

特定入居者 18名：令和3年11月

新型コロナワクチン接種 ①20名 (R3.5～6月) ②19名 (R3.6～7月) ご逝去1名③16名 (R4.2月)

(体調不良、家族意向にて受けられない方4名)

田中医院・三浦クリニック・星田医院、高場クリニック、今井医院(主治医) 往診時に実施  
三次神経内科クリニック花の里受診時実施1名、看取り期のため保留1名

●医療機関利用状況

(人)

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
三次中央病院	1	0	1	2	2	1	3	1	1	1	0	0	12
三次医療センター	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	2
庄原日赤	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	13	1	2	7	0	2	1	0	5	0	0	1	32
合計	14	1	3	10	3	3	4	1	6	0	0	1	46

◇調理

・調理業務の合理化としてクックチル調理法を継続して取り入れ、各番街の食事はもとより、ともいきの里・ユージャイン・ゆうしゃいん庄原・みら屋三良坂・ゆうしゃいん塩町・ゆうしゃいん三次・ゆうしゃいんCCM・横山旅館・藤原別荘の朝食の一翼を担いました。

1)各番街への食事提供

主食のご飯は各番街の職員が準備し、副食2品と汁類は調理から提供しました。行事食・誕生日のメニューを考え、ご利用者には食への関心・食に関する満足度の向上を図る取り組みを行いました。

2)地産地消

地域の方々から頂いた四季折々の食材を使用した料理を提供しました。地域の方々のお気持ちに感謝し応えるためにも、季節の食材は出来るだけ新鮮なうちにご利用者に提供するよう心がけました。

3)検食

朝夕は夜勤明け職員、昼は施設長が、量・味・見た目・残食量などを記入しました。職員の気付きや指摘があれば気づきノートを作成し次回の献立で改善するよう努めました。

4)嗜好調査

年1回、12月に行う嗜好調査の結果をもとに、ご利用者の希望を出来る範囲で献立に反映しました。食事への関心度や行動食への希望など、ご利用者が好むものを多く取り入れるよう工夫しました。

5)衛生管理

調理員は常に清潔を心がけ、厨房に入る際は手洗い・消毒をすること、厨房外へ行く時は履き物を替え、白衣を脱ぐことを徹底しました。毎日調理終了時に掃き掃除拭き掃除を行い、月末には普段出来ない場所の清掃を行いました。

6)日彰館高校生徒への食事提供

寮で生活する日彰館高校剣道部の生徒1名に朝・昼・夕の3食を提供しました。

朝と夕はケアハウスで入居者様と一緒に食事を提供し、昼はお弁当を高校へ届けました。食事提供の場となるだけでなく、ご利用者・職員との関わりの中で社会人としてのモラルやマナーを培う場となるように努めました。

◇行事食

月	行事食名
4	お花見メニュー（ちらし寿司・茶碗蒸し・桜餅など）
5	子どもの日（山菜ちらし、かしわ餅）、母の日メニュー（花のゼリー）
6	父の日メニュー（ちらし寿司・豚の角煮・メロンなど）
7	七夕メニュー（七夕そうめん、煮物、水まんじゅう）
8	夏祭り（焼き鳥・焼きそば・煮物、みそ汁、果物）
9	敬老の日メニュー（ちらし寿司、ブリ照焼、煮浸し、すまし汁）
11	吉舎の祭りメニュー（松茸ご飯・千草焼き・炊合せ・団子汁・果物）
12	クリスマスメニュー（ピラフ・照焼チキン）
1	正月メニュー（雑煮・ぶり照焼き・黒豆など）
2	節分メニュー（鯛・福豆・巻き寿司など）
3	桃の節句メニュー（ちらし寿司・ひなあられ・甘酒など）
3	お彼岸（ぼたもち）

7) 食中毒対策

物資を受け取った後、速やかに検品し適温で保存しています。

食品…肉類・魚類は他の食品との接触を防ぐため、業者から受け取った後は専用の場所で保存しています。卵を割る際は（殻が衛生的でない為）卵と卵をぶつけて割り、割った殻は直ぐに処理することを徹底しました。

器具類…食洗機での洗浄（熱湯殺菌）、乾燥庫での十分な乾燥を徹底し清潔に保ちました。

その他…月1回の検便、ノロウイルス検査など月間行事予定に組み込んで実施しました。感染症予防・食中毒予防の研修会に参加し予防に努めました。

8) 給食会議

毎月、栄養士・各部署の担当者を中心に職員全体で年間・月間行事予定、衛生管理、業務内容の点検、各番街の食事の様子等、調理に関する事項を協議し、より良い食事が提供出来るように努めました。

◇職員研修（現任者研修） ※軽費・特定施設入居者生活介護・短期入所・通所介護合同実施

令和	年	月	日	現任者研修内容
3		5	11	法令遵守・コンプライアンス・個人情報保護 身体拘束廃止の取り組み
		7	13	緊急時・非常災害時の対応、高齢者・障害者・児童虐待防止・苦情処理 ハラスメントについて 職場のハラスメント
		9	14	褥瘡予防と治療、看取りケア・介護技術論
		11	16	感染症及び食中毒対策・認知症ケア・介護予防に関する取り組み 身体拘束ゼロの取り組み
4		1	9	接遇・リスクマネジメント・事故防止・メンタルヘルス
		2	15	感染症及び食中毒対策・身体拘束廃止への取り組み・事故防止リスクマネジメント 褥瘡予防の対応

◇職員会議及び各種委員会 ※軽費・特定施設入居者生活介護・短期入所合同実施

令和	年	月	日	会議名	主な会議の内容
----	---	---	---	-----	---------

3	4	26	特定ミーティング	実績確認、行事・5S3定・事故対策・感染症対策について、ケース会議、主任会議、虐待身体拘束ゼロ委員会	
	5	24	特定ミーティング	実績確認、行事・5S3定・事故対策・感染症対策、業務改善について、ケース会議、主任会議、虐待身体拘束ゼロ委員会	
	6	30	特定ミーティング	実績確認、行事・5S3定・事故対策・感染症対策、業務改善について、ケース会議、主任会議、虐待身体拘束ゼロ委員会	
	7	30	特定ミーティング	実績確認、行事・5S3定・事故対策・感染症対策、業務改善について、ケース会議、主任会議、虐待身体拘束ゼロ委員会	
	8	25	特定ミーティング	実績確認、行事・5S3定・事故対策・感染症対策、業務改善について、ケース会議、主任会議、虐待身体拘束ゼロ委員会	
	9	30	特定ミーティング	実績確認、行事・5S3定・事故対策・感染症対策、業務改善について、ケース会議、主任会議、虐待身体拘束ゼロ委員会	
	10	25	特定ミーティング	実績確認、行事・5S3定・事故対策・感染症対策、業務改善について、ケース会議、主任会議、虐待身体拘束ゼロ委員会	
	11	22	特定ミーティング	実績確認、行事・5S3定・事故対策・感染症対策、業務改善について、ケース会議、主任会議、虐待身体拘束ゼロ委員会	
	12	27	特定ミーティング	実績確認、行事・5S3定・事故対策・感染症対策、業務改善について、ケース会議、主任会議、虐待身体拘束ゼロ委員会	
	4	1	24	特定ミーティング	実績確認、行事・5S3定・事故対策・感染症対策、業務改善について、ケース会議、主任会議、虐待身体拘束ゼロ委員会
		2	28	特定ミーティング	実績確認、行事・5S3定・事故対策・感染症対策、業務改善について、ケース会議、主任会議、虐待身体拘束ゼロ委員会
		3	28	特定ミーティング	実績確認、行事・5S3定・事故対策・感染症対策、業務改善について、ケース会議、主任会議、虐待身体拘束ゼロ委員会

#### ④通所介護事業・介護予防通所サービス事業

事業所名	通所介護事業所 吉舎 介護予防通所サービス事業所 吉舎
住所地	広島県三次市吉舎町吉舎 606 番地 ケアハウス吉舎 2F
連絡先	0824-43-3110
定員	18名
利用対象者	要支援1・2、要介護1～5
職員体制	管理者、生活相談員、看護職員、理学療法士、機能訓練指導員、介護職員、管理栄養士
開所日	月曜日～土曜日 ※日曜日・年末年始（12月31日～1月3日）休業
開所時間	9：20～16：30

#### ◇通所介護について

##### ○運営基本方針

- 1) ご利用者のADLや趣味・関心に配慮した満足度の向上
  - 2) ご利用者の心身機能の維持及び向上
  - 3) ご利用者の閉じこもりの防止及び社会的孤立感の解消
  - 4) ご利用者が積極的にサービスの企画に参加していただけるシステム作り
  - 5) 安心で安らぎのある環境作り
  - 6) ご利用者の家族・介護支援専門員・主治医等と連携を密にした協力関係の構築
  - 7) サービスの質の管理
- 以上7点を目標として日々の活動に取り組みました。

##### ○生活相談

- ・デイサービス利用時及び電話・訪問による相談や介護サービスに関する相談に対応しました。

##### ○日常動作訓練

- ・個別での機能訓練・軽体操・集団体操・レクリエーション等を実施しました。希望者へ理学療法士・機能訓練指導員による個別機能訓練を、個人別プログラムを作成して評価しながら実施しました。

##### ○養護

- ・昼食後から14：00までご利用者の心身の休息を図りました。

##### ○健康チェック

- ・看護師による来所時のバイタルチェックや健康相談を行い、疾病の予防や早期発見、早期治療への対応を行いました。

##### ○入浴

- ・ご利用者の身体状況に応じた、介助・見守りによる身体の保清、入浴に心がけました。また、心身のリフレッシュにも取り組み、入浴希望者以外の方には足浴を行い、足裏マッサージや足先の保清を行いました。

##### ○送迎

- ・専用車によりご利用者宅とデイサービスセンター間の送迎を実施しました。

##### ○洗濯サービス

- ・ご利用者・ご家族の希望・必要に応じ着替え等の洗濯サービスを実施しました。

##### ○タイムスケジュール

時 間	ご利用者の流れ	職員業務
-----	---------	------

8:00～		出勤・ミーティング
9:00～	ご利用者来所・健康チェック	送迎 お茶・サービス準備 健康チェック
10:00～	始まりの会・入浴サービス 生きがい活動（手芸・手作業等） 個別機能訓練、生活リハビリ	入浴サービス 生きがい活動・個別機能訓練 昼食準備・口腔体操
11:45～		食事介助
12:00～	口腔体操 食事サービス	休憩 連絡帳記入
	休憩 生きがい活動	生きがい活動・個別機能訓練 おやつサービス準備
14:00～	生きがい活動（転倒予防体操等）	送迎 掃除・事務整理
15:15～	おやつサービス、個別機能訓練	ミーティング
15:30～	脳トレ・歌	
16:20～	ご利用者帰宅	
17:00～		日勤退勤

※生きがい活動（軽体操、ゲーム(レクリエーション)、ウォーターベッド、ホットパック、マッサージチェア、足浴・脳トレ、手芸、散歩等、その他)

#### ○年間行事報告

令和年	月	日	内容
3	4	2～8	花見ドライブ（三次尾関山・吉舎・三良坂の土手）
	9	16～21	敬老会
	11	9～13	紅葉狩りドライブ（憩の森）
	12	21～25	忘年会（映画鑑賞など）
4	1	8	初詣ドライブ

#### ○月間スケジュール

区分	内容
月～土曜日	理学療法士・機能訓練指導員による機能訓練
月1回	職員ミーティング
随時	ご利用者のカンファレンス

#### ⑤配食サービス

事業所名	配食サービス ケアハウス吉舎
住所地	広島県三次市吉舎町吉舎 606 番地
連絡先	0824-43-3110
利用対象者	市内に住所を有し、概ね 65 歳以上の一人暮らし高齢者、または高齢者のみの世帯とこれに準ずる世帯に属する人、身体または精神に障害を有する人のいずれかの条件にあてはまる方が対象。 (三次市委託事業)

サービス提供地域	三次市吉舎町
サービス提供	月曜日～日曜日 昼食・夕食

◇食の自立支援事業（配食サービス）

- ・三次市からの委託事業「食の自立支援事業」として、高齢者世帯等を対象に配食サービスを実施しました。

〈配食サービス実績〉

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
食数	422	389	337	414	381	433	399	349	331	352	352	399	4,558

## 共通必要事項

◇地域交流・地域貢献 等

令和年	月	日	地域交流・地域貢献内容
	年間		福祉避難所
	月1回		吉舎町地域連絡調整会議（書面のみ）
	月1回		吉舎公園清掃
	年3回		自治振興会議
	年3回		吉舎地区自主防災会議
	年間		こども110番の家

◇ボランティア・実習生受け入れ

令和年	月	日	所属団体等	受け入れ内容
	毎月/第3土曜		リンク	(入居) 読み聞かせボランティア

◇事故報告（※車両事故を除く）

(件数)

区分	ケアハウス(入居)	通所介護
事故報告事案（保険者に報告事案）	0	0

(件数)

事故内訳	ケアハウス(入居)	通所介護
転倒	9	4
ずり落ち	11	0
転落	0	0
暴行	0	0
誤嚥	0	0
異食	1	0
誤薬（忘れ含む）	6	0
自虐行為	0	0
利用者同士トラブル	1	0

送迎	0	0
施設外徘徊	1	0
紛失/盗難	0	0
器物破損	3	0
業務(ケア)手順	1	0
その他	11	0

◇車両事故 (件数)

区分	ケアハウス吉舎全体
車両事故案件	4

(件数)

事故内訳	ケアハウス吉舎全体
対物事故	4

◇消防訓練・避難訓練

令和/年	月	日	訓練内容
3	6	7	消防避難訓練 通報模擬訓練
4	1	27	消防避難訓練 火災通報避難 総合訓練

◇非常災害時等訓練

令和/年	月	日	訓練内容
3	11	9	(地震) 広島県一斉地震防災訓練

◇要望・苦情対応

(件数)

区分	ケアハウス吉舎全体
要望・苦情対応事案	0

◇感染症及び食中毒まん延防止対策

(件数)

区分	ケアハウス吉舎	通所介護吉舎
感染症発症事案	0	0
食中毒発症事案	0	0

(感染状況) : 該当なし

◇虐待防止対策

(件数)

区分	ケアハウス(入居)	通所介護
虐待事案	0	0

◇外部研修

令和/年	月	日	外部研修	人数
3	5	24	三次ブロック施設長会議	1
	7	20	食品衛生講習会	1

	8	5	安全運転管理者講習	1
	11	1	令和3年度 広島県認知症介護基礎研修	2

## 振り返り・総括

ケアハウス吉舎は、特定施設・通所介護ともにご利用者の身体状況でサービスの質が変わることなく、より良いサービスを提供していくことを目指し、一人ひとりの職員がご利用者の日頃の状況を把握し、個々の介護力を発揮し、職員間の連携を高める努力をしてきました。

しかしながら今年度は全国的なコロナウィルスまん延のため計画通りのサービスが実施できず、行事の中止や変更、ご家族の面会をお断りすることがありました。職員ご利用者とも感染症対策を徹底し可能な限りレクリエーションや行事を実施していきました。

特定施設ではご利用者の希望を叶える取り組みを行い、行事食、おやつ作り、1対1での対応、その季節に合ったドライブなどを実施して喜んでいただきました。

ショートステイは8～10名のご利用者に年間を通じてコンスタントに利用いただきました。これからも引き続き認知症ケアや一人ひとりのニーズに沿った適切な関わりが出来る介護を心掛けていきます。

デイサービスは、マシントレーニング・転倒予防体操など理学療法士のプログラムを加えて、介護予防、要介護者の方への個別機能訓練を実施してきました。

三次市から委託の配食サービスはご利用者、配食数が減少しましたが、引き続き安否確認も兼ね、訪問させていただきます。

ご利用者の笑顔は私たちの元気の源であり、ご利用者にとっても職員の笑顔は元気の源であるのだという原点に立ち返り、ご家族からも安心していただけるよう職員が一致団結して前進していきます。

地域でねばる方を支え、「吉(よき)舎(やど)りかな」と思っていただけ施設となるべく、「居宅介護支援センターゆうしゃいん」、「定期巡回随時対応型訪問介護看護事業所ゆうしゃいん」と連携・協力し、地域の幅広いニーズ、個々の希望に沿ったサービスが提供出来るように努力しています。

## 4) 定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業所ゆうしゃいん

### 実施事業

- ①定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業
- ②訪問看護事業

### 事業概要

#### ①定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業

事業所名	定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業所 ゆうしゃいん
住所地	広島県三次市吉舎町吉舎 606 番地
連絡先	0824-43-3110
定員	特に定めなし
利用対象者	要介護 1～5
サービス提供地域	三次市全域
職員体制	10/1 より 庄原市（旧庄原市 総領町 その他の地区は要相談） 管理者、オペレーター、計画作成責任者、看護職員、訪問介護員
営業日・営業時間	365 日・24 時間

#### ②訪問看護事業

事業所名	ゆうしゃいん 訪問看護ステーション
住所地	広島県三次市吉舎町吉舎 606 番地
連絡先	0824-43-3110
定員	特に定めなし
利用対象者	かかりつけ医から訪問看護指示書の交付を受けている方。 子供から高齢者まで
サービス提供地域	三次市・庄原市・府中市上下町
職員体制	管理者・訪問看護師
営業日・営業時間	月曜日～日曜日 8:30～17:00 年末年始（12月31日～1月3日）を除く ※緊急時訪問看護加算契約ご利用者に対しては24時間体制にて 電話でのご相談及び緊急時訪問をします。

○配置職員	管理者（常勤）	1 名	
	看護師・准看護師（常勤・非常勤）	7 名以上	常勤換算 : (3.3)
	計画作成責任者：（常勤）	1 名	
	オペレーター（常勤・非常勤）	12 名以上	
	訪問介護員（常勤・非常勤）	25 名	
○事業形態	一体型（訪問介護と看護を提供）		
○スマケア導入	シフト管理・データ集計・書類作成・訪問看護計画・介護計画 サービス状況をリアルタイムで把握・ケア内容と手順の確認 ご利用者情報を表示・申し送りを簡単共有・IDカードで簡単認証		

◇令和3年度の利用状況

	利用登録者数	総訪問回数	夜間緊急訪問回数 22:00～5:00	看取り件数	訪問地区								
					吉舎	三良坂	旧三次	君田	布野	三和	甲奴	総領	旧庄原
定期巡回 随時対応型訪問介護 看護	33名	11,975回	8回	2件	13名	6名	12名	0名	1名	0名	0名	0名	1名
訪問看護 ステーション	68名	3,045回	11回	12件	20名	14名	7名	1名	0名	1名	5名	11名	9名

◇職員研修（現任者研修）

※軽費・特定施設入居者生活介護・短期入所合同実施・通所介護と合同にて開催

◇職員会議及び各種委員会

年	月	日	会議名	主な会議の内容
3	5	21	定巡・訪看ミーティング	新規利用者情報共有・感染対策について・その他情報共有
	9	10	定巡・訪看ミーティング	庄原市における定期巡回サービスの開始について・情報共有・事例検討
	12	16	定巡・訪看ミーティング	新規情報共有・担当制について・オペレーター携帯運用方法について・事例検討

※各種委員会は、軽費・特定施設入居者生活介護・短期入所・通所介護と合同にて開催

◇介護医療連携推進会議

年	月	日	参加メンバー	主な会議の内容
4	2	1	市高齢者福祉課、医療従事者、ご利用者ご家族、居宅、ケアハウス 吉舎 連携小規模多機能事業所	運営状況報告 その他 ※書面にて開催

共通必要事項

事故報告（※車両事故を除く）

(件数)

区分	定期巡回	訪問看護
事故報告事案（保険者に報告事案）	0	0

(件数)

事故内訳	定期巡回	訪問看護

転倒	1	0
ずり落ち	0	0
転落	0	0
暴行	0	0
誤嚥	0	0
異食	0	0
誤薬（忘れ含む）	0	0
自虐行為	0	0
利用者同士トラブル	0	0
送迎	0	0
施設外徘徊	0	0
紛失/盗難	0	0
器物破損	0	0
業務(ケア)手順	6	1
その他	9	0

◇車両事故 (件数)

区分	定期巡回
車両事故事案	11

(件数)

事故内訳	定期巡回
対物事故	11

◇消防訓練・避難訓練

※軽費・特定施設入居者生活介護・短期入所・通所介護と合同にて開催

◇要望・苦情対応 (件数)

区分	定期巡回	訪問看護
要望・苦情対応事案	0	0

◇感染症及び食中毒まん延防止対策 (件数)

区分	定期巡回	訪問看護
感染症発症事案	0	0
食中毒発症事案	0	0

◇虐待防止対策 (件数)

区分	定期巡回	訪問看護
虐待事案	0	0

◇外部研修

令和/年	月	日	外部研修	人数
3	4	10	在宅看護のひセミナー	1
	4	17	たねまきの会	1
	5	23	がん看護に関する看護師専門研修「緩和ケア・基本コース」	1

	6	5	けのひセミナー	1
	6	6	がん看護に関する看護師専門研修「緩和ケア・基本コース」	1
	6	13	令和3年度 日本訪問看護財団研修 研修区分D	1
	6	20	令和3年度 日本訪問看護財団研修 研修区分D	1
	6	24	SmaCare 操作研修	1
	7	4	がん看護に関する看護師専門研修「緩和ケア・基本コース」	1
	7	15	定期巡回随時対応型訪問介護看護について	1
	7	17	現場で役立つ在宅ケアレクチャー	1
	8	7	けのひセミナー	1
	8	19	計画作成責任者研修	1
	8	21	たねまきの会	1
	9	17	令和3年度在宅緩和ケア研修会	1
	9	18	けのひセミナー	1
	10	1	令和3年度「福祉分野における生産性向上セミナー」	1
	10	23	けのひセミナー	1
	11	16	令和3年度「福祉分野における生産性向上セミナー」	1
	11	20	けのひセミナー	1
	12	18	けのひセミナー	1
4	1	11	令和3年度「福祉分野における生産性向上セミナー」	1
	3	23	【SmaCare ユーザー会】スタッフ研修	1

## 振り返り・総括

定期巡回・随時対応型訪問介護看護（定期巡回・随時対応サービス）は、日中・夜間を通じて、訪問介護と訪問看護の両方を提供し、定期巡回と随時の対応（訪問を含む。）を行うサービスです。毎日、短時間複数回の訪問により利用者の生活全体を支えることによって、高齢者が中重度の要介護状態になっても住み慣れた地域で在宅生活を継続する可能性を高めるものであり、今後、重度の要介護者、単身や夫婦のみの高齢者世帯、認知症の高齢者が増加していくことを踏まえると、訪問看護ステーションと共に、地域包括ケアシステムの中核的な役割を担う重要なサービスであると言えます。

令和3年度を振り返りますと、コロナ禍の影響もあり看取りを含め医療度の高い利用者の増加が挙げられます。今年度は14名（定期巡回・訪問看護含む）の方のお看取りをさせて頂きました。また、訪問看護ステーションにおきましても、コンスタントに新規依頼をいただき登録者数も増加傾向にあります。引き続き在宅での生活を尊重しながら思いに沿った看護を提供できるよう支援して参ります。

また、新型コロナウイルス感染症対策においては、継続して予防策を徹底し罹患防止、感染拡大を予防に努めました。我々は、訪問介護看護事業所として、確実な感染予防策を徹底したうえで、訪問が必要な人には必ずケアを提供するという共通認識を共有し対応しました。

今後の方針としましては、引き続き、法人内外のケアマネージャーやソーシャルワーカー、医師ら多職種の方々との密な連携や、柔軟で建設的なコミュニケーションをとり、今後も選ばれる事業所を目指し努力していきます。また積極的な研修参加や自己啓発を促し学び、成長しあい感動を共有できるチームづくりを今後も行っていきたくと考えます。

## 5) ゆうしゃいん庄原

### 実施事業

- ①サテライト型地域密着型小規模特別養護老人ホーム事業
- ②短期入所生活介護事業・介護予防短期入所生活介護事業
- ③小規模多機能型居宅介護事業
- ④共同生活援助事業
- ⑤福祉ホーム事業
- ⑥ユニバーサルホーム事業

### 事業概要

#### ①サテライト型地域密着型小規模特別養護老人ホーム事業

事業所名	サテライト型地域密着型小規模特別養護老人ホーム ゆうしゃいん庄原
住所地	広島県庄原市宮内町美湯 6353 番地 1 ゆうしゃいん庄原 2F
連絡先	0824-75-0310
定員	22名
利用対象者	要介護 3～5
職員体制	施設長、生活相談員、介護職員、看護職員、管理栄養士、 機能訓練指導員、介護支援専門員
開所日	365日
開所時間	24時間

#### ○年間支援目標

##### ◇身体拘束の禁止

- ・事業所内で研修を行い、職員の知識の向上に努めました。

##### ◇リスクマネジメント

- ・事故対応マニュアルの徹底、ヒヤリハット、アクシデント報告の検証を行い、施設での事故を未然に防ぐように取り組みました。

##### ◇感染予防

- ・インフルエンザと新型コロナウイルスの予防接種（職員・ご利用者）を希望者に行いました。集団感染を未然に防ぐよう、手洗いうがいの徹底、また換気や室温・加湿など適切な環境を整えるよう努めました。皮膚・排泄物への感染がある方には、手順を徹底し感染の蔓延を防ぐよう努めました。

##### ◇食事

- ・ご利用者一人ひとりに合わせた食事形態や介助用食器、盛付けの量等、その方に合った食事を提供出来るように取り組みました。行事食では、季節感を感じて頂けるようなランチョンマットを使用しました。

##### ◇排泄

- ・ファンレストテーブルを使い、トイレに行きにくいご利用者へのトイレ誘導を継続する事でご利用者の能力を維持出来るように取り組みました。ベッド上での排泄介助も、羞恥心に配慮した排泄ケアを行う事が出来ました。

◇入浴

- ・身体状況に合わせて残存機能を生かせるよう、一般浴・特殊浴槽を使い分け、ご利用者の能力にあった入浴が行えるように取り組みました。入浴方法も、羞恥心に配慮し、一人ずつ入浴していただきました。

◇医務・看護

- ・ご利用者の日々の健康管理に努め、異常の早期発見、主治医との情報交換を行いました。胸部X-P・心電図・尿検査を1回/年、採血を2回/年実施しました。

◇ターミナルケア

- ・ご利用者やご家族が適切な選択が出来るよう、医師との連携をとりながら正しい情報を提供し、馴染みの環境の中でご家族と共に、自然で穏やかにその人らしい最期を迎えられるよう取り組みました。

◇ケース会議

- ・定期的にケース会議を開催し、一人ひとりの状態を話し合い、ケアに取り入れました。

◇環境作り

- ・各ユニットにて環境・空間作りに取り組みました。空間を作る際は、折り紙や飾り等を使い季節感が出るように取り組みました。

◇家族交流

- ・コロナウイルス感染症対策のため今年度も家族会は中止しました。
- ・感染症の流行状況に合わせて面会制限を行いましたが、オンライン面会を行ったりご利用者の写真付きの手紙を送付したりして交流を行いました。

◇運営推進会議

- ・コロナウイルス感染症対策のため庄原市と相談し、今年度も開催出来ませんでした。運営推進委員の皆様には年間報告を送付させていただきました。

◇日課

時 間	内 容
5：00～	排泄介助
7：00～	起床介助、移乗、移動、洗顔、整容
7：30～	配膳、食事介助、口腔ケア、移動
9：30～	入浴（一般浴）
10：00～	水分補給
10：30～	排泄介助、入浴（一般浴）
11：00～	バイタルサイン測定
12：00～	昼食、食事介助、口腔ケア、移動
13：00～	入浴（特浴）
14：00～	バイタルサイン測定
15：00～	水分補給
15：30～	排泄誘導、排泄介助
17：30～	夕食、食事介助、口腔ケア、移動
18：30～	就寝介助、排泄誘導、排泄介助
20：00～	服薬介助
21：00～	消灯

◇年間行事報告

令和/年	月	日	行事内容
3	4	上旬	お花見ドライブ
	5	9	母の日行事
	6	13	団地内環境整備
	6	20	父の日行事
	7	7	七夕会
	8	22	夏を感じよう会
	9	19	敬老会
	10	11	施設内でミニ運動会
	11	21	桜餅作り
	11	28	団地内環境整備
4	12	26	クリスマス会
	2	3	節分豆まき
4	3	2	ひな祭り

◇職員研修（現任者研修）

令和/年	月	日	現任者研修実施内容
3	5	28	法令遵守・コンプライアンス、リスクマネジメント・事故防止、個人情報取り扱い
	6	25	感染症及び食中毒対策、高齢者の虐待防止、身体拘束ゼロへの取り組み
	7	23	介護技術論、褥瘡予防と治療
	8	27	認知症ケア、看取りケア
	9	24	介護予防、接遇
	10	22	非常災害時の対応、苦情処理
	11	26	メンタルヘルス、職場のハラスメント
	12	24	感染症及び食中毒対策、褥瘡予防と治療
4	1	21	リスクマネジメント・事故防止、身体拘束ゼロの取り組み

◇職員会議及び各種委員会

令和/年	月	日	会議名	主な会議の内容
3	4	26	特養 ショート会議	リスクマネジメント委員会、身体拘束委員会、給食会議報告、庄原みとう会議報告、ケース検討、業務見直し、新しい加算など
	5	25	特養 ショート会議	感染症対策委員会、褥瘡予防対策委員会、ケース検討、給食会議報告、庄原みとう会議報告、業務見直し、水分補給について、避難訓練、体位変換、技能実習生など
	6	30	特養 ショート会議	給食会議報告、庄原みとう会議報告、業務見直し、ケース検討など
	7	24	特養 ショート会議	リスクマネジメント委員会、身体拘束委員会、給食会議報告、庄原みとう会議報告、業務見直し、ケース検討、目標管理シート、面会についてなど
	8	27	特養 ショート会議	感染症対策委員会、褥瘡予防対策委員会、給食会議報告、庄原みとう会議報告、ケース検討、職員健診、業務

				の見直しなど
	10	17	特養 ショート会議	リスクマネジメント委員会、身体拘束委員会、給食会議報告、庄原みとう会議報告、ケース検討、業務の見直しなど
	11	28	特養 ショート会議	感染症予防対策委員会、褥瘡予防対策委員会、給食会議報告、庄原みとう会議報告、業務の見直し、避難訓練、設備の改修・修繕についてなど
	12	21	特養 ショート会議	給食会議報告、庄原みとう会議報告、業務の見直し、ケース検討、就労業務、5S3定の結果など
4	1	28	特養 ショート会議	リスクマネジメント委員会、身体拘束委員会、就労会議の結果、業務の見直し、研修報告（虐待について・手指衛生）など
	2	18	特養 ショート会議	感染症予防対策委員会、褥瘡予防対策委員会、給食会議報告、庄原みとう会議報告、業務の見直し、来年度の重点目標、コロナワクチンなど
	3	22	特養 ショート会議	給食会議報告、業務の見直し、実地指導の報告、就業規則、法人の修学資金・資格取得支援、虐待自己チェックリストの結果についてなど

## ②短期入所生活介護事業・介護予防短期入所生活介護事業

事業所名	短期入所生活介護事業所 ゆうしゃいん庄原 介護予防短期入所生活介護事業所 ゆうしゃいん庄原
住所地	広島県庄原市宮内町美湯 6353 番地 1 ゆうしゃいん庄原 1F
連絡先	0824-75-0310
定員	15名
利用対象者	短期入所生活介護事業所 要介護1～5 介護予防短期入所生活介護事業所 要支援1・2
職員体制	施設長、生活相談員、介護職員、看護職員、管理栄養士、機能訓練指導員、 介護支援専門員
開所日	365日
開所時間	24時間

### ◇短期入所生活介護計画

- ・居宅介護支援事業所の計画に基づき、可能な限り在宅生活が継続出来るようご利用者、ご家族の生活に対する意向を踏まえ、ご利用者一人ひとりに合った短期入所生活介護計画の作成に努めました。

### ◇食事

- ・ゆったりと会話を楽しみながら、ご利用者のペースで楽しく食事をしていただきました。月に1回程度、季節に応じたおやつ作りも行いました。

### ◇入浴

- ・ご利用者の身体状況とその日の体調と気分に合わせて安心、安全に入浴して頂くようにし、ゆっくりと入浴して頂けるようマンツーマンの対応をしました。（身体状況によっては2人介助で対応しました。）

◇排泄

- ・ご利用者の状態に応じて適切な排泄介助を行い、排泄の自立についても適切な援助を心掛けました。

◇送迎

- ・ご利用者の身体状況、住宅環境に応じた車両で安全、快適な送迎をしました。

◇日課

時 間	内 容
5：00～	排泄介助
7：00～	起床介助、移乗、移動、洗顔、整容
7：30～	配膳、食事介助、口腔ケア、移動
9：00～	バイタル測定
10：00～	水分補給
10：30～	自由時間
12：00～	昼食、食事介助、口腔ケア、移動
13：00～	自由時間、入浴（特浴）
15：00～	水分補給
18：00～	夕食、食事介助、口腔ケア、移動
18：30～	就寝介助、排泄誘導、排泄介助
20：00～	服薬介助
21：00～	消灯

◇年間行事報告

- ※サテライト型地域密着小規模特別養護老人ホーム事業と合同で開催

◇職員研修

- ※サテライト型地域密着小規模特別養護老人ホーム事業と合同で開催

◇職員会議及び各種研修会

- ※サテライト型地域密着小規模特別養護老人ホーム事業と合同で開催

### ③小規模多機能型居宅介護事業

事業所名	小規模多機能型居宅介護事業所 ゆうしゃいん庄原		
住所地	広島県庄原市宮内町美湯 6353 番地 1 ゆうしゃいん庄原 3F		
連絡先	0824-75-0310		
定員	登録定員	24名	
	・通いサービスを提供する定員	12名	
	・宿泊サービスを提供する定員	9名	
	・訪問サービスを提供する定員	無	
	(予防給付サービス定員を含む)		
利用対象者	要介護者(要支援者も含む)		
職員体制	管理者、介護支援専門員、看護職員、介護職員		
開所日	365日		
開所時間	・通いサービス	6:00～21:00	
	・宿泊サービス	21:00～6:00	
	・訪問サービス	随時	

#### ◇個別支援計画

- ・個々のニーズを把握し、ご利用者・ご家族にとって何が必要かを見極め、個別支援計画を作成し、ケアプランに添った生活支援、介護サービスを提供しました。ご利用者が必要としている事を必要な時間にお手伝いすることで、住み慣れた地域で生活が続けられるような柔軟なサービス提供を心掛けました。

#### ◇食事

- ・季節の食材やご利用者の希望を聞きながら食べたいものを食べて頂くことに努めました。また、一人ひとり心身の状況にあわせた食事を準備しました。

#### ◇入浴

- ・ゆっくりと入っていただき安全で快適な入浴を提供しました。体調に応じて、足浴を行いました。

#### ◇排泄

- ・個々の排泄状況を管理し、健康に過ごして頂けるようなケアを心掛けました。また、ご利用者のプライドや尊厳を大切に、さりげなく声掛けをして排泄介助を行いました。

#### ◇健康管理

- ・体温、脈拍、血圧だけでなく日頃の変化を見逃さず体調維持管理に努めました。また、定期的な体重測定を実施し、主治医との連携をとりながら健康管理を行い、必要があれば受診及び服薬管理等、主治医の指示のもと対応しました。

#### ◇機能訓練

- ・生活リハビリを中心に、状況に応じた機能訓練を実施しました。買い物、散歩、近所交流、外出等を楽しみながら機能訓練をすることも意識し継続していく事を心掛けました。

#### ◇送迎

- ・ご利用者の身体状況、住宅環境に応じた車両で安全、快適な送迎をしました。

#### ◇日課

時間	内容
5:00～	朝食準備
6:00～	【日中サービス】起床介助
7:00～8:00	朝食、訪問、配食

8：20～	片付け、口腔ケア、朝礼
8：30～10：00	送迎、バイタル測定、訪問、入浴介助(特浴)
10：00～	受診介助、ティータイム、日中活動
11：30～	トイレ介助、配食、訪問
11：45～	ラジオ体操、口腔体操
12：00～	昼食、清掃
13：00～	送迎 入浴介助
14：00～	日中活動
15：00～	ティータイム
15：30～	送迎
16：00～	送迎、訪問
17：00～	送迎、訪問、配食
17：30～	送迎、訪問、配食
18：00～	夕食
18：30～	送迎
20：00～	就寝準備
21：00～	【夜間サービス】※緊急時訪問待機

#### ◇年間行事報告

令和/年	月	日	行事内容
3	6	21	父の日～手作りケーキ～
	11	20	秋のおやつ作り（職員の手作り）
	12	21	クリスマス会
4	1	1	新年会
	1	9	とんど
	2	3	豆まき

#### ◇運営推進会議

コロナ感染症の為、関係機関など関係者に了解をいただき、会議を中止しました。

年度末に、1年間の報告を行いました。外部評価についても相談しながら行っていきます

#### ◇職員研修

令和/年	月	日	現任者研修実施内容
3	5	26	リスクマネジメント・事故防止、法令遵守・コンプライアンス
	6	26	個人情報保護、感染症及び食中毒対策
	7	31	高齢者・障害者・児童虐待防止、身体拘束ゼロへの取り組み
	8	31	介護技術論、接遇
	9	29	看取りケア、認知症ケア
	10	26	介護予防に関する取り組み、褥瘡予防と治療
	11	30	非常災害時の対応
	12	29	苦情処理
4	1	31	メンタルヘルス
	2	26	リスクマネジメント、身体拘束ゼロへの取り組み、褥瘡予防と治療

◇職員会議及び各種研修会

令和/年	月	日	会議名	主な会議の内容
3	4	28	3階会議	キャリアパス・目標管理シート作成・年間計画について
			3階会議	ケース会議・研修報告・ヒヤリハット確認・情報伝達会議報告・その他
	5	26	3階会議	ケース会議・目標管理シートモニタリング、ヒヤリハット確認・情報伝達会議報告・その他
	6	26	3階会議	ケース会議・目標管理シートモニタリング、ヒヤリハット確認・情報伝達会議報告・その他
	7	31	3階会議	ケース会議・目標管理シートモニタリング、ヒヤリハット確認・情報伝達会議報告・その他
	8	31	3階会議	ケース会議・目標管理シートモニタリング、ヒヤリハット確認・情報伝達会議報告・その他
	9	29	3階会議	ケース会議・目標管理シートモニタリング、ヒヤリハット確認・情報伝達会議報告・その他
	10	26	3階会議	ケース会議・目標管理シートモニタリング、ヒヤリハット確認・情報伝達会議報告・その他
	11	30	3階会議	ケース会議・目標管理シートモニタリング、ヒヤリハット確認・情報伝達会議報告・その他
	12	29	3階会議	ケース会議・目標管理シートモニタリング、ヒヤリハット確認・情報伝達会議報告・その他
4	1	31	3階会議	ケース会議・目標管理シートモニタリング、ヒヤリハット確認・情報伝達会議報告・その他
	2	26	3階会議	ケース会議・目標管理シートモニタリング、ヒヤリハット確認・情報伝達会議報告・その他
	3	31	3階会議	ケース会議・目標管理シートモニタリング、ヒヤリハット確認・情報伝達会議報告・その他

#### ④共同生活援助事業

事業所名	共同生活援助事業所 ゆうしゃいん庄原 (※共同生活援助事業所 横山旅館 従たる事業所)
住所地	広島県庄原市宮内町美湯 6353 番地 1 ゆうしゃいん庄原 3F
連絡先	0824-75-0310
定員	8名
利用対象者	障害支援区分が区分1以下に該当する身体障害者(65才未満の者または65歳に達する日の前日までに障害福祉サービス若しくは、これに準ずるものを利用したことがある者に限る)、知的障害者及び精神障害者。障害支援区分2以上の方であっても、希望する場合は利用することは可能。
職員体制	管理者、サービス管理責任者、世話人、生活支援員、夜間支援員 (※夜間支援員は主たる事業所横山旅館と兼務)
開所日	365日
開所時間	24時間

#### ◇個別支援計画

- ・共同生活住居に入居しているご利用者につき、主として夜間及び土・日曜日等において入浴、排泄及び食事等の介護、調理、洗濯及び掃除等の家事、生活等に関する相談及び助言、就労先その他関係機関との連絡、その他の必要な日常生活上の支援を行うための計画を策定しました。

#### ◇家事などの実施

- ・日常の家事(洗濯、調理、掃除等)を積極的に行えるように促しました。ご利用者個々の役割をとおし、良好な人間関係が築けるように調整をしました。

#### ◇食事

- ・食事をとおして生活リズムの安定を図りました。希望に沿ったメニュー提供を試みました。

#### ◇健康管理

- ・緊急時及び定期健診の対応と服薬管理を行いました。また、必要に応じて主治医との連携をとりながら健康管理に努めました。

#### ◇関係機関との連絡調整

- ・身体状況が変わった場合の障害支援区分の変更や関連福祉サービス(訪問介護・移動支援等)の利用希望がある場合は相談支援事業所等と連絡相談の対応をしました。

#### ◇日課

時間	仕事日	休みの日
7:00～	起床 朝食(服薬確認)	起床 朝食(服薬確認)
8:00～	出勤準備・安否確認	安否確認
9:00～	出勤(各自の場所にて就労)	
12:00～		昼食(服薬確認)
15:00～		入浴声掛け、援助
16:00～	帰館 入浴など	
17:30～	夕食(服薬確認)	夕食(服薬確認)
18:50～	安否確認	安否確認
19:30～	安否確認(宿直者)	安否確認(宿直者)
21:00～	消灯	消灯

◇年間行事報告

※小規模多機能型居宅介護事業と合同で開催

◇職員研修

※小規模多機能型居宅介護事業と合同で開催

◇職員会議及び各種研修会

※小規模多機能型居宅介護事業と合同で開催

⑤福祉ホーム事業

事業所名	福祉ホーム ゆうしゃいん庄原
住所地	広島県庄原市宮内町美湯 6353 番地 1 ゆうしゃいん庄原 3F
連絡先	0824-75-0310
定員	入所定員 5名
利用対象者	住居を必要としている人に低額な料金を居室等を提供するとともに日常生活において支援が必要な方。
職員体制	管理人
開所日	365日
開所時間	24時間

◇事業方針

- ・障害のある方と家庭環境や住宅事情等で居宅での生活が困難な方を対象にした集合住宅で、施設管理や生活支援を行いました。日常生活が円滑に送れるように見守り、助言を行います。また、介護保険サービスや障害福祉サービスの利用が必要な方には各関係機関等に連絡相談しました。

⑥ユニバーサルホーム事業

事業所名	ユニバーサルホーム ゆうしゃいん庄原
住所地	広島県庄原市宮内町美湯 6353 番地 1 ゆうしゃいん庄原 4F
連絡先	0824-75-0310
定員	7名
利用対象者	高齢者、障害者の種別を問わず自立した生活を目指す人。

◇事業方針

- ・日常生活が円滑に送れるように見守り、助言を行いました。また、介護保険サービスや障害福祉サービスの利用が必要な方には各関係機関等に連絡相談しました。

## 共通必要事項

### ◇地域交流・地域貢献 等

令和/年	月	日	地域交流・地域貢献内容
3	6	13	団地内環境整備
	11	28	団地内環境整備

### ◇ボランティア・実習生受け入れ状況

新型コロナウイルス感染症対策のため受け入れを休止しました。

### ◇事故報告（※車両事故を除く）

(件数)

区分	特養・ショート庄原	小規模庄原・共同
事故報告事案（保険者に報告事案）	2	0

(件数)

事故内訳	特養・ショート庄原	小規模庄原・共同
転倒	6	0
ずり落ち	7	2
転落	0	1
暴行	2	0
誤嚥	1	0
異食	1	0
誤薬（忘れ含む）	2	1
自虐行為	0	0
利用者同士トラブル	0	0
送迎	0	1
施設外徘徊	0	0
紛失/盗難	0	0
器物破損	2	0
業務(ケア)手順	0	0
その他	20	5

### ◇車両事故

(件数)

区分	ゆうしゃいん庄原全体
車両事故事案	3

(件数)

事故内訳	ゆうしゃいん庄原全体
対物事故	3

◇消防訓練・避難訓練

令和/年	月	日	訓練内容
3	6	23	日中を想定した消火・通報・避難訓練、訓練後反省会(自主訓練)
	12	10	夜間を想定した消火・通報・避難訓練、訓練後反省会(立会い訓練)

◇非常災害時等訓練

令和/年	月	日	訓練内容
3	11	10	広島県みんなで減災一斉地震防災、身を守るための3ステップ、危険箇所の確認

◇要望・苦情対応

(件数)

区分	特養・ショート庄原	小規模庄原・共同
要望・苦情対応事案	0	0

◇感染症及び食中毒まん延防止対策

(件数)

区分	特養・ショート庄原	小規模庄原・共同
感染症発症事案	0	0
食中毒発症事案	0	0

◇虐待防止対策

(件数)

区分	特養・ショート庄原	小規模庄原・共同
虐待事案	0	0

◇外部研修

(特養・ショート)

令和/年	月	日	外部研修	人数
3	4	15	技能実習責任者講習	2
	7	6	うんどうび講師派遣	1
	10	5	うんどうび講師派遣	1
	10	21	2021年度介護職種の技能実習指導員講習	1
	10	21	2021年度介護職種の技能実習指導員講習	1
	10	25・26	令和3年度社会福祉法人人事・労務管理講座	1
	11	1	令和3年度 広島県認知症介護基礎研修	6
	11	2	うんどうび講師派遣	1
	12	7	うんどうび講師派遣	1
4	1	18~21	社会福祉法人の給与計算実務 Web セミナー	1
	2	2	令和3年度介護事業者のための業務継続計画 BCP 作成セミナー	1
	2	10	プロが教える実地指導対策のポイント(介護施設編)	1
	2	28	令和3年度 LIFE 研修会	1
	3	8	うんどうび講師派遣	1

	3	16	令和3年度広島県社会福祉法人経営者協議会 第2回総会	1
	3	25	令和3年度全国社会福祉法人経営青年会 事業運営マネジメント委員会セミナー	1

(小規模)

令和/年	月	日	外部研修	人数
3	4	15	技能実習責任者講習	1
	7	8	庄原市食品衛生協会 食品衛生講習会	1
	10	21	2021年度介護職種の技能実習指導員講習	1
	11	1	令和3年度 広島県認知症介護基礎研修	5
	11	25	令和3年度ノロウイルス食中毒予防講習会	1
	11	26	介護の現場を応援するグリーンケアフォーラム・オンラインセミナー	1
	12	6・7	令和3年度強度行動障害支援者養成研修(基礎)	1
4	1	11・12	令和3年度強度行動障害支援者養成研修(実践)	1

## 振り返り・総括

平成23年5月にゆうしゃいん庄原がスタートし11年目を迎えることが出来ました。

地域密着型小規模特別養護老人ホーム・短期入所生活介護事業所では、日々、ご利用者へ寄り添い、顔なじみの関係を築き、共に作業を行っていく中でやりがいをもちながら生活して頂けるよう支援してまいりました。今年も新型コロナウイルス感染症により面会制限などご利用者ご家族の皆様にはご心配をおかけしましたが、引き続きオンライン面会や写真付きの手紙をお送りしてご利用者の様子をお伝えしました。まだまだすぐには終息しそうにないですが、制限がある中で感染症対策を行いながら充実した楽しい生活を送って頂けるよう努めました。

小規模多機能型居宅介護事業所では、ご利用者・ご家族の要望に合わせ、通い・泊まり・訪問を中心に柔軟なサービス提供を行ってまいりました。充実した楽しい時間を過ごして頂くために、お花見・新緑ドライブ・紅葉ドライブ・初詣等、季節を体感出来る行事の実施、コロナの為、ホールで手作業ゲームで過ごしていただきました。おはぎ作りやぜんざい作り等、季節の手作りおやつを提供を行いました。ご家族の方にも面会を控えていただいたり、ご協力を頂き感謝の一年でした。

一人ひとりに寄り添い、情報共有を行いながらご利用者・ご家族の心情を汲み、支援に繋がる事が出来ていると思っています。

共同生活援助事業ゆうしゃいん庄原では、安心・安全な生活を提供出来るように、ご利用者の思いをしっかりと汲み取り、自立へ向けての支援に努めました。

## 6) みとう温泉

### 実施事業

- ①通所介護事業
  - ・通所介護事業
  - ・介護予防通所事業
- ②障害者多機能型事業
  - 1. 生活介護事業
  - 2. 就労継続支援B型事業
- ③日中一時支援事業
- ④ユニバーサルリビング事業

### 事業概要

通所介護事業・介護予防通所サービス事業・社会参加通所サービス事業

事業所名	通所介護事業所 美湯
介護予防通所サービス事業所	美湯
社会参加通所サービス事業所	美湯
住所地	広島県庄原市宮内町美湯 6353 番 2
連絡先	0824-75-0310
定員	通所介護事業・介護予防通所サービス 18名
社会参加通所サービス	13名
利用対象者	通所介護事業 要介護1～5
介護予防通所サービス	
事業対象者、要支援1・2の方で介護予防通所サービス事業所の利用が必要と計画された利用者	
社会参加通所サービス	
事業対象者、要支援1・2の方で社会参加通所サービス事業所の利用が必要と計画された利用者	
職員体制	(通所介護・介護予防通所サービス)
管理者、生活相談員、看護職員、介護職員、機能訓練指導員、管理栄養士	
	(社会参加通所サービス)
	管理者、介護職員
開所日	月曜日～土曜日 (社会参加サービス 月曜日～金曜日)
12月31日～1月3日までを除く	
開所時間	8:00～17:30 (※社会参加サービスは時間設定あり)

#### ◇基本方針

・通所介護事業所美湯では、介護保険対象のご利用者が可能な限り自立した日常生活を送ることが出来るように援助支援を行いました。また、理学療法士プログラムの機能訓練を取り入れ、身体機能の向上にも努めました。

#### ◇食事

・ご利用者同士の交流や職員との関係を深める場として楽しみにして頂ける雰囲気作りに努めました。また一人ひとりの身体状況に合わせて楽しく食べて頂ける食事を用意しました。

◇入浴

・天然ラドン温泉にゆったり入っていただき、心身のリフレッシュをしていただきました。また足湯を実施し温泉効果を最大限引き出すよう努めました。

◇健康管理

・来所時に健康チェックを行いました。体温、脈拍、血圧だけでなく会話からも健康状態の把握に努めました。

◇機能訓練

・多職種協働で機能訓練計画を策定し計画に基づきながら活動を行い、日常生活動作訓練（日常生活での動きを取り入れた運動）や個別の機能訓練を中心に実施しました。また、集団で行う運動として、体操や音楽（歌）、散歩、創作活動等を実施しご利用者の意欲向上、生きがい、身体機能の維持向上につなげることに努めました。

◇送迎

・ご利用者の状況に合わせた専用車両で送迎を行いました。

◇日課（通所介護事業・介護予防通所サービス）

時間	内容
8:00～	受け入れ準備、ミーティング、迎え
9:20～	手洗い、うがい、健康チェック、朝の会
9:40～	女性入浴、男性入浴、水分補給
11:50～	テレビ体操、健康体操
12:00～	昼食、口腔ケア、休憩
13:30～	水分補給
13:50～	365歩のマーチ、ズンドコ節体操
14:00～	ストレッチ、手指の体操等、レクリエーション（集団での運動）、個別機能訓練（個別での運動）
15:00～	ティータイム（水分補給）、テーブルゲーム、合唱
16:00～	帰宅準備
16:15～	365歩のマーチ体操
16:30～	送り準備、片付け、翌日準備
17:00	終業

◇年間行事報告（通所介護事業・介護予防通所サービス）

令和/年	月	日	行事内容
3	4	1・3	お花見ドライブ
	6	9	梅シロップを作ろう
	9	16・17	ミニ合同敬老会
	11	4・6	秋の大運動会
	11	20	秋のドライブ
4	2	1・3・4	節分合同ミニイベント

◇職員研修（現任者研修）

令和/年	月	日	現任者研修実施内容
3	5	24	法令遵守・コンプライアンス、個人情報保護について
	6	21	介護技術論、高齢者障害者児童虐待防止
	7	19	ハラスメントについて、認知症ケアについて
	8	23	介護予防について、看取の対応について
	9	20	緊急時非常災害対応、接遇
	10	18	苦情対応、メンタルヘルス
	11	15	事故防止・リスクマネジメント、身体拘束廃止の取組
	12	10	感染症について、褥瘡予防について

◇職員会議及び各種委員会（通所介護・障害合同にて実施）

令和/年	月	日	会議名	主な会議の内容
	毎月第2水		DSミーティング	ご利用者の情報共有、行事計画、目標管理シート確認等
	毎月第2木		生活介護ミーティング	ご利用者の情報共有、行事計画、目標管理シート確認等
	毎月1回		就労ミーティング	ご利用者の情報共有、行事計画、目標管理シート確認等
	毎月随時		障害者ケース会議	モニタリング、情報共有、支援計画作成会議
	随時		工賃判定会議	新規ご利用者の工賃判定会議
3	8	10	みとう温泉会議	就労業務・送迎等について
	8	18	みとう就労B社員会議	作業場所変更後の取り決め等について
4	3	23・24	みとう温泉会議	就業規則案・36協定等について

## ②障害者多機能型事業

事業所名	障害者多機能型事業所 みとう温泉
住所地	広島県庄原市宮内町美湯 6353 番 2 ※B型従たる事業住所：庄原市総領町中領家 みず幸場
連絡先	0824-75-0310
定員	1. 生活介護 10名 2. 就労継続支援B型（本体） 10名 （従たる事業所） 20名
利用対象者	1. 生活介護 ・常時介護が必要な障害者であって、障害程度区分3（併せて施設入所支援を利用する場合区分4）以上である者。 ・年齢が50歳以上で、障害程度区分2（併せて施設入所支援を利用する場合は区分3）以上である者。 2. 就労継続支援B型 ・就労経験があつて、年齢や体力の面で一般企業に雇用されることが困難となった障害者。 ・就労移行支援を利用した結果B型の利用が適当と判断された障害者。 ・以上に該当しない方で50歳に達している方もしくは障害基礎年金1級受給者の方。
職員体制	1. 生活介護 管理者、サービス管理責任者、看護職員、生活支援員、医師 2. 就労継続支援B型 管理者、サービス管理責任者、職業指導員、生活支援員 目標工賃達成指導員
開所日	月曜日～金曜日（但し、12月31日～1月3日までを除く）
開所時間	9：00～16：00

### ○生活介護

#### ◇支援方針

- ・身体機能の維持向上、日常生活リズムの確立、社会活動への関わりや社会的自立に向けて、本人の希望も聞きながら援助、支援を行いました。

#### ◇入浴

- ・障害のある方も安心して入浴して頂けるようシャワーチェアの使用、バスリフトを設置して環境整備を行いました。

#### ◇食事

- ・ゆっくり落ち着いておいしく楽しい食事が出来るように雰囲気作りに努めました。また状況に応じておにぎり、刻み食、ミキサー食なども用意して、自助具なども使いながら食べやすくする工夫をしました。

#### ◇排泄

- ・個々の身体機能や生活習慣に合わせた排泄が出来るように援助しました。気兼ねなく安心して排泄して頂けるよう努めました。

#### ◇健康管理

- ・来所時に健康チェックを行いました。体温、脈拍、血圧だけでなく観察によって体調不良などを早期発見出来るよう努めました。

◇送迎

- ・ご利用者の心身の状況に合わせた専用車両で送迎をしました。

◇日課（生活介護）

時 間	内 容
8：30～	スタッフミーティング
8：40～	お迎え
9：30～	健康チェック、朝礼
9：40～	入浴、生産活動
12：00～	昼食、休憩
13：00～	レクリエーション
14：00～	個別機能訓練
15：00～	ティータイム
15：30～	掃除、帰宅準備
16：00～	送り
17：00	終業

○就労継続支援B型

◇支援方針

- ・一般企業等で就労が困難な人に働く場を提供すると共に、知識及び能力の向上のために必要な訓練を行いました。

◇生活プログラム

- ・初期段階で生活リズムの定着や基礎体力の向上を目的とした入浴やスポーツ等の余暇活動も取り組みました。

◇就労プログラム

- ・里山SWEETS 幸房、ヴァンベール
- ・清掃、営繕、環境整備作業
- ・みず幸場の水製造、営業、販売
- ・野菜作り、稲作
- ・手作り商品の製作（木工製品、編み物）
- ・介護補助

※働くことへの充実感や喜びを見出し障害者が地域貢献を担う人材として活躍出来る環境づくり支援体制づくりを目指し、より実践的な現場での就労プログラムを実施しました。

◇送迎

- ・ご利用者の心身の状況に合わせた専用車両で送迎をしました。

◇日課（就労継続B型）

時 間	内 容
8：30～	スタッフミーティング
8：40～	お迎え
9：30～	朝礼
9：40～	作業、生産活動
12：00～	昼食 休憩
13：00～	作業、生産活動
15：00～	余暇活動

15:30～	掃除、帰宅準備
16:00～	送り
17:00	終業

◇年間行事報告（生活介護・就労B型）

令和/年	月	日	行事内容
3	6	9	玉ねぎ堀をしよう
	9	16・17	ミニ敬老会
	9	20	団地の缶拾いをしよう
	11	2	上野公園へ散歩へ行こう
	11	4・6	秋の大運動会
	12	24	ミニクリスマス会
4	1	8	初詣 2022
	2	1・3・4	節分合同イベント
	3	8	プリズム見学会

③日中一時支援事業

事業所名	日中一時支援事業所 みとう温泉
住所地	広島県庄原市宮内町美湯 6353 番 2
連絡先	0824-75-0310
定員	特に定めない
利用対象者	各市町の規定に基づく
職員体制	障害者福祉サービスの職員配置上、市町が適切なサービス提供が出来ると認める人員
開所日	365 日
開所時間	8:30～17:00

◇支援方針

- ・障害者及び障害児の方の地域に於ける自立生活の支援及び社会参加の促進を図るため、活動の場を提供し見守り及び社会に適應するための訓練等のサービスを提供しました。

④ユニバーサルリビング事業

事業所名	ユニバーサルリビング 美湯
住所地	広島県庄原市宮内町美湯 6353 番地 2
連絡先	0824-75-0310
利用定員	8 世帯
利用対象者	高齢者・障害者、障害の種別を問わずどなたでも入所可能。

◇支援方針

- ・これまでの生活を継続して頂ける支援を心掛けました。ヘルパーの利用はもちろんデイサービス等の在宅サービスを利用いただき、自立したその人なりの充実した生活を実現することを目指しました。

## 共通必要事項

### ◇地域交流・地域貢献 等

令和/年	月	日	地域交流・地域貢献内容
毎月第二水曜日			地域サロン むつみ会
3	6	27	みとう団地環境整備
	8	21	ほほ笑み愛ん祭（花火大会）
	11	28	みとう団地環境整備
4	1	9	みとう団地とんど

### ◇ボランティア・実習生受け入れ状況

令和/年	月	日	所属団体等	受け入れ内容
3	11	24～30	庄原特別支援学校	現場実習

### ◇ボラバイト受入れ状況

ボラバイト内容	みとう温泉全体
音楽療法（毎月1回）	6

### ◇事故報告（※車両事故を除く）

(件数)

区分	通所介護	障害多機能
事故報告事案（保険者に報告事案）	0	0

(件数)

事故内訳	通所介護	障害多機能
転倒	8	3
ずり落ち	2	0
転落	1	0
暴行	0	0
誤嚥	0	0
異食	0	0
誤薬（忘れ含む）	0	0
自虐行為	0	0
利用者同士トラブル	0	2
送迎	3	1
施設外徘徊	0	0
紛失/盗難	1	0
器物破損	0	0
業務(ケア)手順	0	1
その他	3	3

### ◇車両事故

(件数)

区分	みとう温泉全体
車両事故事案	8

(件数)

事故内訳	みとう温泉全体
対物事故	5
パンク	1
一時停止違反	1
車両同士の衝突	1

## ◇消防訓練・避難訓練

令和/年	月	日	訓練内容
3	11	8	日中を想定した地震避難訓練
	6	19	日中を想定した消火・通報・避難訓練（自主訓練）
	12	10	夜間を想定した消火・通報・避難訓練（立ち会い訓練）

## ◇要望・苦情対応

(件数)

区分	みとう温泉全体
要望・苦情対応事案	0

## ◇感染症及び食中毒まん延防止対策

(件数)

区分	みとう温泉全体
感染症発症事案	0
食中毒発症事案	0

## ◇虐待防止対策

(件数)

区分	みとう温泉全体
虐待事案	0

## ◇外部研修

令和/年	月	日	外部研修	人数
3	4	15	技能実習責任者講習	2
	7	27	社会福祉施設労働災害防止講習会	1
	8	10	令和3年度指定障害福祉サービス事業者等集団指導研修	1
	8	24	障害者支援協議会就労支援部会	1
	9	16	令和3年度OJT推進研修「OJTの実践を通じて後輩とともに成長しよう」	2
	10	21	2021年度介護職種の技能実習指導員講習	2
	11	1	令和3年度 広島県認知症介護基礎研修	3
	11	9	令和3年度庄原市介護人材確保等協議会 新規事業にかかる担当者会議	1
	11	25	令和3年度広島県立庄原特別支援学校 高等部作業学習見学会	1
	11	30	第2回障害者支援協議会就労支援部会	1
	11	30	令和3年度広島県サービス管理責任者基礎研修	1
	12	22・23	令和3年度広島県サービス管理責任者基礎研修	1
4	3	16	令和3年度通常理事会及び臨時社員総会	1
	3	22	庄原市障害者支援協議会就労支援部会	1

## 振り返り・総括

---

ユニバーサルケア美湯では、共生福祉を目指しサービスの種類を問わず業務を行う事が出来ました。高齢者サービスについては、引き続き機能訓練に力を入れた事で、機能訓練目的の新規利用者の相談が増えました。

障害サービスについては就労継続B型の清掃プログラム内容の改善・向上を行い、また、就労継続B型全体の業務内容を検討する事でサービスの質の向上を図り、工賃向上に努めました。

## 7) 里山福業

### 実施事業

障害者多機能型事業

1. 就労継続支援A型事業
2. 就労継続支援B型事業

### 事業概要

#### ○障害者多機能型事業

事業所名	障害者多機能型事業所 里山福業	
住所地	広島県庄原市宮内町 6393 番地	
連絡先	0824-72-1233	
定員	1. 就労継続支援A型	10名
	2. 就労継続支援B型	10名
利用対象者	1. 就労継続支援A型 ・企業等に就労が困難な者であって、雇用契約に基づき、継続的に就労することが可能な65歳未満の者（利用開始時65歳未満の者）。 ・就労移行支援事業を利用したが、企業等への雇用には結び付かなかった者。 ・特別支援学校を卒業して就職活動を行ったが、企業等への雇用には結び付かなかった者。 2. 就労継続支援B型 ・就労経験があつて、年齢や体力の面で一般企業に雇用されることが困難となった者。 ・就労移行支援事業を利用した結果、B型の利用が適当と判断された者。 ・上記に該当しない方で50歳に達している者、もしくは障害基礎年金1級受給者。	
職員配置	1. 就労継続支援A型 管理者、サービス管理責任者、生活支援員、職業指導員、賃金向上達成指導員 2. 就労継続支援B型 管理者、サービス管理責任者、生活支援員、職業指導員、目標工賃達成指導員	
開所日	月～金曜日 ※仕事の状況により土曜日・日曜日の開所あり (休業日：土曜日、日曜日、12月31日～1月3日)	
	開所時間	8：30～17：00

#### ◇個別支援計画（A型事業・B型事業共通）

- ・個別支援計画を基に、生産活動その他の活動の機会を通じて、その知識及び能力向上のために必要な訓練等を提供することに努めました。支援計画に沿って実施することで段階的に就労技術の獲得と就労に対する自信、意識向上を促すことを目的に支援しました。

#### ◇就労条件等（A型事業）

- ・原則、A型のご利用者の方は障害福祉サービス利用契約と同時に、雇用契約を締結し、雇用条件に沿って就労に取り組まれました。職員は就労技術の獲得・向上や仕事面での相談対応にて側面的

に支援をしました。

◇工賃向上計画（B型事業）

- ・工賃向上を目的として各事業の収益性を高めるために、ご利用者各自の能力が向上するプログラムを作るとともに、職員、ご利用者の共通意識として売上向上への志を持ち、質の向上と作業項目の増加を目指し支援しました。

◇送迎（A型事業・B型事業共通）

- ・ご利用者の心身の状態に合わせ、必要な方については専用車両で送迎しました。

◇日課（A型事業）

時 間	内 容
8：30～	出勤、作業準備、（朝礼）
8：40～	作業開始
10：30～	休憩、（ミーティング）
10：45～	作 業
12：00～	昼食、休憩
13：00～	作 業
14：20～	休 憩
14：30～	作 業
15：30～	休憩、作業片付け
16：00～	作業終了、記録、（翌日準備）
17：00～	終 業

◇日課（B型事業）

時 間	内 容
8：30～	出勤、（スタッフミーティング）
8：40～	送迎（内職納品）
9：30～	ご利用者さま順次来所、健康チェック、朝礼
10：00～	ラジオ体操、施設内作業
12：00～	昼食・休憩
13：00～	施設内作業（周辺美化活動なども）
15：00～	休憩（ティータイム）
15：30～	片付け、振り返り等
16：00～	送迎、記録整理、館内清掃など
17：00～	業務終了

◇年間行事報告

令和/年	月	日	行事内容
3	11	3	東城の「お通り」ライブ視聴
4	1	8	初詣

◇職員研修（現任者研修）

令和/年	月	日	現任者研修実施内容
------	---	---	-----------

3	5		法令遵守・コンプライアンス、個人情報保護
	6		高齢者・障害者・児童虐待防止、介護技術論
	7		ハラスメント、認知症ケア
	8		看取りの対応について、介護予防に関する取り組み
	9		接遇、緊急時・非常災害対応について
	10		苦情処理、メンタルヘルス、
	11		事故防止・リスクマネジメント、身体拘束廃止の取り組み
	12		感染症及び食中毒まん延防止の取り組み、褥瘡防止の対応

◇会議及び各種委員会等

令和/年	月	日	会議名	主な会議内容
3	4		里山福業会議	目標管理シート振り返り、工賃報告、ご利用者状況報告、ケース会議
	5		里山福業会議	目標管理シート振り返り、ご利用者状況報告、ケース会議、その他
	7		里山福業会議	目標管理シート振り返り、ご利用者状況報告、ケース会議、その他
	8		里山福業会議	目標管理シート振り返り、ご利用者状況報告、ケース会議、その他
	10		里山福業会議	目標管理シート振り返り、ご利用者状況報告、ケース会議、その他
	11		里山福業会議	目標管理シート振り返り、ご利用者状況報告、ケース会議、その他
	12		里山福業会議	目標管理シート振り返り、ご利用者状況報告、ケース会議、その他
4	1		里山福業会議	目標管理シート振り返り、ご利用者状況報告、ケース会議、その他
	2		里山福業会議	目標管理シート振り返り、ご利用者状況報告、ケース会議、その他
	3		里山福業会議	目標管理シート振り返り、ご利用者状況報告、ケース会議、その他

共通必要事項

◇事故報告（※車両事故を除く）

(件数)

区分	A型	B型
事故報告事案（保険者に報告事案）	0	0

(件数)

事故内訳	A型	B型
転倒	1	0
ずり落ち	0	0
転落	0	0
暴行	0	0
誤嚥	0	0
異食	0	0
誤薬（忘れ含む）	0	0
自虐行為	0	0
利用者同士トラブル	0	0
送迎	0	0
施設外徘徊	0	0
紛失/盗難	0	0
器物破損	0	1

業務（ケア）手順	0	0
その他	0	0

◇車両事故 (件数)

区分	里山福業全体
車両事故件数	0

◇消防訓練・避難訓練

令和/年	月	日	訓練内容
3	7	12	防災（大雨）勉強会
	11	5	避難訓練（地震想定）→勉強会

◇要望・苦情対応 (件数)

区分	A 型	B 型
要望・苦情対応事案	0	0

◇感染症及び食中毒まん延防止対策 (件数)

区分	A 型	B 型
感染症発症事案	0	0
食中毒発症事案	0	0

◇虐待防止対策 (件数)

区分	A 型	B 型
虐待事案	0	0

◇外部研修

令和/年	月	日	外部研修	人数
3	8	10	令和3年度指定障害福祉サービス事業者等集団指導研修	1
	10	1	令和3年度「福祉分野における生産性向上セミナー」	1
	10	13・14	令和3年度広島県サービス管理責任者及び児童発達支援管理責任者更新研修	1
	11	16	令和3年度「福祉分野における生産性向上セミナー」	1
	11	25	令和3年度広島県立庄原特別支援学校 高等部作業学習見学会	1
4	1	11	令和3年度「福祉分野における生産性向上セミナー」	1

## 振り返り・総括

令和3年度も感染症対策に追われる一年となりましたが、少しずつ落ち着きも取り戻しながら日常の大切さとありがたさを痛感した年だったように思います。

里山福業全体では、コロナウイルス感染症の影響を最小限にとどめながら職員・ご利用者さまからも安心して、業務や作業に参加できる環境を維持することに努めてまいりました。様々な感染症対策

はもとより、内職受注作業の作業確保等を行いながら、少しずつ安定した受注を受けると同時に、自主制作の笑品開発の精査も行い、積極的な販売促進を行うことができました。

就労継続支援（A型）事業では請負事業所の営繕作業（含むボイラー管理）を通常業務としながら、法人内の各事業所のワックスがけなどを実施してまいりました。日々の感染症対策や、報告連絡相談を徹底し、公私ともに感染症対策を徹底することで、前年度同様に業務を実施することができました。なお、令和3年度、夏より今まで清掃をおこなっていた「ゆうしゃいん庄原」から「ユーシャイン」へ清掃実施事業所の変更を行いました。これまでの作業経験を活かしながら対応することができたように思います。今後も、事業所の枠にとらわれることなく、作業の質向上に努めていく必要があります。

次年度に向けて各種の作業内容を整えつつ、就労A型、B型ともに工賃確保のための事業収入の向上に努めてまいります。

作業面以外では、コロナウイルス感染症対策のため、毎年のように執り行っていた行事がほぼできなかった一年でした。季節ごとなどの外出、事業所交流を兼ねて執り行っていた、忘年会や新年会など、物販のためのイベント参加などご利用者さまが楽しみにしておられる活動のほとんどを執り行うことができませんでした。しかし、毎日の作業時に相互に安否を確認し、毎日顔を合わせるができる、何気ない日常の中に喜びを感じることができたこと、その気付きを得たことは大切にしたいと思います。

解決するべき課題もまだまだ多く、引き続き、改善策の取り組みを必要としています。これらの課題に対して職員一同が一丸となり、ご利用者さまと協力しながら、安心して利用できる事業所となるよう日々精進してまいります。

## 8) 横山旅館

### 実施事業

- ①小規模多機能型居宅介護事業
- ②共同生活援助事業

### 事業概要

#### ①小規模多機能型居宅介護事業

事業所名	小規模多機能型居宅介護事業所 横山旅館		
住所地	広島県庄原市中本町1丁目5-2		
連絡先	0824-72-1177		
定員	登録定員	24名	
	・通いサービスを提供する定員	12名	
	・宿泊サービスを提供する定員	4名	
	・訪問サービスを提供する定員	無	
	(予防給付サービス定員を含む)		
利用対象者	要介護者(要支援者を含む)		
職員体制	管理者、介護支援専門員、看護職員、介護職員		
開所日	365日		
開所時間	・通いサービス	6:00~21:00	
	・宿泊サービス	21:00~ 6:00	
	・訪問サービス	随時	

#### ◇個別支援計画

- ・個々のニーズを把握しご利用者・ご家族にとって何が必要かを見極め、個別支援計画を作成し、支援計画に添った生活支援、介護サービスを提供しました。

#### ◇食事

- ・楽しく、家庭的な雰囲気のもと、一人ひとりの心身の状況にあわせた食事提供に努めました。また、季節の食材やご利用者の希望を取り入れながら食べたいものを食べて頂くことに配慮しました。

#### ◇入浴

- ・ゆっくりと浴槽に入っていただき安全で快適な入浴を提供しました。体調に応じて、清拭、足浴を行いました。

#### ◇排泄

- ・ご利用者の尿意、便意、トイレサイン(しぐさ)をよく観察し、トイレ誘導や声掛けを行いました。ご利用者の排泄状況を管理し、健康に過ごして頂けるようケアに努めました。

#### ◇健康管理

- ・通いや訪問時にバイタルチェックを行い、日頃の健康状態を把握することで、体調不良や体調の変化を見逃さず、迅速にご家族と連携をとり対応することに努めました。

#### ◇機能訓練

- ・買い物、散歩、近所交流、外出等を行うことで生活リハビリを意識した支援を行い個別機能の低

下防止に努めました。

◇送迎

・ご利用者の身体状況、住居環境に応じた車両で、送迎マニュアルのもと安全な送迎を行いました。

◇日課

時 間	内 容
8：30～	朝礼
8：45～	送迎、バイタル測定、訪問、ティータイム、受診介助、日中活動
11：30～	トイレ介助、配食、訪問
11：45～	ラジオ体操、口腔体操
12：00～	昼食、清掃
13：00～	送迎
13：30～	入浴介助
14：00～	日中活動（レクリエーション等）
15：00～	ティータイム、送迎
15：30～	送迎、訪問
16：00～	送迎、訪問、配食
19：00～	※緊急時訪問待機

◇年間行事報告

令和/年	月	日	行事内容
3	8	19	夏祭り
	9	19	ドライブ・彼岸花を見に行こう！
		21	敬老・お月見会
	10	14	横山旅館運動会
		15	干し柿を作ろう&案山子を見に行こう
	11	3	三茶でお弁当を食べて柿を採ろう
		11	紅葉狩りドライブ(尾関山～県大通り)
		19	敬老会
4	12	25	クリスマス会
	1	6.7	新年を祝いましょう
	2	3	節分豆まき
	3	3	ひな祭り

※コロナウイルス感染症対策のため今年度は規模を縮小し、感染予防対策をとり実施致しました。制限のある中で職員一同工夫しささやかながらにもご利用者の方に季節を感じていただけたのではないかと考えております。

◇運営推進会議

・地域に密着し地域に開かれた事業所にするために運営推進会議を概ね2ヶ月毎にご利用者、ご利用者ご家族、民生委員、市町介護保険課等を招いて開催予定としておりましたが、コロナウイルス感染症対策のため庄原市と相談をし、今年度は開催できませんでした。

運営推進委員の皆様には年間報告を送付させていただきました。

◇職員研修（現任者研修）

令和/年	月	日	現任者研修実施内容
3	4	22	法令遵守・コンプライアンス、褥瘡予防と治療

	5	25	褥瘡防止の対応、苦情処理の取扱いと手順
	6	22	感染症・及び食中毒蔓延防止
	7	29	リスクマネジメント・事故防止、身体拘束
	8	24	介護予防に関する取り組み、ハラスメント
	9	28	認知症ケア、褥瘡防止の対応、緊急時・非常災害時対応
	10	26	接遇・メンタルヘルスについて
	11	23	個人情報、看取り対応
	12	28	高齢者・障害者・児童虐待防止、感染症及び食中毒蔓延防止
4	1	25	リスクマネジメント・事故防止、介護技術論、身体拘束の取り組み

◇職員会議及び各種委員会

令和/年	月	日	会議名	主な会議の内容
3	4	22	横山会議	ご利用者状況、ケース検討、行事、手話勉強会、連絡事項、ヒヤリハット・アクシデント報告他
	5	25	横山会議	ご利用者状況、ケース検討、行事、手話勉強会、連絡事項、ヒヤリハット・アクシデント報告他
	6	22	横山会議	ご利用者状況、ケース検討、行事、手話勉強会、連絡事項、ヒヤリハット・アクシデント報告他
	7	29	横山会議	ご利用者状況、ケース検討、行事、手話勉強会、連絡事項、ヒヤリハット・アクシデント報告他
	8	24	横山会議	ご利用者状況、ケース検討、行事、手話勉強会、連絡事項、ヒヤリハット・アクシデント報告他
	9	28	横山会議	ご利用者状況、ケース検討、行事、手話勉強会、連絡事項、ヒヤリハット・アクシデント報告他
	10	26	横山会議	ご利用者状況、ケース検討、行事、手話勉強会、連絡事項、ヒヤリハット・アクシデント報告他
	11	23	横山会議	ご利用者状況、ケース検討、行事、手話勉強会、連絡事項、ヒヤリハット・アクシデント報告他
	12	28	横山会議	ご利用者状況、ケース検討、行事、手話勉強会、連絡事項、ヒヤリハット・アクシデント報告他
4	1	25	横山会議	ご利用者状況、ケース検討、行事、手話勉強会、連絡事項、ヒヤリハット・アクシデント報告他
	2	22	横山会議	ご利用者状況、ケース検討、行事、手話勉強会、連絡事項、ヒヤリハット・アクシデント報告他
	3	22	横山会議	ご利用者状況、ケース検討、行事、手話勉強会、連絡事項、ヒヤリハット・アクシデント報告他

※コロナウイルス感染症対策のため今年度は上記の内容を縮小し感染予防対策をとり実施致しました。

## ②共同生活援助事業

事業所名	共同生活援助事業所 横山旅館
住所地	広島県庄原市中本町1丁目5-2
連絡先	0824-72-1117
定員	入所定員 6名
利用対象者	障害支援区分が区分1以下に該当する身体障害者（65才未満の者または65歳に達する日の前日までに障害福祉サービス若しくは、これに準ずるものを利用したことがある者に限る）知的障害者及び精神障害者。障害支援区分2以上の方であっても、希望する場合は利用することは可能。
職員体制	管理者、サービス管理責任者、世話人、生活支援員、夜間支援員 （※夜間支援員は従たる事業所ゆうしゃいん庄原と兼務）
開所日	365日
開所時間	24時間

### ◇個別支援計画

- ・共同生活住居に入居しているご利用者につき、主として夜間及び土・日曜日等において、入浴、排泄及び食事等の介護、調理、洗濯及び掃除等の家事、生活等に関する相談及び助言、就労先その他関係機関との連絡、その他の必要な日常生活上の支援を行うための計画を策定し、生活状況等の確認(モニタリング)を定期的に行いました。

### ◇家事などの実施

- ・日常の家事(洗濯、調理、掃除等)を積極的に行えるように促します。ご利用者個々の役割をとおり、良好な人間関係を築くことに努めました。

### ◇食事

- ・食事をとおして生活リズムの安定を図りました。

### ◇健康管理・健康相談

- ・緊急時及び定期健診の対応と服薬管理を行いました。
- ・必要に応じて、主治医との連携をとりながら健康管理を行い、必要があれば服薬管理を行いました。

### ◇関係機関との連絡調整

- ・身体状況等が変わった場合、障害支援区分の変更や関連福祉サービス（訪問介護・移動支援等）の利用希望がある場合は相談支援事業所等と連絡相談することに努めました。

### ◇日課

時間	仕事日	休みの日
7:00～	玄関開錠・起床 朝食(服薬確認)	玄関開錠・起床 朝食(服薬確認)
8:00～	出勤準備・安否確認	安否確認
9:00～	出勤(各自の場所にて就労)	
12:00～		昼食(服薬確認)
15:00～		入浴声掛け、援助
16:00～	帰館 入浴など	
18:00～	夕食(服薬確認)	夕食(服薬確認)
18:50～	安否確認	安否確認
19:30～	安否確認(宿直者)	安否確認(宿直者)
21:00～	玄関施錠	玄関施錠

◇年間行事

- ・各々の就労事業所や小規模多機能型居宅介護事業所横山旅館と合同で実施し、高齢者との交流を深める機会を設ける。

◇職員研修

- ※小規模多機能型居宅介護事業所 横山旅館と合同で実施

◇職員会議及び各種研修会

- ※小規模多機能型居宅介護事業所 横山旅館と合同で実施

## 共通重要事項

◇地域交流・地域貢献 等

今年度はコロナウイルス感染症対策のため中止しました。

◇ボランティア実習生受け入れ

新型コロナウイルス感染症対策のため受け入れを休止しました。

◇ヒヤリハット報告

(件数)

区分	小規模横山・共同生活援助横山
ヒヤリハット報告事案	0

◇事故報告（※車両事故を除く）

(件数)

区分	小規模横山・共同生活援助横山
事故報告事案（保険者に報告事案）	0

(件数)

事故内訳	小規模横山・共同生活援助横山
転倒	2
ずり落ち	0
転落	0
暴行	0
誤嚥	0
異食	0
誤薬（忘れ含む）	1
自虐行為	0
利用者同士トラブル	0
送迎	1
施設外徘徊	1
紛失/盗難	2
器物破損	1
業務（ケア）手順	15
その他	6

◇車両事故

(件数)

区分	小規模横山・共同生活援助横山

車両事故事案	1
--------	---

(件数)

事故内訳	小規模横山・共同生活援助横山
対物事故	1

◇消防訓練・避難訓練

令和/年	月	日	訓練内容
3	8	12	火災避難訓練（夜間想定）
4	3	22	火災避難訓練（日中想定）

◇要望・苦情対応

(件数)

区分	小規模横山	共同生活援助
要望・苦情対応事案	0	0

◇感染症及び食中毒まん延防止対策

(件数)

区分	小規模横山・共同生活援助横山
感染症発症事案	0
食中毒発症事案	0

◇虐待防止対策

(件数)

区分	小規模横山・共同生活援助横山
虐待事案	0

◇外部研修

令和/年	月	日	外部研修	人数
3	10	18	庄原でいきいき働く 就職ガイダンス	1
	11	1	令和3年度 広島県認知症介護基礎研修	4
4	2	8・9	令和3年度広島県サービス管理責任者実践研修	1

## 振り返り・総括

令和3年度はコロナウイルス感染症対策をしながら「通い・訪問」のサービスを行いました。柔軟かつニーズに沿った支援が難しい部分もありましたが、ご利用者ご家族の皆様にはたくさんのご協力や温かい声をいただき今年度を乗り越えることが出来ました。思うように支援ができませんでしたが「いつもの生活」を年度目標に掲げ、各業務担当を中心に目標管理シートを活用し、共同生活援助事業に於いても同様に取り組んできました。

行事につきましては、柿を採りに行き干し柿を作って食べたり、小規模ではありますが事業所内で運動会をしたり様々な行事に取り組みました。

来年度も共存し多種多様なニーズに応えていけるように職員一同一丸となって、支援に努め、地域にも出向いていきたいと考えています。

## 9) 藤原別荘

### 実施事業

小規模多機能型居宅介護事業

### 事業概要

#### ○小規模多機能型居宅介護事業

事業所名	小規模多機能型居宅介護事業所 藤原別荘		
住所地	広島県三次市甲奴町西野 85 番地		
連絡先	0847-67-3310		
定員	登録定員		24名
	・通いサービスを提供する定員		12名
	・宿泊サービスを提供する定員		6名
	・訪問サービスを提供する定員		無
	(予防給付サービス定員を含む)		
利用対象者	要介護者(要支援者を含む)		
職員体制	管理者、介護支援専門員、看護職員、介護職員		
開所日	365日		
開所時間	・通いサービス	6:00 ~ 21:00	
	・宿泊サービス	21:00 ~ 6:00	
	・訪問サービス	随時	

#### ◇個別支援計画

- ・小規模多機能型居宅介護事業所の強みを活かし、「通い」「訪問」「泊り」サービスを柔軟に組み合わせことに努めました。ご利用者が住み慣れた自宅で、住み慣れた地域で暮らし続けることを念頭に支援計画を作成しました。

#### ◇食事

- ・統一献立をもとに、可能な限り旬の食材、地元の食材を使って、季節感のある食事、行事食も取り入れ、楽しくゆったりと食べて頂けるよう配慮しました。今年度は季節に応じた食事を一緒に作り楽しく食事をする機会を多く取り入れ、ご利用者に喜んでいただきました。

#### ◇入浴

- ・穏やかな自然環境の中で、一人でゆっくりと入浴して頂くように支援しました。また、希望に応じて、清拭の実施で保清に努めました。

#### ◇排泄

- ・ご利用者の排泄パターンを良く理解し、適切な「トイレ誘導」「トイレ介助」や「オムツ交換」「本人に合ったパッドの選択」を行いました。

#### ◇健康管理

- ・来所後バイタルチェックを行い、体調不良・体調変化を見逃さず、迅速にご家族と連携をとることに努めました。不調時にはかかりつけ医等と連絡し対応しました。また、心身のなことの把握にも努め、日頃の何気ない会話を通して安心感を持って頂けるよう努めました。

◇機能訓練

- ・生活リハビリを中心に、状況に応じた支援を提供しました。買い物、散歩、近所交流、外出等を行い、今までの生活スタイルに沿った生活リハビリ（洗濯物たたみ・新聞紙折り）を意識しご利用者の機能低下防止に努めました。

◇送迎

- ・ご利用者の身体状況、住居環境に応じた車両で、送迎マニュアルのもと安全な送迎を行いました。

◇日課

時 間	内 容
5：00～	朝食準備
6：00～	【日中サービス】
6：30～	起床介助
7：00～8：00	朝食、（内服確認）訪問、通院介助
8：30～	朝礼
8：30～10：00	送迎、バイタル測定、訪問、内服確認、入浴、足浴
10：00～	訪問、送迎、受診介助、ティータイム、日中活動
11：30～	トイレ介助、配食、訪問
11：45～	機能訓練、口腔体操
12：00～	昼食（内服確認）通院介助
13：00～	送迎、通院介助、午睡
14：00～	日中活動、内服確認、検温
15：00～	ティータイム、送迎、訪問
16：00～	送迎、訪問、配食
17：00～	訪問、送迎
17：45～	夕食（内服確認）
18：00～	送迎
18：30～	就寝準備・就寝介助
21：00～ 6：00	【宿泊サービス】※緊急時訪問待機

◇年間行事報告

令和/年	月	日	行事内容
3	4	8	焼き団子作り 美味しく食べよう
	4	24	花見ドライブ 4月誕生日会
	4	26～	平和の灯ろう作り
	4	20～30	こいのぼり作り
	5	4	柏餅づくり
	5	9	こどもの日のお祝い
	5	10	母の日ランチ
	5	23	ホットケーキ作り
	5	26	おうちチャレンジデー
	6	1	令和3年三次市洪水想定訓練
	6	17	お誕生日会
	6	8・20	柏餅作り
	6	25	灯ろう作品提出
	6	26	父の日ランチとケーキ

	7	7	七夕祭り、かざりつけ
	7	8	七夕ランチ
	7	21	柏餅づくり
	7	23	そうめん流し
	7	28・29	土用の丑の日 鰻を食べる
	8	19	焼きもちづくり
	8	22	昔なつかしいあそびお手玉
	8	25	夏まつりのかざり作り
	8	26	夏まつり
	9	16	敬老会
	9	21	お月見団子作り
	9	26	お誕生日会
	9	28	ドライブ（彼岸花）
	10	8	十三夜団子作り
	11	1・3	裏山で紅葉を楽しむ
	11	14	案山子見学（上下）
	11	18	お誕生日会
	11	19	皆既月食鑑賞会
	11	30	カープ列車を見よう
	12	1	クリスマスリース作り
	12	16. 22. 23	冬至ゆず湯に入ろう
	12	24	クリスマス会
	12	26	忘年会
4	1	1	元旦祝いランチ
	1	2	干支貼り絵づくり
	1	7	七草粥・少し早い鏡開き
	1	11	本当の鏡開き
	1	15	お誕生日会・カルタとり
	1	31	大型紙芝居
	2	2	節分（豆まき）
	2	14	バレンタインデー
	3	3	ひな祭り
	3	6・20	ひな祭り見物（上下）
	3	17	お誕生日会
	3	19	あかまるこを使って料理・クイズ
	3	23	避難訓練
	3	30	ドライブ（お花見とお雛様見学）
	3	31	お花見

◇運営推進会議

- ・地域に密着し地域に開かれた事業所にするために運営推進会議を概ね2ヶ月毎にご利用者、ご利用者ご家族、民生委員、市町介護保険課等を招いて開催予定ではありましたが、新型コロナウイルスの感染・感染予防のため、今年度の開催は様子を見て藤原別荘のサービス内容報告を行う。サービス評価についても書面にてご意見を頂き、報告をさせていただきました。

令和/年	月	日	参加メンバー	内容
3	5	18	中止	ご利用者状況、利用サービス状況、活動報告 書面にて報告
	7	20	高齢者福祉課竹田課長、甲奴駐在所要田様、利用者大谷様、栗根保健師、田村民生委員、家族代表若林様、西田井様 山崎、田辺、益田	ご利用者状況、利用サービス状況、活動報告 書面にて報告
	9	21	中止	ご利用者状況、利用サービス状況、活動報告 書面にて報告
	11	16	高齢者福祉課細美課長、包括支援センター西村様、田村民生委員、栗根保健師、家族代表若林様、山崎、藤田、益田	サービス評価について（アンケート）ご利用者状況、利用サービス状況、活動報告
4	1	18	中止	サービス評価について ご利用者状況、利用サービス状況、活動報告 書面にて報告
	3	15	高齢者福祉課福本様、包括支援センター森田様、田村民生委員、栗根保健師、甲奴駐在所要田様、家族代表若林様、山崎、益田	ご利用者状況、利用サービス状況、活動報告 サービス評価について

◇職員研修（現任者研修）

令和/年	月	日	現任者研修実施内容
3	7	27	感染症及び食中毒対策について
	7	27	褥瘡予防と治療について
	8	24	認知症ケア
	7	27	非常災害時の対応について
	8	24	苦情処理の取扱いと手順
	8	24	メンタルヘルス
	8	24	身体拘束ゼロの取り組みについて
	8	24	接遇
	9	30	介護予防について
	10	26	看取り対応
	10	26	介護技術論
	11	30	リスクマネジメント事故防止
	11	30	法令遵守・コンプライアンス
	12	21	感染症及び食中毒対策について
12	21	ハラスメント	
4	1	25	高齢者・障害者・児童虐待防止について

	1	25	身体拘束ゼロの取り組みについて
	2	24	個人情報保護の取扱いについて
	2	24	褥瘡予防と治療について
	2	24	リスクマネジメント事故防止
	3	3	火災避難訓練

◇職員研修（伝達研修）コロナウイルス予防のため中止

令和/年	月	日	伝達研修実施内容
------	---	---	----------

◇職員会議及び各種委員会

令和/年	月	日	会議名	主な会議の内容
3	4	29	職員会議	ケース会議、新型コロナウイルスの対応・対策、ひやりハット・アクシデント、年間行事予定、業務担当
	5	25	職員会議	ケース会議、新型コロナウイルスの対応・対策、ひやりハット・アクシデント、避難訓練、担当者より
	6	3.29	職員会議	6/3…人事 ケース会議、新規利用者について、新型コロナウイルスの対応・対策、ひやりハット・アクシデント、避難訓練、目標管理シート、担当者より
	7	27	職員会議	三次圏域小規模会議報告、ケース会議、新規利用者について、新型コロナウイルスの対応・対策、ひやりハット・アクシデント、目標管理シート、担当者より
	8	31	職員会議	ケース会議、新型コロナウイルスの対応・対策、ひやりハット・アクシデント、目標管理シート、担当者より
	9	30	職員会議	ケース会議、新規利用者について、新型コロナウイルスの対応・対策、ひやりハット・アクシデント、目標管理シート、町内一斉防災について、担当者より
	10	26	職員会議	ケース会議、新型コロナウイルスの対応・対策、ひやりハット・アクシデント、目標管理シート、担当者より
	11	25	職員会議	ケース会議、新型コロナウイルスの対応・対策、ひやりハット・アクシデント、目標管理シート、担当者より
	12	21	職員会議	ケース会議、年末年始の利用について、新型コロナウイルスの対応・対策、ひやりハット・アクシデント、目標管理シート、担当者より
4	1	25	職員会議	ケース会議、新型コロナウイルスの対応・対策、ひやりハット・アクシデント、目標管理シート、担当者より サービス評価について
	2	24	職員会議	ケース会議、新型コロナウイルスの対応・対策、ひやりハット・アクシデント、目標管理シート、担当者より
	3	24	職員会議	ケース会議、新型コロナウイルスの対応・対策、ひやりハット・アクシデント、3・6協定、担当者より

※ケース会議は随時行っています。

## 共通必要事項

◇地域交流・地域貢献 等

新型コロナウイルス感染症対策のため中止しました。

◇ボランティア・実習生受け入れ状況

令和/年	月	日	所属団体等	受け入れ内容
3	12	24	甲奴中ボランティア	花プランター設置

◇事故報告（※車両事故を除く）

(件数)

区分	小規模藤原別荘
事故報告事案（保険者に報告事案）	0

(件数)

事故内訳	小規模藤原別荘
転倒	2
ずり落ち	3
転落	1
暴行	0
誤嚥	0
異食	0
誤薬（忘れ含む）	10
自虐行為	0
利用者同士トラブル	2
送迎	4
施設外徘徊	1
紛失/盗難	0
器物破損	0
業務(ケア)手順	3
その他	7

◇車両事故

(件数)

区分	小規模藤原別荘
車両事故事案	2

(件数)

事故内訳	小規模藤原別荘
対物事故 パンク	2

◇消防訓練・避難訓練

令和/年	月	日	訓練内容
3	6	1	三次市洪水想定訓練
	11	4	県内一斉防災訓練
	11	23	消防署合同避難訓練

◇非常災害時訓練

令和/年	月	日	訓練内容
3	6	1	三次市洪水想定訓練
	11	4	県内一斉防災訓練
	11	23	消防署合同避難訓練

◇要望・苦情対応

(件数)

区分	小規模藤原別荘
要望・苦情対応事案	1

内容	対応・改善方針
定められている訪問時間の徹底について	① 朝のミーティング時の訪問時間確認の徹底、指示系統を確立する。 ② 訪問先にチェックシートを置かせてもらい、ご本人・ご家族との相互の確認を行う。

◇感染症及び食中毒まん延防止対策

(件数)

区分	小規模藤原別荘
感染症発症事案	0
食中毒発症事案	0

◇虐待防止対策

(件数)

区分	小規模藤原別荘
虐待事案	1

◇外部研修

令和/年	月	日	外部研修	人数
3	6	25	西野下奥谷川通常砂防工事に関する工事説明会	1
	7	16	地域密着型サービス事業所連絡会	1
	9	17	三次市地域密着型サービス事業所連絡会定例会議	1
	10	20	甲奴町地域連絡会議	1
	11	1	令和3年度 広島県認知症介護基礎研修	1
	11	15	三次地域密着型サービス事業所連絡会リーダー研修	1
	11	17	甲奴地域連絡会議「かけはし」「後見人制度」について	1
	11	19	三次地域密着型サービス事業所連絡会定例会議	1
	12	7	三次地域密着型サービス事業所連絡会 介護技術研修	3
4	1	19	甲奴地域連絡会議「精神障害のある方について」	1
	1	21	三次地域密着型サービス事業所連絡会 1月定例会議	1
	2	16	甲奴地域連絡会議「高齢者の薬について」	1
	3	18	三次地域密着型サービス事業所連絡会 3月定例会議	1

## 振り返り・総括

---

平成19年2月より小規模多機能型居宅介護事業所が開設され、15年となりました。建物は別荘でありつつ、内装は利用者様が生活しやすいよう改修され、今でも使いやすいように職員で工夫しながら生活して頂いております。

今年度もコロナウイルスの流行や波に、感染予防に努めながら、通い泊り訪問のサービスを行ってまいりました。なかなか落ち着かないコロナに不安やストレスもありますが、流行当時より少しずつ緩和されたり、私たちも対応策を理解でき、日々の業務に努めています。ご利用者ご家族様には面会制限のレベルにもよりますが、会っていただいたり、窓越しに顔を合わせていただいたりのご理解いただき感染防止に努めていただいております。こんな時だからこそ、ご家族の方と連絡を取り合いながら、ご利用者の方の状況を知っていただいております。

研修や会議も対面ではなく、リモートで行ったりし、職員のスキルアップや法人の情報共有が行えています。

今年度も8月に大雨により、法人内施設への非難をいたしました。ご利用者の方にはご不便をおかけしました。また、ご家族には御心配をおかけしましたが、ご利用者、職員の安全が第一です。現在砂防ダム建設中です。それが安全のすべてではありませんが、心の安全につながると思います。引き続き防災訓練を行い、安全、安心、安楽な生活を日々送っていただけるよう、介護支援を行っていきます。

## 10) みら屋三良坂

### 実施事業

- ①小規模多機能型居宅介護事業
- ②認知症対応型共同生活介護事業

### 事業概要

#### ①小規模多機能型居宅介護事業

事業所名	小規模多機能型居宅介護事業所 三良坂		
住所地	広島県三次市三良坂町三良坂 1789 番地		
連絡先	0824-44-3008		
定員	登録定員	24名	
	・通いサービスを提供する定員	12名	
	・宿泊サービスを提供する定員	9名	
	・訪問サービスを提供する定員	無	
	(予防給付サービス定員を含む)		
利用対象者	要介護者(要支援者を含む)		
職員体制	管理者、介護支援専門員、看護職員、介護職員		
開所日	365日		
開所時間	・通いサービス	6:00~21:00	
	・宿泊サービス	21:00~6:00	
	・訪問サービス	随時	

#### ◇個別支援計画

- ・ご利用者一人ひとりの人格を尊重し生活を継続できるよう、ご利用者の心身の状況・希望及びその置かれている環境を踏まえて、「通い」、「訪問」、及び「泊まり」サービスや、必要に応じて他機関のサービスについても柔軟に組み合わせることにより、ご家族の支援も含めて、地域での暮らしを支援出来るように小規模多機能型居宅介護サービス計画を作成しました。

#### ◇食事

- ・地元食材はもちろん、今年度は「みらみら農園」で野菜作りを行い、多くの夏野菜、冬野菜を収穫することができました。秋にはご利用者様と収穫し、調理を楽しみ、美味しさもいつも以上でした。また、一人ひとりの嗜好や、その人の「噛む力」「飲み込む力」に合わせた形態で食事を提供しました。

#### ◇入浴

- ・ご利用者の心身の状況や体調などに合わせて、ゆっくりと入浴出来る環境を整え、安全に入浴が楽しめるように心掛けました。また、体調に応じては清拭を行いました。

#### ◇排泄

- ・言葉の掛け方に配慮しながら、自尊心を尊重した適切な排泄介助を行いました。排泄の自立についても一人一人に合った適切なタイミングでのケアが出来るよう努め、安心して排泄が出来る環境を整えました。

#### ◇健康管理

- ・通いや訪問時にはバイタルチェックを行い、日頃の健康状態を把握することで、体調不良・体調

変化を見逃さず、迅速にご家族と連携をとり対応できる体制を整えました。

◇機能訓練

- ・ご利用者の心身機能低下を予防し、健康に過ごして頂くことをめざしました。
- 生活リハビリを中心に、四季折々の行事や楽しみながらのレクリエーション等の活動を通じて、個々に応じたプログラムを実施しました。

◇送迎

- ・ご利用者の身体状況、住居環境に応じた車両で、送迎マニュアルのもと安全な送迎に努めました。

◇日課

時 間	内 容
5：00～	朝食準備
6：00～	【日中サービス】
6：00～7：00	起床介助
7：00～	朝食
8：00～	口腔ケア、清掃、バイタル測定
8：30～	申し送り、送迎
9：00～	入浴（足浴）
10：00～	ティータイム
10：30～	生活リハビリ、趣味活動、休息
11：30～	体操、レクリエーション等
12：00～	昼食
13：00～	口腔ケア、生活リハビリ、休息、個別プログラム、趣味活動、申し送り
15：00～	おやつ
15：30～	生活リハビリ、趣味活動、休息
16：00～	送迎、夕食準備
17：00～	送迎
18：00～	夕食、口腔ケア、掃除
20：00～	就寝準備、介助
21：00～ 6：00	【夜間サービス】※緊急時訪問待機

◇年間行事報告

令和/年	月	日	行事内容
3	4	1	環境整備・地域清掃活動
	4	11	お花見ドライブ
	4	18	春の終わりにドライブ
	4	30	三良坂誕生会
	5	1	環境整備・地域清掃活動
	5	9	母の日
	5	21	みら屋誕生会
	6	1	環境整備・地域清掃活動
	6	5	みら屋で出来た梅で甘露煮づくり
	6	8	梅シロップを作ろう
	6	9	梅ジュースを作ろう、収穫祭（玉ねぎ）
	6	10	みら屋・三良坂合同誕生日会
	6	13	ねりきりを作ろう、ドライブ

6	17	たこ焼き作り
6	20	父の日
6	21	収穫祭
6	24	防災教室、梅干しを作ろう
6	27	みら屋で出来た野菜で焼きそばを作ろう
6	29	梅シロップと梅ジャムを作ろう
7	1	環境整備・地域清掃活動
7	4	梅雨のドライブ
7	7	七夕
7	11	梅雨の谷間にドライブに行こう
7	14	飛び出せ外へ！
7	17	誕生日会
7	25	暑さに負けるな！ドライブに行こう
8	1	環境整備・地域清掃活動
8	8	台風が来る前にドライブに行こう！
8	8、20	みら屋・三良坂合同誕生会
8	22	雨の日ドライブ
9	1	環境整備・地域清掃活動
9	5	夏の終わりにドライブに行こう！
9	12	ドライブに行って秋を感じようぜ！
9	19	敬老会
9	24	三良坂誕生会
9	26	秋をみつけよう！
9	28	夏野菜はまだこれから！
10	1	環境整備・地域清掃活動
10	2	秋晴れのもとでティータイム
10	3	さあ！秋が始まるぞ！（岡三淵ドライブ）
10	10	秋を見つけようドライブ
10	12	みら屋・三良坂合同誕生会
10	17	秋を感じよう、紅葉を見て！
10	20	たわわに実った柿を収穫しよう！
10	24	秋を感じに出かけようドライブ！
10	30、31	満開のコスモスを見に行こう！
11	1	環境整備・地域清掃活動
11	7	見ごろを迎えた紅葉を探そう！
11	11	寒さに負けず紅葉を見に行こう！
11	14	ドライブ、紅葉を求めて
11	14	玉ねぎの植え付け
11	20	三良坂誕生日会
11	21	晩秋のドライブに出かけよう！
11	28	紅葉狩り
12	1	環境整備・地域清掃活動
12	22	冬至だ！！ゆず湯に入ろう
12	26	クリスマス会

4	1	1	お正月遊びをしよう
	1	2	レッツゴー初詣！
	1	9	とんど
	1	28	みら屋・三良坂合同誕生日会
	2	6	節分行事
	2	20	みら屋誕生日会
	3	6	ひな祭りを楽しむ会
	3	11	春が来た！暖かいからピクニック気分でお茶しましょう！
	3	12	みら屋・三良坂合同誕生日会
	3	13	ドライブに行こう
	3	19	“ありがとう” お花見ツアードライブ
	3	27	ドライブ
	3	27	春の陽気に誘われて... お庭でお茶会

◇運営推進会議

- ・地域に密着し地域に開かれた事業所にするために運営推進会議を概ね2ヶ月毎にご利用者、ご利用者ご家族、民生委員、市町介護保険課等を招いて開催計画をしていました。小規模多機能型居宅介護事業所三良坂のサービス内容の報告を行い、適切なサービスが行われているか助言・意見交換をしていただくよう、また、年1回 運営推進会議にてサービス外部評価を実施しなければいけない事となっていました。新型コロナウイルスの感染予防のため、開催を中止して、資料を配布させていただいた月もありました。その資料を見て頂き各運営推進委員様よりご意見を頂き報告させていただきました。

令和/年	月	日	参加メンバー	内容
3	5	19	高齢者福祉課・保健師・地域包括支援センター・民生委員・ご家族代表・地域住民	事業所の利用及び活動状況報告・情報交換・意見交換・その他
	7	21	高齢者福祉課・保健師・地域包括支援センター・民生委員・ご家族代表・地域住民	事業所の利用及び活動状況報告・情報交換・意見交換・その他
	9	15	高齢者福祉課・保健師・地域包括支援センター・民生委員・ご家族代表・地域住民	事業所の利用及び活動状況報告・情報交換・意見交換・その他
	11	17	高齢者福祉課・保健師・地域包括支援センター・民生委員・ご家族代表・地域住民	事業所の利用及び活動状況報告・情報交換・意見交換・その他 サービス外部評価（小規模）
4	1	19	高齢者福祉課・保健師・地域包括支援センター・民生委員・ご家族代表・地域住民	事業所の利用及び活動状況報告・情報交換・意見交換・その他 サービス外部評価（小規模）
	3	22	高齢者福祉課・保健師・地域包括支援センター・民生委員・ご家族代表・地域住民	事業所の利用及び活動状況報告・情報交換・意見交換・その他 サービス外部評価（小規模）

◇職員研修（現任者研修）

令和/年	月	日	現任者研修実施内容
3	4	25	褥瘡予防と治療について① 感染症及び食中毒まん延防止について①
	5	22	リスクマネジメント・事故防止について① 介護予防に関する取り組み
	6	23	身体拘束ゼロへの取り組み① 個人情報保護の取り扱いについて
	7	23	苦情処理の取り扱いと手順 メンタルヘルス
	8	29	看取り対応 褥瘡予防と治療について②
	9	25	リスクマネジメント・事故防止について② 介護技術論
	10	23	感染症及び食中毒まん延防止について② 法令順守・コンプライアンス
	11	23	身体拘束ゼロへの取り組み② 接遇・ハラスメント
	12	17	非常災害時の対応について 認知症ケア
4	1	25	高齢者・障害者・自動虐待について
	2	20	予備日
	3	20	予備日

◇職員会議及び各種委員会

令和/年	月	日	会議名	主な会議の内容
3	4	25	職員会議	ヒヤリハット・ご利用者状況・ケース会議・連絡事項・運営会議の報告・行事について・その他連絡事項
	5	22	職員会議	ヒヤリハット・ご利用者状況・ケース会議・連絡事項・運営会議の報告・行事について・その他連絡事項
	6	23	職員会議	ヒヤリハット・ご利用者状況・ケース会議・連絡事項・運営会議の報告・行事について・その他連絡事項
	7	23	職員会議	ヒヤリハット・ご利用者状況・ケース会議・連絡事項・運営会議の報告・行事について・その他連絡事項
	8	29	職員会議	ヒヤリハット・ご利用者状況・ケース会議・連絡事項・運営会議の報告・行事について・その他連絡事項
	9	25	職員会議	ヒヤリハット・ご利用者状況・ケース会議・連絡事項・運営会議の報告・行事について・その他連絡事項
	10	23	職員会議	ヒヤリハット・ご利用者状況・ケース会議・連絡事項・運営会議の報告・行事について・その他連絡事項
	11	23	職員会議	ヒヤリハット・ご利用者状況・ケース会議・連絡事項・運営会議の報告・行事について・その他連絡事項
	12	17	職員会議	ヒヤリハット・ご利用者状況・ケース会議・連絡事項・運営会議の報告・行事について・その他連絡事項
4	1	25	職員会議	ヒヤリハット・ご利用者状況・ケース会議・連絡事項・

				運営会議の報告・行事について・その他連絡事項
	2	9	職員会議	職員入院に伴う業務の見直し
	2	20	職員会議	ヒヤリハット・ご利用者状況・ケース会議・連絡事項・運営会議の報告・行事について・その他連絡事項
	3	20	職員会議	36協定について・ヒヤリハット・ご利用者状況・ケース会議・連絡事項・運営会議の報告・行事について・その他連絡事項
	随時		ケース会議	必要に応じて開催

## ②認知症対応型共同生活介護事業

事業所名	認知症対応型共同生活介護事業所 グループホームみら屋
住所地	広島県三次市三良坂町三良坂 1789 番地の 2
連絡先	0824-44-3008
定員	9名
利用対象者	要支援 2、要介護 1～5
職員体制	管理者、計画作成担当者、看護職員、介護職員
開所日	365日
開所時間	24時間

### ◇入院日数

区分	介護 1	介護 2	介護 3	介護 4	介護 5	合計
4月	0	0	0	0	12	12
5月	0	0	0	0	0	0
6月	0	0	0	0	0	0
7月	0	5	0	0	0	5
8月	0	0	25	0	0	25
9月	0	0	1	0	0	1
10月	0	0	0	0	4	4
11月	0	0	0	0	6	6
12月	0	0	0	29	0	29
1月	0	0	6	0	0	6
2月	0	0	14	0	0	14
3月	0	0	0	0	0	0
合計	0	5	46	29	22	0

### ◇個別支援計画

- ・ご利用者の心身の状況、希望、その置かれている環境を踏まえて、ご本人・ご家族、職員、主治医、関係機関等と協議の上、援助の目標、その目標を達成するための支援計画を作成しました。入所時、更新時、状態が変化した時のケアプラン作成・見直しを実施しました。

### ◇食事

- ・地元食材はもちろん、今年度は“みらみら農園”で夏野菜、冬野菜作りを行い、多くの野菜を収穫することができました。収穫と調理はご利用者様と一緒に楽しみながら行い、いつも以上においしくいただきました。食事は家庭的な雰囲気の中で、ゆっくりと楽しく食べて頂けるように配慮しました。一人ひとりの嗜好や体調に合わせた食事を提供していきました。また、ご利用者の

状況に応じて、食事作りにも関わってもらうことで、一人ひとりの役割や役立ち感を見出して頂くことに努めました。

- ・ティータイム（午前・午後）皆様で団欒のひと時を過ごしていただきました。それ以外にも日中4回、身体の健康を維持するために必要な水分補給に努めました。

◇入浴

- ・ご利用者の心身の状況や体調等に合わせて、ゆっくりと入浴出来る環境を整え、安全に入浴が楽しめるように支援しました。

◇排泄

- ・ご利用者の心身の状況に合わせて、一人一人に合った適切な排泄介助を行い、排泄の自立を意識した対応を心掛けました。また、プライバシーの保護や言葉の掛け方に配慮し、安心して排泄が出来る環境を整えました。

◇健康管理

- ・日々、健康チェックを行い、日頃の健康状態を把握することで体調不良・体調変化を見逃さず、迅速に対応出来る体制を整えました。体調不良等の際にはご家族・主治医等と連携をとり対応しました。
- ・心身状態の把握に努める為、日頃の何気ない会話を通じて安心感を持っていただけるよう努めました。

◇機能訓練

- ・ご利用者の残された機能を見出し、本人がその力を発揮出来るように、環境を整え、健康に過ごして頂く事を目指しました。生活リハビリを中心に、四季折々の行事やレクリエーション等の活動を通じて、個々に応じたプログラムを意欲的に行えるよう計画・実施しました。

◇日課

時 間	内 容
6：00～	トイレ、洗面、着替え、朝食準備
7：00～	朝食、片付け、口腔ケア、洗濯干し
8：00～	バイタルチェック・洗濯たたみ等
9：00～	入浴・足浴（入浴されない方全員毎日）
10：00～	ティータイム、戸外活動（散歩・日光浴等）、部屋の掃除、ホーム全体の掃除
11：30～	昼食準備、レクリエーション、トイレ
12：00～	昼食、片付け、口腔ケア、食後の団欒、リラックスタイム（お昼寝・テレビ団欒）
14：00～	出来る範囲の家事（洗濯物たたみ・野菜の下ごしらえ等）、散歩
15：00～	おやつ、休息、戸外活動、出来る範囲の家事（洗濯物たたみ・野菜の下ごしらえ等）
18：00～	夕食・片付け・口腔ケア、テレビ団欒
19：30～	就寝の準備
21：00～	就寝（各自自由）

◇年間行事

- ※小規模多機能型居宅介護事業と合同で実施

◇職員研修

- ※小規模多機能型居宅介護事業と合同で実施

◇職員会議及び各種委員会

- ※小規模多機能型居宅介護事業と合同で実施

## 共通必要事項

### ◇地域交流・地域貢献 等

令和/年	月	日	地域交流・地域貢献内容
3	4	1	環境整備・地域清掃活動
	5	1	環境整備・地域清掃活動
	6	1	環境整備・地域清掃活動
	7	1	環境整備・地域清掃活動
	7	28	平和の日・千羽鶴
	8	1	環境整備・地域清掃活動
	9	1	環境整備・地域清掃活動
	10	1	環境整備・地域清掃活動
	11	1	環境整備・地域清掃活動
	12	1	環境整備・地域清掃活動
4	1	1	環境整備・地域清掃活動

### ◇ボランティア・実習生受け入れ

新型コロナウイルス感染症対策のため受け入れを休止しました。

### ◇事故報告（※車両事故を除く）

（件数）

区分	グループホームみら屋	小規模三良坂
事故報告事案（保険者に報告事案）	0	1

（件数）

事故内訳	グループホームみら屋	小規模三良坂
転倒	13	24
ずり落ち	2	11
転落	2	2
暴行	0	0
誤嚥	0	0
異食	2	0
誤薬（忘れ含む）	9	7
自虐行為	0	1
利用者同士トラブル	1	1
送迎	0	3
施設外徘徊	2	5
紛失/盗難	2	1
器物破損	3	0
業務（ケア）手順	4	18
その他	13	29

### ◇車両事故

（件数）

区分	グループホームみら屋・小規模三良坂

車両事故事案	1
--------	---

(件数)

事故内訳	グループホームみら屋・小規模三良坂
対物事故	1

◇消防訓練・避難訓練

令和/年	月	日	訓練内容
3	9	21	夜間想定による、消火器の集結と初期消火、通報装置による通報、避難誘導。
4	3	20	夜間想定による、消火器の集結と初期消火、通報装置による通報、地域住民の協力による避難誘導、地元消防団による消火実演および消防署による消火訓練の予定であったがコロナにより中止となる。

※この他に、年間計画にもとづいて毎月職員1～2名が担当となり、水消火器による実践訓練や、防災教室を行いました。

◇要望・苦情対応

(件数)

区分	グループホームみら屋	小規模三良坂
要望・苦情対応事案	0	0

◇感染症及び食中毒まん延防止対策

(件数)

区分	グループホームみら屋	小規模三良坂
感染発症事案	1	1
食中毒発症事案	0	0

◇虐待防止対策

区分	グループホームみら屋	小規模三良坂
虐待事案	0	0

◇外部研修

令和/年	月	日	外部研修	人数
3	7	10	チームマネジメント研修「リーダーシップ」	1
	7	16	地域密着型サービス事業所連絡会	1
	7	17	チームマネジメント研修「自職場課題の解決と人材育成」	1
	8	30・31	認知症介護実践者研修 第3回 2日間	1
	9	17	三次市地域密着型サービス事業所連絡会定例会議	1
	11	1	令和3年度 広島県認知症介護基礎研修	4
	11	19	三次地域密着型サービス事業所連絡会定例会議	1

## 振り返り・総括

平成15年に開設したグループホームみら屋は、19年目を迎えました。  
みら屋では、ご利用者の心身の状態把握に努め、より安心して日々の生活が送れるように支援して

きました。年々、高齢化・重度化されるご利用者ですが、個々の希望や体調に合わせて、その人らしい生活を支援する体制作りを、医師やご家族とも連携を密にしながら目指してきました。

平成20年に開設した小規模三良坂は、14年目を迎えました。ご利用者はもとよりご家族とのコミュニケーションを重視し、ご利用者のおかれている生活環境や心身の状況をふまえて、柔軟にサービスを組み合わせて、住み慣れた地域での生活を支える事を念頭に、サービス提供を実施してきました。

両事業所においては、地域密着型サービスとして、地域との交流にも力を入れていましたが、繰り返される新型コロナウイルスの波に地域との交流が思うようにできませんでした。コロナウイルスの感染を最大限に防ぎながら、不安やストレスがない生活を送っていただけるように努めてきました。今まで以上に、感染予防対策をしっかりと行い、「通い」、「泊り」、「訪問」サービスを行いたいと思います。コロナ禍においても、近所の理容院利用など、身近なところから交流機会を持つことによって地域との信頼関係を深めていっています。

今後は、地域包括ケアの構築に向けて、より地域との関わりを大切に、社会貢献も視野にいれながら、サービスの質の向上を目指していきます。

マスク生活が長くなり、ご利用者様と職員のコミュニケーションが取りにくいこともありました。認知症の進行などの症状悪化を防ぐように、今まで以上の配慮を行いながらサービスを提供してまいります。

最後に、「一緒に大笑い 楽しい一日 ありがとう」を理念とし、ご利用者が、ご家族や仲間、職員、地域の方々とのふれあいを通して、楽しい日々を送って頂けるよう、職員一丸となって、サービスの充実に努めていきます。また、今後、少子高齢化が進む社会の中で、ご利用者・職員・地域住民といった枠を超えて、お互いに支え合える地域づくりを目指していきます。

# 11) ゆうしゃいん塩町

## 実施事業

小規模多機能型居宅介護事業

## 事業概要

### ○小規模多機能型居宅介護事業

事業所名	小規模多機能型居宅介護事業所 ゆうしゃいん塩町		
住所地	広島県三次市塩町 2112-4		
連絡先	0824-66-6040		
定員	登録定員	24名	
	・通いサービスを提供する定員	12名	
	・宿泊サービスを提供する定員	9名	
	・訪問サービスを提供する定員	無	
	(予防給付サービス定員を含む)		
利用対象者	要介護者(要支援者を含む)		
職員体制	管理者、介護支援専門員、看護職員、介護職員		
開所日	365日		
開所時間	・通いサービス	6:00 ~	21:00
	・宿泊サービス	21:00 ~	6:00
	・訪問サービス	随時	

### ◇個別支援計画

- ・小規模多機能型居宅介護の提供を開始する際には、ご利用者の心身の状況、要望及びそれぞれのおかれている状況並びにご家族等介護者の状況を十分に把握し、「通い」「訪問」「宿泊」サービスを柔軟に組み合わせて個別に小規模多機能型居宅介護計画を作成しました。

### ◇食事

- ・可能な限り旬の食材、地元の食材を取り入れ、行事食や季節感のある食事を提供しました。また、身体状況・咀嚼嚥下状況に応じてその人に適した食事を提供しました。

### ◇入浴

- ・一人ひとりの身体状況に応じて、ゆっくりと安全に入浴が楽しめるように支援しました。

### ◇健康管理

- ・通いや訪問時にはバイタルチェックを行い、日頃の健康状態を把握することで、体調不良・体調変化を見逃さないように心掛け、不変時にはご家族や主治医と連携をとりあい、迅速な対応をしました。

### ◇機能訓練

- ・日常生活を営むために必要な機能の減退を防止するための訓練及び心身の活性化を図るためのアクティビティを取り入れ、有する能力・機能に応じ自立した日常生活を営むことを目的とした訓練を行いました。サイクル運動は日課になり音楽に合わせて意欲的にされています。

◇排泄

- ・ご利用者の排泄パターンを良く理解し、心身の状況にあわせてプライバシーに配慮し、個々にあわせた「トイレ誘導」「トイレ介助」や「オムツ交換」を行うことに努めました。

◇日課

時 間	内 容
5:00～	朝食準備
6:00～	【日中サービス】
6:30～	起床介助
7:00～	朝食、服薬確認、口腔ケア
7:30～	通院介助
8:30～	朝礼、訪問、バイタル測定、送迎
9:00～	水分補給、入浴、サイクル運動
9:30～	マッサージ、低周波
10:00～	ティータイム
10:30～	レクリエーション
11:00～	体操、口腔体操、趣味活動
11:30～	排泄介助、配食、訪問
12:00～	昼食、下肢運動
12:30～	服薬確認、口腔ケア
13:30～	リラックスタイム、足浴、趣味活動
15:00～	ティータイム
15:30～	送迎、訪問
16:30～	訪問、配食
17:00～	夕食準備
18:00～	夕食
18:30～	服薬確認、口腔ケア
19:30～	就寝準備
21:00～6:00	【宿泊サービス】 ※緊急時訪問待機

◇年間行事報告

令和/年	月	日	行事内容
3	4	1～4	花見・ドライブ
	4	9	花見の会
	4	29	誕生日会
	5	5	端午の節句の会・誕生日会
	5	9	母の日
	6	10	誕生日会
	6	23	コロナに負けない会
	7	1	誕生日会
	7	7	七夕の会
	8	30	残暑に負けない会
	9	17	敬老会
	9	23	誕生日会

	10	16	誕生日会
	11	24	誕生日会
	12	4	誕生日会
	12	24	クリスマス会
4	1	2～4	書き初め
	1	5～11	初詣
	1	25	誕生日会
	2	3	節分の会
	3	3	ひな祭りの会
	3	14	誕生日会

#### ◇運営推進会

- ・地域に密着し地域に開かれた事業所にするために運営推進会議を概ね2ヶ月毎にご利用者、ご家族、塩町駐在所、民生委員、児童委員、地域代表、市町高齢者福祉課、健康福祉、地域包括支援センターを招いて、ゆうしゃいん塩町のご利用者状況、介護度別人数、ご利用者異動状況、ご利用者サービス状況、活動報告等の報告を行い、適切なサービスが行われているか助言・意見交換をしていただき地域連携を図るよう開催しておりました。今年度は、開催は2回だけで新型コロナウイルス感染予防のため会議の資料を参加メンバーの方へ配布して見ていただき、ご意見をいただく形にして、三次市へ報告をさせていただきました。また、サービス評価も同様に実施しました。

令和/年	月	日	参加メンバー	内容
3	5	20	市高齢者福祉課、健康福祉課、地域包括支援センター、地域代表、塩町駐在所、民生委員・児童委員、ご家族代表、ご利用者代表、法人内事業所管理者、職員	ご利用者状況、介護度別人数、ご利用者異動状況、ご利用者サービス状況、ひやりはっと・アクシデントレポート、活動報告、予定、その他ご意見感想
	7	15	市高齢者福祉課、健康福祉課、地域包括支援センター、地域代表、塩町駐在所、民生委員・児童委員、ご家族代表、ご利用者代表、法人内事業所管理者、職員	ご利用者状況、介護度別人数、ご利用者異動状況、ご利用者サービス状況、ひやりはっと・アクシデントレポート、活動報告、予定、新型コロナウイルスの対応について、その他ご意見感想
	9	16	市高齢者福祉課、健康福祉課、地域包括支援センター、地域代表、塩町駐在所、民生委員・児童委員、ご家族代表、ご利用者代表、法人内事業所管理者、職員	ご利用者状況、介護度別人数、ご利用者異動状況、ご利用者サービス状況、ひやりはっと・アクシデントレポート、活動報告、予定、新型コロナウイルスの対応について、サービス評価について、その他ご意見感想
	11	18	市高齢者福祉課、健康福祉課、地域包括支援センター、地域代表、塩町駐在所、民生委員・児童委員、ご家族代表、ご利用者代表、法人内事業所管理者、職員	ご利用者状況、介護度別人数、ご利用者異動状況、ご利用者サービス状況、ひやりはっと・アクシデントレポート、活動報告、予定、新型コロナウイルスの対応につい

				て、サービス評価について、その他ご意見感想
4	1	20	市高齢者福祉課、健康福祉課、地域包括支援センター、地域代表、塩町駐在所、民生委員・児童委員、ご家族代表、ご利用者代表、法人内事業所管理者、職員	ご利用者状況、介護度別人数、ご利用者異動状況、ご利用者サービス状況、ひやりはっと・アクシデントレポート、活動報告、予定、新型コロナウイルスの対応について、サービス評価について、その他ご意見感想
	3	17	市高齢者福祉課、健康福祉課、地域包括支援センター、地域代表、塩町駐在所、民生委員・児童委員、ご家族代表、ご利用者代表、法人内事業所管理者、職員	ご利用者状況、介護度別人数、ご利用者異動状況、ご利用者サービス状況、ひやりはっと・アクシデントレポート、活動報告、予定、新型コロナウイルスの対応について、その他ご意見感想

◇職員研修（現任者研修）

令和/年	月	日	現任者研修実施内容	
3	4	14	接遇・職場のハラスメント	
	5	19	認知症・認知症ケア、メンタルヘルス	
	6	18	褥瘡予防と治療、看取りケア	
	7	19	リスクマネジメント・事故防止、法令順守・コンプライアンス	
	8	25	個人情報保護・苦情処理	
	9	24	身体拘束ゼロへの取り組み、高齢者・障害者・児童の虐待防止	
	10	22	褥瘡予防と治療、感染症、食中毒予防	
	11	22	緊急時・非常災害時の対応リスクマネジメント・事故防止	
4	1	24	介護予防に関する取り組み、介護技術論	
	2	27	感染症・食中毒の予防	

◇職員会議及び各種委員会

令和/年	月	日	会議名	主な会議の内容
3	4	14	職員会議・ケース会議	運営会議の報告、各担当者から、行事等・ケース会議ヒヤリハット・アクシデント検証、その他
	5	19	職員会議・ケース会議	運営会議の報告、各担当者から、行事等・ケース会議ヒヤリハット・アクシデント検証、その他
	6	18	職員会議・ケース会議	運営会議の報告、各担当者から、行事等・ケース会議ヒヤリハット・アクシデント検証、その他
	7	19	職員会議・ケース会議	運営会議の報告、各担当者から、行事等・ケース会議ヒヤリハット・アクシデント検証、その他
	8	25	職員会議・ケース会議	運営会議の報告、各担当者から、行事等・ケース会議ヒヤリハット・アクシデント検証、その他

	9	24	職員会議・ ケース会議	運営会議の報告、各担当者から、行事等・ケース会議 ヒヤリハット・アクシデント検証、その他
	10	22	職員会議・ ケース会議	運営会議の報告、各担当者から、行事等・ケース会議 ヒヤリハット・アクシデント検証、その他
	11	22	職員会議・ ケース会議	運営会議の報告、各担当者から、行事等・ケース会議 ヒヤリハット・アクシデント検証、その他
	12	17	職員会議・ ケース会議	運営会議の報告、各担当者から、行事等・ケース会議 ヒヤリハット・アクシデント検証、その他
4	1	24	職員会議・ ケース会議	運営会議の報告、各担当者から、行事等・ケース会議 ヒヤリハット・アクシデント検証、その他
	2	27	職員会議・ ケース会議	運営会議の報告、各担当者から、行事等・ケース会議・ヒ ヤリハット・アクシデント検証、その他
	3	22	職員会議・ ケース会議	運営会議の報告、各担当者から、行事等・ケース会議・ヒ ヤリハット・アクシデント検証、その他

## 共通必要事項

### ◇地域交流・地域貢献 等

令和/年	月	日	地域交流・地域貢献内容
3	10	3	地域の清掃

### ◇ボランティア・実習生受入れ状況の手伝い

新型コロナウイルス感染症対策のため受け入れを休止しました。

### ◇ボラバイト受入れ状況

(人数)

ボラバイト内容	小規模塩町
送迎、洗車、掃除、環境整備、訪問	1

### ◇事故報告 (※車両事故を除く)

(件数)

区分	小規模塩町
事故報告事案 (保険者に報告事案)	1

(件数)

事故内訳	小規模塩町
転倒	9
ずり落ち	2
転落	0
暴行	0
誤嚥	0
異食	0
誤薬 (忘れ含む)	0
自虐行為	0
利用者同士トラブル	0
送迎	0

施設外徘徊	1
紛失/盗難	0
器物破損	0
業務(ケア)手順	2
その他	7

◇車両事故 (件数)

区分	小規模塩町
車両事故事案	0

◇消防訓練・避難訓練

令和/年	月	日	訓練内容
3	6	25	夜間想定で、消火・避難・通報の消防訓練をする
	11	12	夜間想定で、消防署との合同訓練をする

◇非常災害等訓練

令和/年	月	日	災害設定	訓練内容
3	4	21	災害時の連絡	職員の連絡網を使い、スムーズに連絡が出来るか連絡網を回す・反省
	5	26	広島県一斉防災訓練	土砂災害や風水害への備え、災害から命を守るための3ステップを知る 広島県で起こった災害を知る 反省
	7	15	大雨による水害の訓練	大雨により土砂災害、水害が起こった時の対応 2階へ避難をして、食料品、備蓄品、薬、書類を2階へ移動する・反省
	8	23	避難誘導訓練	2階から1階へ階段を使っての避難をする 1階の玄関から避難ができない場合の避難方法を検討する・反省
	9	27	防災マニュアルの確認	防災マニュアルの確認 三次市防災の手引きの確認 塩町付近の防災地図の確認・反省
	10	31	非常災害対策計画の確認	非常災害対策計画の確認・見直し
	12	26	放火事件の事例検討	大阪であった放火事件の事例をもとに対策等の検討
4	1	30	火災時の対応	災害発生時における体制、対応の再確認・反省
	2	24	感染症発生時の対応について	施設内での感染症が発生した際の対応、対策について検討・反省
	3	25	災害時の連絡	職員の連絡網を使い、スムーズに連絡が出来るか連絡網を回す・反省

◇要望・苦情対応 (件数)

区分	小規模塩町
要望・苦情対応事案	0

◇感染症及び食中毒まん延防止対策 (件数)

区分	小規模塩町
感染症発症事案	0
食中毒発症事案	0

◇虐待防止対策 (件数)

区分	小規模塩町
虐待事案	0

◇外部研修

令和/年	月	日	外部研修	人数
3	11	1	令和3年度 広島県認知症介護基礎研修	1
	11	19	三次市地域密着型サービス事業所連絡会定例会議	1
	12	27・28	認知症介護実践研修第4回	1

## 振り返り・総括

今年度も、全国的に新型コロナウイルス感染症のことで利用者の方やご家族、職員も大変心配をしながら予防に努めた1年でした。引き続き予防には努めています。

今年度の小規模多機能型居宅介護事業所うしやいん塩町は、1年間の登録者数が24～19名で平均登録者数が22名で運営を行いました。今年度は、病気が悪化して体調を崩されて入院される方が多い1年でした。

地域で継続して生活が出来るように、ご利用者やご家族のニーズを傾聴して一人ひとりに合ったサービスの提供を柔軟に、ご家族にもご協力をいただきながら計画を立てて支援をしてきました。

また、昨年度同様に、年2回の消防訓練以外にも毎月継続して色々な防災訓練を行いました。職員の防災意識も高まっており、これからも継続して訓練に取り組んでいきたいと思ひます。

これからも地域に溶け込み、開かれた事業所であるように努めていきたいと思ひます。

## 12) ゆうしゃいん三次

### 実施事業

- ①小規模多機能型居宅介護事業
- ②就労継続支援B型事業
- ③共同生活援助事業

### 事業概要

#### ①小規模多機能型居宅介護事業

事業所名	小規模多機能型居宅介護事業所 ゆうしゃいん三次		
住所地	広島県三次市島敷町 238		
連絡先	0824-68-0344		
定員	登録定員	24名	
	・通いサービスを提供する定員	12名	
	・宿泊サービスを提供する定員	8名	
	・訪問サービスを提供する定員	無	
	(予防給付サービス定員を含む)		
利用対象者	要介護者(要支援者を含む)		
職員体制	管理者、介護支援専門員、看護職員、介護職員		
開所日	365日		
開所時間	・通いサービス	6:00~21:00	
	・宿泊サービス	21:00~6:00	
	・訪問サービス	随時	

#### ◇個別支援計画

- ・個々のニーズを把握しご利用者・ご家族にとって何が必要かを見極め個別支援計画を作成し、支援計画に添った生活支援・介護サービスを提供しました。

#### ◇食事

- ・ご利用者の希望を取り入れ、季節感のある食事の提供を行いました。また、四季折々に応じて行事食を取り入れ、食事を楽しんで頂けることを心掛けました。

#### ◇入浴

- ・ゆっくり入っていただき安全で快適な入浴を提供することに努めました。

#### ◇排泄

- ・個々の排泄状況を把握し、健康に過ごして頂けるようケアに努めました。

#### ◇健康管理

- ・通いや訪問時にはバイタルチェックを行い、日頃の健康状態を把握することで、体調不良や体調の変化を見逃さず、迅速にご家族と連携をとり対応することに努めました。また、新型コロナウイルス感染拡大防止の為に手洗い、うがい、マスク着用等の予防対策の徹底に努めました。

#### ◇機能訓練

- ・生活リハビリを中心に、状況に応じた支援を提供しました。
- ・買い物、散歩、近所交流、外出等を行い、今までの生活スタイルを可能な限りそのまま実行し、機能の低下防止に努めました。

◇送迎

- ・ご利用者の身体状況、住居環境に応じた車両で、送迎マニュアルのもと安全な送迎を行いました。

◇日課

時 間	内 容
5：00～	朝食準備
6：00～	【日中サービス】
6：30～	起床介助
7：00～	朝食、訪問、
8：30～	朝礼、送迎、バイタル測定、訪問、入浴介助、足浴
11：00～	訪問、送迎、受診介助、ティータイム、日中活動
11：45～	トイレ介助、配食、訪問、ラジオ体操、口腔ケア
12：00～	昼食、口腔ケア、清掃
13：00～	日中活動（レクリエーション等）・休息
14：00～	入浴介助
15：00～	日中活動（レクリエーション等）・ティータイム
15：30～	送迎、訪問
16：00～	送迎、訪問
17：00～	送迎、訪問、配食
17：30～	送迎、訪問、配食
18：00～	夕食
20：00～	就寝準備
21：00～	【夜間サービス】※緊急時訪問待機

◇年間行事報告

令和/年	月	日	行事内容
3	4	11	ドライブ(芝桜を見に)
	4	18	ドライブ(三良坂～吉舎)
	4	19	よもぎもちを作ろう
	4	25	ドライブ(鯉のぼりを探そう)
	5	2	ドライブ(君田～口和)
	5	9	ドライブ(岩屋寺)
	5	10	母の日
	5	16	バラの花を見に行こう
	5	20	誕生日会
	5	23	ドライブ(布野道の駅)
	5	30	玉ねぎを収穫しよう
	6	6	ドライブ(山家～布野)
	6	13	ドライブ(三和方面・三次ワイナリー)
	6	20	父の日(柏餅作り・ミニ運動会)

	6	27	くず饅頭作り・ボーリング大会
	7	11	ドライブ(庄原方面)
	7	18	ドライブ(三良坂美術館)
	7	25	ドライブ(さぎ神社・風鈴祭り)
	8	10	じゃがいもと人参を収穫しよう
	8	18	夏祭り
	9	15	敬老会
	9	19	ドライブ(吉舎の彼岸花)
	9	26	ドライブ(三和～ピオーネ団地)
	9	23	避難訓練
	10	3	じゃがいもを収穫しよう
	10	10	たい焼きを買いに行こう
	10	17	ドライブ(君田方面)
	10	24	ドライブ(庄原方面)
	11	3	ドライブ(三次運動公園)
	11	6	玉ねぎの苗を植えよう
	11	7	ドライブ
	11	14	ドライブ
	11	20	さつまいもを収穫しよう
	11	21	ドライブ(作木のダイチョウ)
	11	28	ドライブ
	12	5	ドライブ
	12	12	輪投げ大会
	12	28	ドライブ
4	1	1	元旦
	1	2	書初め、初詣
	1	3	初詣
	1	9	とんど
	2	2	節分
	2	14	バレンタインデー
	3	3	ひなまつり
	3	20	おはぎ作り
	3	27	ドライブ(高野山)、消防訓練

#### ◇運営推進会議

- ・地域に密着し地域に開かれた事業所にするために運営推進会議を概ね2ヶ月毎にご利用者、ご利用者ご家族、民生委員、市町介護保険課等を招いて開催する予定であったが、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から運営推進会議を中止とし、その場合は紙面での現状報告を行った。

令和/年	月	日	参加メンバー	内容
3	5		民生委員、ご利用者、ご家族、地域包括支援センター、健康推進課、管理者、介護支援専門員等	コロナ感染予防のため紙面にて現状報告

	7	28	民生委員、ご家族、地域包括支援センター、健康推進課管理者、介護支援専門員等	現状報告、行事活動報告、情報交換
	9		民生委員、ご利用者、ご家族、地域包括支援センター、高齢者福祉課、みら屋三良坂管理者、管理者、介護支援専門員等	コロナ感染予防のため紙面にて現状報告
	11	22	ご家族、高齢者福祉課、管理者、介護支援専門員等、健康推進課	現状報告、情報交換等
4	3	29	三次市高齢者福祉課、地域包括支援センター、三次市健康推進課、管理者、介護支援専門員等	コロナ感染予防の為、紙面にて現状報告、サービス評価について

◇職員研修（現任者研修）

令和/年	月	日	現任者研修実施内容	
3	5	24	身体拘束ゼロへの取り組み①、接遇	
	6	28	褥瘡予防と治療について①、感染症及び食中毒対策について①	
	7	26	介護技術論、個人情報保護、	
	8	24	メンタルヘルス、職場のハラスメント	
	9	29	認知症ケア、リスクマネジメント事故防止①	
	10	26	高齢者虐待防止、法令遵守コンプライアンス	
	11	24	感染症及び食中毒対策について②、看取りケア	
	12	23	身体拘束ゼロへの取り組み②、苦情処理	
4	1	24	介護予防について、緊急時非常災害時の対応について	
	2	26	リスクマネジメント事故防止②、褥瘡予防と治療について②	

◇職員会議及び各種委員会

令和/年	月	日	会議名	主な会議の内容
3	4	26	小規模職員会議	連絡事項・各担当から・ヒヤリハット・その他
	5	24	小規模職員会議	連絡事項・各担当から・ヒヤリハット・その他
	6	28	小規模職員会議	連絡事項・各担当から・ヒヤリハット・その他
	7	26	小規模職員会議	連絡事項・各担当から・ヒヤリハット・その他
	8	24	小規模職員会議	連絡事項・各担当から・ヒヤリハット・その他
	9	29	小規模職員会議	連絡事項・各担当から・ヒヤリハット・その他
	10	26	小規模職員会議	連絡事項・各担当から・ヒヤリハット・その他
	11	24	小規模職員会議	連絡事項・各担当から・ヒヤリハット・その他
	12	23	小規模職員会議	連絡事項・各担当から・ヒヤリハット・その他
4	1	24	小規模職員会議	連絡事項・各担当から・ヒヤリハット・その他
	2	21	小規模職員会議	連絡事項・各担当から・ヒヤリハット・その他
	3	28	小規模職員会議	連絡事項・各担当から・ヒヤリハット・その他

## ②就労継続B型事業

事業所名	就労継続支援B型事業所 ゆうしゃいん三次
住所地	広島県三次市畠敷町 238
連絡先	0824-68-0344
定員	24名
利用対象者	<ul style="list-style-type: none"> <li>・就労経験があつて、年齢や体力の面で一般企業に雇用されることが困難となった障害者。</li> <li>・就労移行支援を利用した結果B型の利用が適当と判断された障害者。</li> <li>・以上に該当しない方で50歳に達している方もしくは障害基礎年金1級受給者の方。</li> </ul>
職員体制	・管理者・サービス管理責任者、生活支援員、職業指導員、目標工賃達成指導員
開所日	月曜日～金曜日（但し、都合により曜日を変更する場合あり 12月31日～1月3日を除く）
開所時間	9：30～16：00

### ◇個別支援計画

- ・個別支援計画を基に、生産活動その他の活動の機会を通じて、その知識及び能力向上のために必要な訓練等を提供しました。支援計画は作業の達成状況等の確認（モニタリング）を定期的に行いご利用者の要望に沿ってサービス提供することに努めました。

### ◇就労内容

- ・法人事業所内清掃、資源物の回収、事業所内販売、委託事業（ダンボール組立、袋詰め、シール貼り等）、クリーニング委託、等

### ◇工賃向上計画

- ・工賃向上を目的として各事業の収益性を高めるために、ご利用者各自の能力が向上するプログラムをつくとともに、職員、ご利用者の共通意識として売上向上への志を持ち、質の向上と作業項目の増加をめざしました。

### ◇送迎

- ・ご利用者の身体状況、住居環境に応じた車両で、送迎マニュアルのもと安全な送迎を行いました。

### ◇日課

時間	内容
8：30～	スタッフミーティング
8：40～	お迎え
9：30～	朝礼
9：40～	各作業所へ移動、作業（室内作業・清掃活動等）
12：00～	昼食・休憩
13：00～	作業（室内作業・清掃活動等）
15：30～	帰宅準備
16：00～	送り・スタッフミーティング
17：00	終業

### ◇年間行事報告

令和/年	月	日	行事内容
3	4	8	福六見学
	5	22	ドライブ

	7	17	甲奴プラネタリウム、高田サーキット見学
	10	23	備北丘陵公園、ドライブ
	12	25	クリスマス会・忘年会

◇職員研修（現任者研修）

令和/年	月	日	現任者研修実施内容
3	10	9	メンタルヘルス、身体拘束ゼロへの取り組み、防犯対策、個人情報保護、法令遵守コンプライアンス
4	1	29	緊急時非常時災害対応、苦情処理、障害者虐待防止、接遇、事故防止リスクマネジメント、食中毒感染症まん延防止

◇職員会議及び各種研修会

令和/年	月	日	会議名	主な会議内容
3	4	8	ケア会議（相談支援）	ケース検討
	4	27	職員定例会議	ケース検討、モニタリング対象確認、各職場の振り返り、管理者から、新工賃改定
	5	13	ケア会議（相談支援）	ケース検討
	5	25	職員定例会議	ケース検討、モニタリング対象確認、各職場の振り返り、管理者から、アクシデント検討、その他
	6	11	ケア会議（相談支援）	ケース検討
	6	29	職員定例会議	ケース検討、モニタリング対象確認、各職場の振り返り、管理者から、その他
	7	8	ケア会議（相談支援）	ケース検討
	7	27	職員定例会議	ケース検討、モニタリング対象確認、各職場の振り返り、行事予定計画、管理者から、その他
	8	12	ケア会議（相談支援）	ケース検討
	8	25	YCC 会議	今後の事業の方向性
	8	31	職員定例会議	ケース検討、モニタリング対象確認、各職場の振り返り、行事予定、管理者から、アクシデント検討、その他
	9	10	ケア会議（相談支援）	ケース検討
	9	28	職員定例会議	ケース検討、モニタリング対象確認、各職場の振り返り、管理者から、その他
	10	20	ケア会議（相談支援）	ケース検討
	10	26	職員定例会議	ケース検討、モニタリング対象確認、各職場の振り返り、管理者から、その他
	11	11	ケア会議（相談支援）	ケース検討
	11	30	職員定例会議	ケース検討、モニタリング対象確認、各職場の振り返り、管理者から、その他
	12	10	ケア会議（相談支援）	ケース検討
12	30	職員定例会議	ケース検討、モニタリング対象確認、各職場の振り返り、管理者から、その他	
4	1	7	ケア会議（相談支援）	ケース検討

	1	25	職員定例会議	ケース検討、モニタリング対象確認、各職場の振り返り、管理者から、その他
	2	11	ケア会議（相談支援）	ケース検討
	2	22	職員定例会議	ケース検討、モニタリング対象確認、各職場の振り返り、管理者から、その他
	3	11	ケア会議（相談支援）	ケース検討
	3	29	職員定例会議	ケース検討、モニタリング対象確認、各職場の振り返り、管理者から、その他

※ケア会議にはご利用者の情報を共有する為、関係相談支援事業所の参加を依頼

#### ④共同生活援助事業

事業所名	共同生活援助事業所 ゆうしゃいん三次		
住所地	広島県三次市島敷町 238		
連絡先	0824-68-0344		
定員	共同生活援助事業所 ゆうしゃいん三次	6名	
	共同生活援助事業所 笑花	5名	
利用対象者	障害支援区分が区分1以下に該当する身体障害者（65才未満の者または65歳に達する日の前日までに障害福祉サービス若しくは、これに準ずるものを利用したことがある者に限る）知的障害者及び精神障害者。障害支援区分2以上の方であっても、希望する場合は利用可能。		
職員体制	管理者、サービス管理責任者、世話人、生活支援員、夜間支援員		
開所日	365日		
開所時間	24時間		

##### ◇個別支援計画

- ・共同生活住居に入居しているご利用者につき、主として夜間及び土・日曜日等において、入浴、排泄及び食事等の介護、調理、洗濯及び掃除等の家事、生活等に関する相談及び助言、就労先その他関係機関との連絡、その他の必要な日常生活上の支援を行うための計画を策定しました。

##### ◇家事などの実施

- ・日常の家事(洗濯、調理、掃除等)を積極的に行えるように促しました。ご利用者個々の役割をおし、良好な人間関係が築けることに努めました。

##### ◇食事

- ・食事をとおして生活リズムの安定を図りました。

##### ◇健康管理・健康相談

- ・緊急時及び定期健診の対応と服薬管理を行いました。必要に応じて、主治医との連携をとりながら健康管理を行い、必要があれば服薬管理を行いました。

##### ◇関係機関との連絡調整

- ・身体状況等が変わった場合の障害支援区分の変更や関連福祉サービス（訪問介護・移動支援等）の利用希望がある場合は相談支援事業所等との連携を図りました。

##### ◇日課

時 間	仕事日	休みの日
7:00～	玄関開錠・起床 朝食(服薬確認)	玄関開錠・起床 朝食(服薬確認)
8:00～	出勤準備・安否確認	安否確認
9:00～	出勤(各自の場所にて就労)	
12:00～		昼食(服薬確認)
15:00～		入浴声掛け、援助
16:00～	帰館・入浴など	
18:00～	夕食(服薬確認)	夕食(服薬確認)
18:50～	安否確認	安否確認
19:30～	安否確認(宿直者)	安否確認(宿直者)
21:00～	玄関施錠	玄関施錠

◇年間行事報告

令和/年	月	日	行事内容
3	4	24	タージのカレーテイクアウト
	6	26	ブランのスイーツをテイクアウト
	9	25	はま寿司テイクアウト
	11	21	松江、米子日帰り旅行
4	3	26	サーティワンアイステイクアウト

◇職員研修

※就労会議と合同で開催

◇職員会議及び各種委員会

令和/年	月	日	会議名	主な会議内容
3	4	29	グループホーム会議	モニタリング対象確認、ケース検討、行事予定
	5	31	グループホーム会議	モニタリング対象確認、ケース検討、行事予定
	6	25	グループホーム会議	モニタリング対象確認、ケース検討、行事予定
	7	26	グループホーム会議	モニタリング対象確認、ケース検討、行事予定
	8	30	グループホーム会議	モニタリング対象確認、ケース検討、行事予定
	9	30	グループホーム会議	モニタリング対象確認、ケース検討、行事予定
	10	29	グループホーム会議	モニタリング対象確認、ケース検討、行事予定
	11	30	グループホーム会議	モニタリング対象確認、ケース検討、行事予定
4	12	29	グループホーム会議	モニタリング対象確認、ケース検討、行事予定
	1	31	グループホーム会議	モニタリング対象確認、ケース検討、行事予定
	2	28	グループホーム会議	モニタリング対象確認、ケース検討、行事予定
	3	30	グループホーム会議	モニタリング対象確認、ケース検討、行事予定

共通必要事項

◇地域交流・地域貢献 等

令和/年	月	日	地域交流・地域貢献内容
3	1	9	左義長の準備と参加
毎月月初め(1日)			ゆうしゃいん三次周辺及び笑花・願橋のゴミ拾い

◇ボランティア・実習生受け入れ状況

令和/年	月	日	所属団体等	受け入れ内容
3	12	6~8	庄原特別支援学校高等部	就労実習

◇事故報告(※車両事故を除く)

(件数)

区分	小規模三次・共同	障害三次
事故報告事案(保険者に報告事案)	0	0

(件数)

事故内訳	小規模三次・共同	障害三次
転倒	7	0
ずり落ち	6	0
転落	3	0
暴行	0	0
誤嚥	0	0
異食	3	1
誤薬(忘れ含む)	3	0
自虐行為	0	0
利用者同士トラブル	0	0
送迎	0	4
施設外徘徊	4	1
紛失/盗難	0	0
器物破損	0	0
業務(ケア)手順	2	0
その他	23	2
転倒	7	0
ずり落ち	6	0
転落	3	0
暴行	0	0
誤嚥	0	0
異食	3	1

◇車両事故報告

(件数)

区分	ゆうしゃいん三次全体
車両事故事案	6

(件数)

事故内訳	ゆうしゃいん三次全体
------	------------

対物事故	5
車両事故	1

◇消防訓練・避難訓練

令和/年	月	日	訓練内容
3	9	23	三次消防避難訓練（立ち会い無し）
4	3	22	消防避難訓練（消防立ち合いあり）

◇要望・苦情対応 (件数)

区分	小規模三次・共同	障害三次
要望・苦情対応事案	0	0

◇感染症及び食中毒まん延防止対策 (件数)

区分	ゆうしゃいん三次全体
感染症発症事案	0
食中毒発症事案	0

◇虐待防止対策 (件数)

区分	ゆうしゃいん三次全体
虐待事案	0

◇外部研修

令和/年	月	日	外部研修	人数
3	4	15	高齢者施設等での新型コロナワクチン接種にかかる説明会	1
	7	16	地域密着型サービス事業所連絡会	1
	8	5	安全運転管理者講習	1
	8	10	令和3年度指定障害福祉サービス事業者等集団指導研修	1
	9	17	三次市地域密着型サービス事業所連絡会定例会議	1
	10	6・7	広島県サービス管理責任者及び児童発達支援管理者研修	1
	10	25	新規利用者の退院前のカンファレンス	1
	10	27	八次地区関係機関連絡会議	1
	11	1	令和3年度 広島県認知症介護基礎研修	3
	11	9	タクシーメーター装置検査	1
	11	19	三次地域密着型サービス事業所連絡会定例会議	1
	12	6・7	令和3年度強度行動障害支援者養成研修（基礎）	2
12	7	三次地域密着型サービス事業所連絡会 介護技術研修	1	
4	1	11・12	令和3年度強度行動障害支援者養成研修（実践）	1
	2	8・9	令和3年度広島県サービス管理責任者実践研修	1
	2	9	第9回中国地区障害者支援施設部会研修会	1
	2	10	プロが教える実地指導対策のポイント（介護施設編）	1
	3	16	令和3年度通常理事会及び臨時社員総会	1

## 振り返り・総括

---

小規模多機能型居宅介護事業の利用状況は、新型コロナウイルス感染拡大最中の為、通常のサービス提供の他に接触状況の確認等、新型コロナウイルス感染関連の業務が加わり、介護職員等には過大な負担がかかる状況となりました。日々感染状況を把握し、ときにはサービス提供内容に柔軟性を持たせご利用者が在宅での生活を維持できることに努めました。新型コロナ感染の流行に伴いご家族等との面会制限や十分な行事の開催が出来ず満足していただけるサービス提供とはなりませんでしたが、利用実績は前年度並みの実績となったのは、職員一同が協力してご利用者対応をした成果だと思えます。毎年行われている地域密着型サービス事業所連絡会は中止又は、オンライン開催となってしまう他法人との交流がもてなかったことや地域行事等への参加ができなかったことはとても残念でした。

就労継続支援B型事業については、手仕事・内職の確保が困難となりサービス提供に支障をきたす状況となりました。就労支援の提供に不安定な状況に、新規利用のご利用者もなく利用状況は昨年度と比べ減少してしまいました。就労収益の減少及びスキルアップを目的とした作業種目の見直しや就労支援にとどまらず余暇時間の充実や生活力を養うための支援に幅広く取り組みご利用者に選ばれる就労支援事業所として目指さなければなりません。

共同生活援助事業についても、感染拡大の影響を受けご利用者の生活にも制限を設けざるを得ないことも多く、毎年実施していた外出行事や外食行事等を中止しテイクアウトを利用した食事提供で行事の代替をしました。幸いにも感染したり体調を崩したり引きこもってしまい仕事を休んでしまうご利用者もなく一年を無事に過ごすことが出来たことは良かったと思えます。

今年度一年を振り返ると、新型コロナウイルス感染の影響に伴いサービスの量と質を維持していくことに努め悪戦苦闘する年となりました。来年度以降は、感染対策に振り回されることなく、目の前のご利用者にそっと寄り添い笑顔で過ごせることを願ってコツコツとタンタンと取り組んでいきたいものです。

# 13) コージーガーデン

## 実施事業

- ①障害者多機能型事業
- ②共同生活援助事業
- ③通所介護事業・予防通所介護事業
- ④子育て支援事業

## 事業概要

### ①障害者多機能型事業

事業所名	障害者多機能型事業所 コージーガーデン
住所地	広島県三次市大田幸町 10266 番地 4
連絡先	0824-66-3555
定員	1. 生活介護 30名（含む共生型、通所介護） 2. 就労継続支援B型 20名 3. 就労移行 6名
利用対象者	1. 生活介護 <ul style="list-style-type: none"> <li>・常時介護が必要な障害者であって、障害程度区分3（併せて施設入所支援を利用する場合区分4）以上である者。</li> <li>・年齢が50歳以上で、障害程度区分2（併せて施設入所支援を利用する場合は区分3）以上である者。</li> </ul> 2. 就労継続支援B型 <ul style="list-style-type: none"> <li>・就労経験があって、年齢や体力の面で一般企業に雇用されることが困難となった障害者。</li> <li>・就労移行支援を利用した結果B型の利用が適当と判断された障害者。</li> <li>・以上に該当しない方で50歳に達している方もしくは障害基礎年金1級受給者の方。</li> </ul> 3. 就労移行 <ul style="list-style-type: none"> <li>・就労を希望する65歳未満の障害者であって単独で就労することが困難であるため、就労に必要な知識及び技術の習得若しくは就労先の紹介その他支援が必要な者。</li> </ul>
職員体制	1. 生活介護 管理者、サービス管理責任者、看護職員、生活支援員、介護職員 2. 就労継続支援B型 管理者、サービス管理責任者、職業指導員、生活支援員 目標工賃達成指導員 3. 就労移行 ・管理者、サービス管理責任者、生活支援員、職業指導員、就労支援員
開所日	1. 生活介護 月曜日～土曜日（但し、12月31日～1月3日までを除く）

	2. 就労継続支援B型 月曜日～日曜日（但し、12月31日～1月3日までを除く）
	3. 就労移行 月曜日～金曜日（但し、12月31日～1月3日までを除く）
開所時間	9：30～16：00

○生活介護

◇支援方針

- ・ご利用者一人ひとりの個別支援計画に沿って身体機能の維持向上、日常生活リズムの確立、社会活動への関わりや社会的自立に向けて、本人の希望も聞きながら援助、支援を行いました。

◇入浴

- ・ご利用者の心身の状況に応じて行うなど環境整備を行い、必要に応じて機械浴も実施する等安心して入浴していただけるよう努めました。

◇食事

- ・ゆっくり落ち着いておいしく楽しい食事が出来るように雰囲気作りに努めました。また状況に応じておにぎり、刻み食、ミキサー・ムース食なども用意して、自助具なども使いながら食べやすくする工夫をしました。

◇排泄

- ・個々の身体機能や生活習慣に合わせた排泄が出来るように援助しました。気兼ねなく安心して排泄して頂けるよう努めました。

◇健康管理

- ・来所時の健康チェックや服薬の管理を行いました。体温、脈拍、血圧だけでなく観察によって体調不良などを早期発見出来るよう努めました。

◇送迎

- ・ご利用者の身体状況、住居環境に応じた車両で、送迎マニュアルのもと安全な送迎を行いました。また状況に応じて添乗員付きの送迎を実施し安全に配慮しました。

◇日課（生活介護）

時 間	内 容
8：30～	スタッフミーティング
8：40～	迎え
9：30～	健康チェック、水分補給、トイレ誘導、朝の会、ラジオ体操
10：00～	個別活動（生産活動、日中活動、入浴など）
12：00～	昼食 口腔ケア
13：00～	休憩
14：00～	集団活動（製作活動・季節の行事・体操・クッキング・散歩・外出） ※通所介護と合同の場合もあり
15：00～	ティータイム
15：30～	帰宅準備、トイレ誘導
16：00～	送り
17：00	スタッフミーティング・終業

◇年間行事報告（生活介護）

※通所介護事業所と合同実施

○就労継続支援B型事業

◇個別支援計画

- ・個別支援計画を基に、生産活動及びその他の活動の機会を通じて、その知識及び能力向上のために必要な訓練等を提供しました。生活リズムの定着、社会生活力を高めるための活動を行います。また、ご利用者個々の特性や興味から発展し、就労へ結びつくようプログラムの開発に努めました。

◇生活プログラム

- ・生活リズムの定着、社会生活力を高めるための活動にも取り組みました。

◇就労プログラム

- ・パン工房事業  
パンの成形、商品開発、下準備、清掃、包装商品、陳列、接客、レジ、移動販売等
- ・レストラン事業  
接客、食器洗浄、清掃、下処理、手仕事、配食、運搬
- ・里山産品事業  
里山地産の果実・野菜の集荷、出荷、加工・分別・運搬、農作業補助、塩事業（商品開発・製造・販売）トマト作業、畑作り、農福連携等
- ・営繕作業  
周辺環境美化等

◇工賃向上計画

- ・工賃向上を目的として各事業の収益性を高めるために、ご利用者各自の能力が向上するプログラムを作るとともに、職員、ご利用者の共通意識として売上向上への志を持ち、質の向上と作業項目の増加を目指しました。

◇送迎

- ・ご利用者の身体状況、住居環境に応じた車両で、送迎マニュアルのもと安全な送迎を行いました。

○就労移行支援事業

- ・就労に向けた知識及び技能訓練（面接、接遇、身嗜み、就労分野に関する基本知識）
- ・法人内就労継続支援B型事業所の就労実習
- ・職場体験実習、一般企業就労前実習

◇個別支援計画

- ・ご利用者本人の意思を基本として、一緒に話し合い、要求や希望に沿えるように作成しました。就労に必要な知識及び技能習得や一般就労に向けた支援計画を策定しました。

◇就労支援プログラム

- ・一般就労に向けた心構え、履歴書の書き方、面接対応等の練習を取り入れ、ハローワーク等からの求人情報の収集に努めました。
- ・特別支援学校から一般企業への就業の際、ご家族・市町・特別支援学校等と連携を図り、就労訓練の実施・評価を行い、卒業後の就労がスムーズに定着出来るよう支援をしました。

◇送迎

- ・ご利用者の身体状況、住居環境に応じた車両で、送迎マニュアルのもと安全な送迎を行いました。

◇日課（就労継続支援B型・就労移行）

時 間	内 容
8:30～	スタッフミーティング
8:40～	迎え
9:30～	健康チェック、各担当部署へ移動
10:00～	作業開始
12:00～	昼食、休憩
13:00～	作業開始
15:30～	帰宅準備
16:00～	送り
17:00～	終礼ミーティング・終業

#### 年間行事報告

令和/年	月	日	行事名	
3	7	15・17・ 25・28・ 30	お楽しみ会 サーティワンでアイスを食べよう	
		9	23	ミスドのドーナツを選んで食べよう
		10	25・27	マクドナルドのハンバーガーを選んで食べよう
		11	24・29	丸亀製麺の気分をあげよう
		12	24	クリスマス会
4	3	2	3	節分 豆まき会
		3	18～25	年末感謝祭

#### ◇職員研修（現任者研修）

令和/年	月	日	現任者研修実施内容	
3	6	30	法令遵守・コンプライアンス・非常災害時の対応	
		8	4	個人情報取り扱い・感染症及び食中毒対策
		9	1	高齢者、障害者虐待防止・認知症ケア
		10	6	介護技術論・リスクマネジメント、事故防止
		11	3	介護予防・褥瘡予防と治療・接遇、マナー
		12	1	身体拘束ゼロの取り組み・苦情処理の取り扱いと手順
4	1	12	感染症及び食中毒対策・高齢者、障害者虐待防止・ターミナルケア	
		2	2	リスクマネジメント、事故防止・メンタルヘルス

#### ◇職員会議及び各種委員会

令和/年	月	日	会議名	主な会議内容
3	6	30	コープガーデン全体会議	運営会議・FCC会議など報告、ヒヤリハット・アクシデントなどの報告、その他検討課題、目標管理シート内容振り返り
			コープガーデン全体会議	運営会議・FCC会議など報告、ヒヤリハット・アクシデントなどの報告、その他検討課題
			コープガーデン全体会議	運営会議・FCC会議など報告、ヒヤリハット・アクシデントなどの報告、その他検討課題

	10	6	コージーガーデン全体会議	運営会議・FCC 会議など報告、ヒヤリハット・アクシデントなどの報告、その他検討課題
	11	3	コージーガーデン全体会議	運営会議・FCC 会議など報告、ヒヤリハット・アクシデントなどの報告、その他検討課題
	12	1	コージーガーデン全体会議	運営会議・FCC 会議など報告、ヒヤリハット・アクシデントなどの報告、その他検討課題
4	1	12	コージーガーデン全体会議	運営会議・FCC 会議など報告、ヒヤリハット・アクシデントなどの報告、その他検討課題
	2	2	コージーガーデン全体会議	運営会議・FCC 会議など報告、ヒヤリハット・アクシデントなどの報告、その他検討課題（年度の振り返り、次期役割分担告知など）
	3	31	コージーガーデン全体会議	運営会議・FCC 会議など報告、ヒヤリハット・アクシデントなどの報告、その他検討課題（年度の振り返り、次期役割分担告知など）

## ②共同生活援助事業

事業所名	共同生活援助事業所 コージーガーデン
住所地	広島県三次市大田幸町 10266 番地 4
連絡先	0824-66-2611
定員	6名
利用対象者	障害支援区分が区分1以下に該当する身体障害者（65才未満の者または65歳に達する日の前日までに障害福祉サービス若しくは、これに準ずるものを利用したことがある者に限る）知的障害者及び精神障害者。障害支援区分2以上の方であっても、希望する場合は利用可能。
職員体制	管理者、サービス管理責任者、世話人、生活支援員、夜間支援員
開所日	365日
開所時間	24時間

### ◇個別支援計画

- ・共同生活住居に入居しているご利用者につき、主として夜間及び土・日曜日等において、入浴、排泄及び食事等の介護、調理、洗濯及び掃除等の家事、生活等に関する相談及び助言、就労先その他関係機関との連絡、その他の必要な日常生活上の支援を行うための計画を策定しました。

### ◇家事などの実施

- ・日常の家事(洗濯、調理、掃除等)を積極的に行えるように促しました。ご利用者個々の役割をとおし、良好な人間関係が築けることに努めました。

### ◇食事

- ・食事を通して生活リズムの安定を図りました。

### ◇健康管理・健康相談

- ・緊急時及び定期健診の対応と服薬管理を行いました。必要に応じて、主治医との連携をとりながら健康管理を行い、必要があれば服薬管理を行いました。

### ◇関係機関との連絡調整

- ・身体状況等が変わった場合の障害支援区分の変更や関連福祉サービス（訪問介護・移動支援等）の利用希望がある場合は相談支援事業所等との連携を図りました。

◇日課

時 間	仕事日	休みの日
7:30～	朝食(服薬確認)	朝食(服薬確認)
8:00～	出勤準備・安否確認	安否確認
9:00～	出勤(各自の場所にて就労)	
12:00～		昼食(服薬確認)
15:00～		入浴声掛け、援助
16:00～	帰館・入浴など	
18:00～	夕食(服薬確認)	夕食(服薬確認)
18:50～	安否確認	安否確認

◇年間行事報告

令和/年	月	日	行事名
3	8	25.26	夏祭り(合同)
	10	16	コージーガーデンコテージの遠足
4	1	1	初詣
	1	14	とんど、餅つき(合同)

◇職員研修(現任者研修)

※障害者多機能型事業所と合同実施

◇職員会議及び各種委員会

※障害者多機能型事業所と合同実施

③通所介護事業・介護予防通所サービス事業

事業所名	通所介護事業所コージーガーデン 介護予防通所サービス事業所コージーガーデン
住所地	広島県三次市大田幸町 10266 番地 4
連絡先	0824-66-2611
定 員	30 名(含む共生型、生活介護)
利用対象者	要支援 1・2、 要介護 1～5
職員体制	管理者、生活相談員、看護職員、介護職員、機能訓練指導員、管理栄養士
開所日	月曜日～土曜日 ※(12月31日～1月3日休業)
開所時間	9:20～16:00

◇通所介護計画

- ・居宅サービス計画に基づき通所介護計画を策定しました。介護予防通所介護については、地域包括支援センターの介護予防サービス支援計画に基づき介護予防通所介護計画を策定し、通所介護計画及び介護予防通所介護計画は、身体介護、食事介助、認知症ケア、余暇活動の充実等、個別の支援目標を設定しご利用者が充実した在宅生活が継続出来るよう計画し実施することに努めました。

◇食事

- ・管理栄養士の立てた献立を季節折々の里山野菜を使ってひとり一人の好みや身体状況に合わせて用意させていただきました。

◇入浴

- ・ご利用者の介護負担の軽減のため、在宅での入浴が困難なご利用者に対してサービスを提供しました。

◇排泄

- ・ご利用者の状態に応じて適切な排泄介助を行い、排泄の自立についても適切な援助を行いました。便秘予防等の為、水分補給等をこまめに行いました。

◇健康管理

- ・毎日のバイタルチェックや毎月の体重測定、必要時の健康相談を行い、疾病・異常の早期発見に努めました。また、配慮すべき身体状況や健康状態にある場合はご家族やその他関係機関等との連携を密に行い体調回復、健康維持管理に努めました。

◇機能訓練

- ・日常生活が維持出来るよう理学療法士によって個別のプログラムをたて、それぞれの状況にあった身体機能訓練運動を行いました。

◇送迎

- ・ご利用者の身体状況、住居環境に応じた車両で、送迎マニュアルのもと安全な送迎を行いました。

◇日課

時 間	内 容
8：30～	スタッフミーティング、迎え
9：20～	出迎え、水分補給、健康チェック（検温、血圧測定）
9：45～	朝の会「今日は何の日」、ラジオ体操
10：10～	個別プログラム（入浴、足浴、個別機能訓練、脳トレーニング）
11：40～	口腔体操
12：00～	昼食 口腔ケア
13：00～	休憩（午睡）水分補給
14：00～	集団プログラム（製作活動・季節の行事・体操・クッキング・散歩・外出） ※生活介護と合同の場合もあり
15：00～	ティータイム
15：45～	ゲーム・帰りの体操・帰宅準備
16：00～	送り、デイサービス館内の清掃
16：30～	スタッフミーティング
17：00	終業

◇年間行事報告

令和/4	月	日	行事名
3	4	13. 14	4月誕生日会 関東風桜餅作り
	5	28	一日パン屋さん
	7	16. 26	7月誕生日会
			適宜
8	適宜	布野の道の駅までドライブ&アイスを食べに行こう！	

		25. 26	夏祭り
	9	適宜	ミスタードーナツを食べよう！
		適宜	9月誕生日会
	10	適宜	10月誕生日会
		29	ハロウィンパーティー
	11	15	消防訓練
		適宜	紅葉狩りドライブ&カフェ
		適宜	11月誕生日会 クレープ作り
		適宜	コスモス迷路へ行こう！（ドライブ）
	12	23～25	コストコケーキとプレゼントでクリスマス会
		適宜	12月誕生日会
4	1	4	書初め
		適宜	1月誕生日会
		14	とんど、餅つき（白玉団子作り）
	2		コロナにより行事なし
	3	適宜	3月誕生日会
		適宜	風季舎の焼菓子を食べてフレーバーラテでお茶会

◇三次市介護予防事業受託業務

元気ハツラツ教室

新型コロナウイルス感染防止対策のため三次市より中止の指示あり。

◇職員研修（現任者研修）

※障害者多機能型事業所と合同で開催

◇職員会議及び各種委員会

令和/年	月	日	会議名	主な会議内容			
3	4	27	D S会議	今月の行事について	来月の予定	ご利用者の特記	その他
	5	25	D S会議	今月の行事について	来月の予定	ご利用者の特記	その他
	6	29	D S会議	今月の行事について	来月の予定	ご利用者の特記	その他
	7	26	D S会議	今月の行事について	来月の予定	ご利用者の特記	その他
	8	23	D S会議	今月の行事について	来月の予定	ご利用者の特記	その他
	9	27	D S会議	今月の行事について	来月の予定	ご利用者の特記	その他
	10	25	D S会議	今月の行事について	来月の予定	ご利用者の特記	その他
	11	22	D S会議	今月の行事について	来月の予定	ご利用者の特記	その他
	12	20	D S会議	今月の行事について	来月の予定	ご利用者の特記	その他
4	1	24	D S会議	今月の行事について	来月の予定	ご利用者の特記	その他
	2	19	D S会議	今月の行事について	来月の予定	ご利用者の特記	その他
	3	28	D S会議	今月の行事について	来月の予定	ご利用者の特記	その他

#### ④子育て支援サービス

事業所名	事業所内保育施設 こどもの家のこのこのっこ
住所地	広島県三次市大田幸町 10266 番地 4
連絡先	0824-66-3555
定員	9名(1日あたり)
利用対象者	0歳から未就学園児を対象とし、事業所内にて勤務している職員の乳幼児・子供。
職員体制	管理者、保育士、看護師、指導員
開所日	月曜日～金曜日 (ただし祝日、12月31日～1月3日を除く)
開所時間	7:30～18:30

#### ◇保育内容

利用がありませんでした。

### 共通必要事項

#### ◇地域交流・地域貢献 等

国道 375 号線清掃活動

#### ◇ボランティア実習生受け入れ

令和/年	月	日	所属団体等	受け入れ内容
3	9	21.24	新見公立大学	施設見学

#### ◇ボラバイト受入れ状況

ボラバイト内容	コーギーガーデン全体
	0

#### 事故報告 (※車両事故を除く)

(件数)

区分	障害	通所介護
事故報告事案 (保険者に報告事案)	0	0

(件数)

事故内訳	障害	通所介護
転倒	4	3
ずり落ち	0	0
転落	1	0
暴行	14	0
誤嚥	0	0
異食	0	0
誤薬 (忘れ含む)	0	0
自虐行為	2	0
利用者同士トラブル	0	1
送迎	0	0

施設外徘徊	9	1
-------	---	---

◇車両事故 (件数)

区分	コージーガーデン全体
車両事故事案	2

(件数)

事故内訳	コージーガーデン全体
対物事故	2

◇消防訓練・避難訓練

令和/年	月	日	訓練内容
3	6	16	総合避難訓練
	11	15	総合避難訓練 消防署立ち会い有

◇非常災害時訓練

令和/年	月	日	訓練内容
3	11	5	地震設定 広島県一斉地震防災訓練

◇要望・苦情対応 (件数)

区分	障害者	高齢者	のっこ
要望・苦情対応事案	0	0	0

◇感染症及び食中毒まん延防止対策 (件数)

区分	コージーガーデン全体
感染症発症事案	1
食中毒発症事案	0

◇虐待防止対策 (件数)

区分	コージーガーデン全体
虐待事案	0

◇外部研修

令和/年	月	日	外部研修	人数
3	4	26	備北圏域障害者就業・生活支援センター研修会定着支援推進会議	1
	5	17	第1回 障害者就業・生活支援連絡会	1
	6	11	就労継続支援B型事業の利用に伴うアセスメント等実施方法協議・検討会	1
	7	12	障害者雇用企業等担当者研修会	1
	7	12	障害者雇用企業等担当者研修会	1
	7	16	就労継続支援B型事業の利用に伴うアセスメント等実施方法協議・検討会	1
	7	16	三次食品衛生協会 食品衛生講習会	1
	7	20	就労継続支援B型事業の利用に伴うアセスメント等実施方法協議・検討会	1

	8	5	安全運転管理者講習	1
	8	10	令和3年度指定障害福祉サービス事業者等集団指導研修	1
	9	14	就労継続支援B型事業の利用に伴うアセスメント等に係る支援カンファレンス	1
	10	8	就労継続B型事業利用に伴うアセスメント等に係る保護者説明会	1
	10	19・20	令和3年度強度行動障害支援者養成研修（基礎研修）	1
	11	1	令和3年度 広島県認知症介護基礎研修	2
	11	15	令和3年度福祉職場のリーダー育成研修 久田流「福祉職場の真のリーダーになる」	1
	11	29	令和3年度 障害者雇用企業等担当者研修会	1
4	1	11・12	令和3年度強度行動障害支援者養成研修（実践）	1
	1	31	広島県立三次高等技術専門学校企業説明会	1

## 振り返り・総括

就労継続B型事業所は、コロナ禍でのレストラン営業再開に向け色々模索してきましたが、営業再開には至りませんでした。しかしながら、新たに法人内他事業所の食事提供事業を開始することで、洗い物や食材の切込み等、社員さんが主となって働ける場所の提供を行うとともに、収益の確保を行うことができました。

農業部門ではあかまるこの販路拡大のため野菜バスとコラボし、広島市内での販売を開始しました。また、吉舎町敷地産の有機栽培大豆を味噌に加工したり新たな仕事を創出することができました。来年度は麦や梅の加工販売を行う予定で、一般販売だけでなく、他事業所の利用者様にも安全で美味しい地元産の野菜や加工品をお届けしたいと思っています。

共同生活援助では、利用者様の生活の安定を第一に、自立した生活を目指すことを念頭においてサービスを提供しました。利用者様それぞれが抱えている自立の有り様が様々ではありますが、利用者様同士での意見交換の場の活用などにより自立を目指す支援を提供することができました。意見を確認しやすい環境作りも支援を通じて行えたことで、今後も利用者様が自立した生活を送れるような事業所を目指していきたいと思っています。

共生型生活介護も新型コロナウイルスの影響を受けつつも感染対策を実施し、事業自体は殆ど休止することなくサービス提供を行うことができました。利用状況も安定傾向にあり、日常生活の自立を目指し、役割を担うことでやりがいや楽しさを提供するよう努めました。

共生型通所介護では、感染症対策に追われた1年で不安の声も多くありましたが、日頃から利用者様との丁寧な関わりを意識し、体調の変化や個々のニーズに応じて関係機関と連携して支援を行い乗り切ることができました。共生型サービスとして生活介護事業の利用者様との日常的な交流も深まり、役割や生きがいを創出することで「通いたい」と思っていただけの事業所を継続し、今後ともご利用者様の笑顔と健康を維持できるよう、さらなる活動内容の充実を目指して行きたいと思っています。

就労移行支援事業所は利用状況の改善は難しかったものの、関係機関や他企業、就労継続支援B型事業所との連携強化や企業実習を行えるように整備し、今後の事業展開が利用者様の可能性を広げることにつながる土台を作ることができました。

令和3年度も新型コロナウイルス感染症が猛威を振るい、事業継続振のために奔走した1年でしたが、コロナ前に戻ることを待つのではなく、新しい取り組みを始めた「攻める」事業展開を行うことができた一年でした。

# 14) ゆうしゃいんCCM

## 実施事業

- ① 日中サービス支援型共同生活援助事業
- ② 短期入所事業
- ③ 相談支援事業
- ④ 居宅介護支援事業

## 事業概要

### ①日中サービス支援型共同生活援助事業

事業所名	日中サービス支援型共同生活援助事業所 ゆうしゃいんCCM
住所地	広島県三次市大田幸町 10388-7
連絡先	0824-66-3555
定員	20名(2ユニット 各ユニット10名)
利用対象者	障害支援区分3以上に該当する身体障害者(65歳未満の者又は65歳に達する日の前日までに障害福祉サービス若しくは、これに準ずるものを利用したことがある者に限る)知的障害者及び精神障害者。
職員体制	管理者、サービス管理責任者、生活支援員、世話人、夜勤専従者、看護職員
開所日	365日
開所時間	24時間

#### ◇個別支援計画

- ・共同生活援助に入居しているご利用者様に対して、必要な日常生活上の支援を行うための計画を策定し、生活状況の確認(モニタリング)を定期的に行いました。
- ・ご利用者様の日々の生活を充実させるために、日中系サービスとの連携を図りました。

#### ◇家事などの実施

- ・自主的に日常の家事(洗濯、調理、掃除等)が行えるよう支援しました。また、ご利用者個々の役割を通し、良好な人間関係が築けるように努めました。

#### ◇食事

- ・食事を通して生活リズムの安定を図りました。

#### ◇健康管理・健康相談

- ・緊急時及び定期健診の対応と服薬管理を行いました。
- ・主治医・医療機関と連携をとりながら健康管理を行いました。

#### ◇関係機関との連絡調整

- ・住み替えや関連福祉サービス(居宅介護看護・移動支援・介護保険サービス等)の利用希望に対し、

関係機関との連絡・調整を行いました。

◇障害者自立支援協議会等への報告と評価

・令和3年7月29日実施

◇体験の機会・場の提供

- ・1名のご利用者様がグループホームで経験を積み、アパートに転居されました。
- ・他の施設と連携を行い体験の場の提供を行いました。

◇日課

時間	日中活動支援	仕事日	休みの日
7:30～	朝食	朝食	朝食
8:00～		出勤準備	
9:00～	日中活動・入浴など	出勤	日中活動
12:00～	昼食		昼食
13:00～	日中活動・入浴など		日中活動・入浴など
16:00～		帰館、入浴など	
18:00～	夕食	夕食	夕食
19:00～	就寝準備		
21:00～	就寝、安否確認	就寝、安否確認	就寝、安否確認

◇年間行事報告

令和/年	月	日	行事内容
3	8	21	花火大会
	9	26	おやつにアイスクリームを食べよう
	10	16, 18	もののけミュージアムに行こう
	11	14	ボッチャ大会
	12	24	クリスマスケーキを食べよう
4	1	1	お正月行事 初詣
	1	4	新春餅つき大会
	1	15	とんど
	2	14	バレンタイン チョコレートフォンデュを作ろう
	3	14	ホワイトデーのお返し

◇職員研修（現任者研修）

令和/年	月	日	現任者研修実施内容
3	6	30	法令遵守・コンプライアンス、非常災害時の対応
	8	4	個人情報の取り扱い、感染症及び食中毒対応
	9	1	高齢者・障害者虐待防止、認知症ケア
	10	6	介護技術論、リスクマネジメント・事故防止
	11	3	介護予防、褥瘡予防と治療、接遇・マナー
	12	1	身体拘束ゼロの取り組み、苦情処理の取り組みと手順
4	1	12	感染症及び食中毒対応、高齢者・障害者虐待防止、ターミナルケア
	2	2	リスクマネジメント・事故防止、メンタルヘルス

◇職員会議及び各種委員会

令和/年	月	日	会議名	主な会議の内容
3	1	7	CCM 会議	ケース会議・業務について
	1	7	入居判定会議	入居判定
	1	30	CCM 会議	ケース会議・業務について
	2	27	CCM 会議	ケース会議・業務について
	3	22	36 協定会議	36 協定代表者選任について
	3	27	CCM 会議	ケース会議・業務について
	4	24	CCM 会議	ケース会議・業務について
	5	22	CCM 会議	ケース会議・業務について
	6	26	CCM 会議	ケース会議・業務について
	8	21	CCM 会議	ケース会議・業務について
	9	25	CCM 会議	ケース会議・業務について
	11	27	CCM 会議	ケース会議・業務について
12	25	CCM 会議	ケース会議・業務について	
4	1	18	CCM 会議	ケース会議・業務について
	2	8	CCM 会議	ケース会議・業務について
	3	22	36 協定会議	36 協定代表者選任について
	3	31	CCM 会議	ケース会議・業務について・入居判定
	4	8	CCM 会議	ケース会議・業務について

②短期入所事業

事業所名	併設型短期入所事業所 ゆうしゃいん CCM
住所地	広島県三次市大田幸町 10388-7
連絡先	0824-66-3555
定員	5名(1人部屋×3室 2人部屋×1室)
利用対象者	障害支援区分1以上の障害(身体・知的・精神)者・児
職員体制	※日中サービス支援型共同生活援助事業と同様
開所日	365日
開所時間	24時間

◇三次市障害者緊急短期入所居室確保事業

- ・三次市民のための緊急短期入所の提供又は三次市地域生活支援拠点事業による受入支援、障害者虐待防止法の規定による一時保護による受入れのため、短期入所の空床を常時1床確保しました。

・令和3年度受け入れ実績

種別	実人数	延べ日数
受入支援	0	0
一時保護	2	113
短期入所	2	21

◇個別支援計画

- ・短期利用を目的とした生活のアセスメント(状況把握と評価)を行いました。
- ・短期利用することで日常生活の維持と家族関係の調整が図られることに着目し、利用期間中においては、日常生活に寄り添い個別ケアに努めました。

◇食事

- ・食事を通して生活リズムの安定を図り、ご利用者個々のペースでゆっくり落ち着いて食事が楽しんで頂けるよう雰囲気づくりに努めました。

◇入浴

- ・障害特性や身体機能に応じた入浴手順のもと、プライバシーに配慮した入浴を通して身体面の清潔、精神面の癒しとなるよう努めました。

◇排泄

- ・個々の障害特性や身体機能、生活リズムにあわせた排泄ケアを実施しました。

◇送迎

- ・安全かつ快適に、また、ご利用者・ご家族の生活パターンに根ざしたものとなるよう可能な限り柔軟な対応を行いました。

◇緊急時の受入れ・対応

- ・ご利用者様の急な体調不良や、介護者の急病等の場合、短期入所の緊急受入を実施しました。

◇日中活動

- ・ご利用者の趣味などのニーズ把握に努め、生活の張りや楽しみが持てるように支援しました。
- ・これまでの在宅生活での活動が可能な限り継続できるように支援しました。

◇日課

時間	内容
7:00～	朝食
9:00～	生産活動、入浴(2回/週)
12:00～	昼食
13:00～	生産活動、入浴(2回/週)
15:00～	ティータイム
18:00～	夕食
19:00～	就寝準備
21:00～	就寝

◇年間行事報告

- ※日中サービス支援型生活援助事業と合同で開催

◇職員研修(現任者研修)

- ※日中サービス支援型共同生活援助事業と合同で開催

◇職員会議及び各種研修会

※日中サービス支援型共同生活援助事業と合同で開催

③相談支援事業

事業所名	指定相談支援事業者 ゆうしゃいん
住所地	広島県三次市大田幸町 10388-7
連絡先	0824-66-3555 (24 時間対応可能)
利用者対象	身体障害者、知的障害者、精神障害者、難病患者、障害児
サービス提供地域	三次市、庄原市
職員体制	管理者、相談支援専門員 地域移行、地域定着支援を担当する者 (一般相談支援事業のみ)
開所日	月曜日～金曜日 (但し、年末 12 月 29 日～1 月 3 日を除く)
開所時間	8 : 30～17 : 00

◇相談内容 ※重複有り

区分	地域	相談者	身体障害	重症心身障害	知的障害	精神障害	発達障害	高次脳機能障害	その他
障害者	三次市	1,063	85	13	404	496	31	11	24
	庄原市	471	64	0	163	238	0	0	6
	その他	50	2	0	42	6	0	0	0
障害児	三次市	16	1	0	11	0	3	0	1
	庄原市	0	0	0	0	0	0	0	0
	その他	1	0	0	0	0	1	0	0
計		1,601	152	13	620	739	35	11	31

◇相談手段

区分	訪問	来所	同行	電話等相談	個別ケア会議	メール	関係機関	その他	合計
件数	591	242	177	521	38	0	1	31	1,601

◇相談内容

内容	件数
福祉サービスの利用に関すること	546
障害者や病状の理解に関する支援	20
健康・医療に関する支援	210
不安の解消・情緒安定に関する支援	8
保育・教育に関する支援	5
家族関係・人間関係に関する支援	169
家計・経済に関する支援	145
生活技術に関する支援	182
就労に関する支援	265
社会参加・余暇	28
権利擁護	4
その他	26
合計	1,601

◇新規契約者

区分	地域	契約者	身体障害	重症心身障害	知的障害	精神障害	発達障害	高次脳機能障害
障害者	三次市	14	1	1	4	7	0	1
	庄原市	2	1	0	1	0	0	0
	その他	2	1	0	0	1	0	0
計		18	3	1	5	8	0	1

◇計画相談・モニタリング ※契約者数は3月末時点

区分	地域	契約者	計画相談(新規)	サービス計画相談		
				再計画	計画変更	モニタリング
障害者	三次市	67	14	63	7	150
	庄原市	10	2	5	0	16
	その他	8	2	2	1	11
計		85	18	70	8	177

◇児童新規利用者 利用無し

区分	地域	契約者	身体障害	重症心身障害	知的障害	精神障害	発達障害
障害児	三次市						
	庄原市						
	その他						
計							

◇児童計画・モニタリング ※契約者数は3月末時点

区分	地域	契約者	計画相談(新規)	サービス計画相談		
				再計画	計画変更	モニタリング
障害児	三次市	4	0	3	4	10
	庄原市	0	0	0	0	0
	その他	1	0	1	0	2
計		5	0	4	4	12

◇職員研修(現任者研修)

※日中サービス支援型共同生活援助事業と合同で開催

◇職員会議及び各種委員会

開催状況	会議・研修会名
定期(月1回)	共生相談FCC会議
定期(週1回)	障害相談会議
適宜	ケアカンファレンス

開催状況	会議・研修会名
月1回	三次市相談支援部会 庄原市相談支援部会
月1回	備北障害者就業・生活支援連絡会

#### ④居宅介護支援事業

事業所名	居宅介護支援事業所 ゆうしゃいん
住所地	広島県三次市大田幸町 10388-7
連絡先	0824-66-3555 (24 時間対応可能)
サービス提供地域	庄原市・三次市・安芸高田市
職員体制	管理者、介護支援専門員
開所日	月曜日～土曜日
開所時間	8:30～17:00

#### ◇実態把握

在宅高齢者の状況を調査、介護ニーズの把握と援護が必要な高齢者への適切な助言、サービス提供を行いました。

#### ◇職員研修（現任者研修）

※日中サービス支援型共同生活援助事業と合同で開催

#### ◇職員会議及び各種委員会

令和	年	月	日	会議名	主な会議の内容
3		4	20	三良坂町地域連絡会議	事例検討会
		4	21	吉舎町地域連絡調整会議	民児協活動報告・各所属ケース報告・検討
		4	28	CCM 全体会議	各事業所活動報告・事故・虐待・感染症・食中毒・苦情受付・連絡事項・その他
		5	26	CCM 全体会議	各事業所活動報告・事故・虐待・感染症・食中毒・苦情受付・連絡事項・その他
		6	30	CCM 全体会議	各事業所活動報告・事故・虐待・感染症・食中毒・苦情受付・連絡事項・その他
		7	20	三良坂町地域連絡会議	事例検討会・ミニ講座「お薬管理について」
		7	21	吉舎町地域連絡調整会議	民児協活動報告・各所属ケース報告・検討
		8	4	CCM 全体会議	各事業所活動報告・事故・虐待・感染症・食中毒・苦情受付・連絡事項・その他
		9	1	CCM 全体会議	各事業所活動報告・事故・虐待・感染症・食中毒・苦情受付・連絡事項・その他
		10	6	CCM 全体会議	各事業所活動報告・事故・虐待・感染症・食中毒・苦情受付・連絡事項・その他
		10	19	三良坂町地域連絡会議	事例検討会
		10	20	吉舎町地域連絡調整会議	民児協活動報告・各所属ケース報告・検討
		11	3	CCM 全体会議	各事業所活動報告・事故・虐待・感染症・食中毒・苦情受付・連絡事項・その他
		11	16	三良坂町地域連絡会議	事例検討会
		11	18	吉舎町地域連絡調整会議	民児協活動報告・各所属ケース報告・検討
		4		12	1
1	12			CCM 全体会議	各事業所活動報告・事故・虐待・感染症・食

				中毒・苦情受付・連絡事項・その他
	2	2	CCM 全体会議	各事業所活動報告・事故・虐待・感染症・食中毒・苦情受付・連絡事項・その他
	3	9	CCM 全体会議	各事業所活動報告・事故・虐待・感染症・食中毒・苦情受付・連絡事項・その他
	3	23	吉舎町地域連絡調整会議	民児協活動報告・各所属ケース報告・検討

※毎月1回のFCC全事業所によるケース調整 ZOOM 会議

※毎月1回居宅ミーティング

## 共通必要事項

◇地域交流・地域貢献 等

新型コロナウイルス感染症対策のため中止しました。

◇ボランティア・実習生受け入れ状況

令和/年	月	日	所属団体等	受け入れ内容
3	9	21・24	新見公立大学	施設見学

◇事故報告（※車両事故を除く）

(件数)

区分	共同生活援助	短期入所	相談支援	居宅
事故報告事案（保険者に報告事案）	0	0	0	0

(件数)

事故内訳	共同生活援助	短期入所	相談支援	居宅
転倒	6	0	0	0
ずり落ち	2	0	0	0
転落	0	0	0	0
暴行	1	3	0	0
誤嚥	0	0	0	0
異食	0	0	0	0
誤薬（忘れ含む）	1	0	0	0
自虐行為	1	0	0	0
利用者同士トラブル	0	2	0	0
送迎	0	0	0	0
施設外徘徊	7	1	0	0

◇車両事故報告

(件数)

区分	ゆうしゃいんCCM全体
車両事故事案	4

(件数)

事故内訳	ゆうしゃいんCCM全体
対物事故	4

◇消防訓練・避難訓練

令和/年	月	日	訓練内容
3	6	16	総合避難訓練 夜間想定
	11	15	総合避難訓練 夜間想定 立ち会い有

◇非常災害時訓練

令和/年	月	日	訓練内容
3	11	5	地震設定 広島県一斉地震防災訓練

◇要望・苦情対応

(件数)

区分	共同生活援助	短期入所	相談支援	居宅
要望・苦情対応事案	0	1	0	0

◇感染症及び食中毒まん延防止対策

(件数)

区分	ゆうしゃいん CCM 全体
感染症発症事案	1
食中毒発症事案	0

◇虐待防止対策

(件数)

区分	ゆうしゃいん CCM 全体
虐待事案	1

◇外部研修 (CCM)

令和/年	月	日	外部研修	人数
3	6	11	就労継続支援 B 型事業の利用に伴うアセスメント等実施方法協議・検討会	1
	6	25	令和 3 年度第 1 回理事会及び定時社員総会	1
	7	12	障害者雇用企業等担当者研修会	1
	7	29	令和 3 年度第 1 回三次市障害者支援協議会	1
	8	27	令和 3 年度福祉職場のリーダー育成研修 久田流「福祉職場の真のリーダーになる」	1
	10	1	令和 3 年度「福祉分野における生産性向上セミナー」	1
	10	19・20	令和 3 年度 広島県サービス管理責任者及び児童発達支援管理責任者更新研修	1
	11	16	令和 3 年度「福祉分野における生産性向上セミナー」	1
	12	6・7	令和 3 年度強度行動障害支援者養成研修 (基礎)	1
	12	17	就労支援フォーラム NIPPON2021	1
	12	18・19	就労支援フォーラム NIPPON2021	1
4	1	11	令和 3 年度「福祉分野における生産性向上セミナー」	1
	1	11・12	令和 3 年度強度行動障害支援者養成研修 (実践)	1
	3	8	令和 3 年度 第 2 回三次市障害者支援協議会	1

	3	13	三次市障害者支援ネットワーク連絡会議 意思決定支援研修	1
	3	22	地域生活支援の推進に関する情報交換会	1
	3	25	全国身体障害者施設協議会第34回経営セミナー	1

◇外部研修（相談）

令和/年	月	日	外部研修	人数
3	4	26	備北障害者就業・生活支援センター研修会	1
	6	22・23	令和3年度 広島県相談視線従事者現任研修 1日目、2日目	1
	7	6	三次市相談支援部会 定例会	2
	8	10	令和3年度指定障害福祉サービス事業者等集団指導研修	1
	8	19	令和3年度 広島県相談視線従事者現任研修 3日目	1
	10	5	令和3年度 自殺対策関係者研修会	1
	10	19	庄原市立庄原小学校第2回ケース会議	1
	11	5	令和3年度 広島県相談視線従事者現任研修 4日目	1
	12	6・7	令和3年度強度行動障害支援者養成研修（基礎）	1
4	12	17	庄原市立庄原小学校第3回ケース会議	1
	1	11・12	令和3年度強度行動障害支援者養成研修（実践）	1
	3	16	令和3年度通常理事会及び臨時社員総会	1

◇外部研修（居宅）

令和/年	月	日	外部研修	人数
3	4	20	令和3年度みらさか地域ケア会議 4月	1
	4	21	吉舎町地域連絡調整会議 4月	1
	7	10	令和3年度第1回多職種連携研修会	1
	7	20	令和3年度みらさか地域ケア会議 7月	1
	7	21	吉舎町地域連絡調整会議 7月	1
	10	19	令和3年度みらさか地域ケア会議 10月	1
	10	20	吉舎町地域連絡調整会議 10月	1
	10	29	2021年度市立三次中央病院 看護ケアオープン研修	1
	11	1	2021年度市立三次中央病院 看護ケアオープン研修	1
	11	2	三次市介護支援専門員連絡協議会 事例検討会	2
	11	16	令和3年度みらさか地域ケア会議 11月	1
	11	25	フレイル・サルコペニアを地域で考える	1
	12	3	三次市避難行動要支援者個別避難計画作成に関する説明会	1
	12	20	介護サービス計画書の記載要領に関する研修会	1
4	2	16	令和3年度 居宅介護支援事業所における管理者研修（実践編）	1
	2	17～23	令和3年度実務研修実習指導者養成研修	1
	2	23	令和3年度第2回三次・庄原地区多職種連携会議研修会ノーリフティングケア導入へ	1
	3	13	令和3年度第21回ケアマネジメント広島大会	1

## 振り返り・総括

---

2年目を迎えたゆうしゃいん CCM です。目の前の事例に対して、1年目で培ったスピード感のある行動力と問題解決力とおもいやりで、困りごとのままにしておかない、「この場所があってよかった」を実感していただける施設運営を目指し、日々の業務に専念しました。

ゆうしゃいん CCM だからこそ出来ることを増やしていくと共に、入居様様が日々安心して楽しく暮らしていただける場所としての空間づくりを創造していきます。

令和3年2月から始まった、三次市障害者緊急短期入所居室確保事業では、虐待による一時保護の受け入れ、介護者のレスパイトでの緊急受け入れ等を行い、地域や関係機関との連携強化も行うことができました。

今後も、相談支援事業所と居宅介護支援事業所と力を合わせ、地域生活支援拠点としての役割、責任を果たし、信頼をひとつひとつ築いていき、「ケアリング・コミュニティ・マネジメントの確立」を目指します。